

**市内中小企業の景況について**  
(第 125 回京都市中小企業経営動向実態調査)

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 29 年 12 月
- ・ 調査対象期間 平成 29 年 10 月～12 月期 (3 箇月実績) / 平成 30 年 1～3 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 369 社, 非製造業 431 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。480 社が回答 (回収率 60%)。

業種別回答企業数 (%)

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数	(構成比)	項 目	企業数	(構成比)
製造業	229	( 47.7 )	非製造業	251	( 52.3 )
西 陣	23	( 4.8 )	卸 売	61	( 12.7 )
染 色	26	( 5.4 )	小 売	46	( 9.6 )
印 刷	25	( 5.2 )	情 報 通 信	20	( 4.2 )
窯 業	15	( 3.1 )	飲 食 ・ 宿 泊	35	( 7.3 )
化 学	17	( 3.5 )	サ ー ビ ス	50	( 10.4 )
金 属	26	( 5.4 )	建 設	39	( 8.1 )
機 械	30	( 6.3 )	不 明	0	( 0.0 )
その他の製造	67	( 14.0 )	合 計	480	( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	57	( 11.9 )
-----------------------	----	----------

➤ =Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模 / 資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

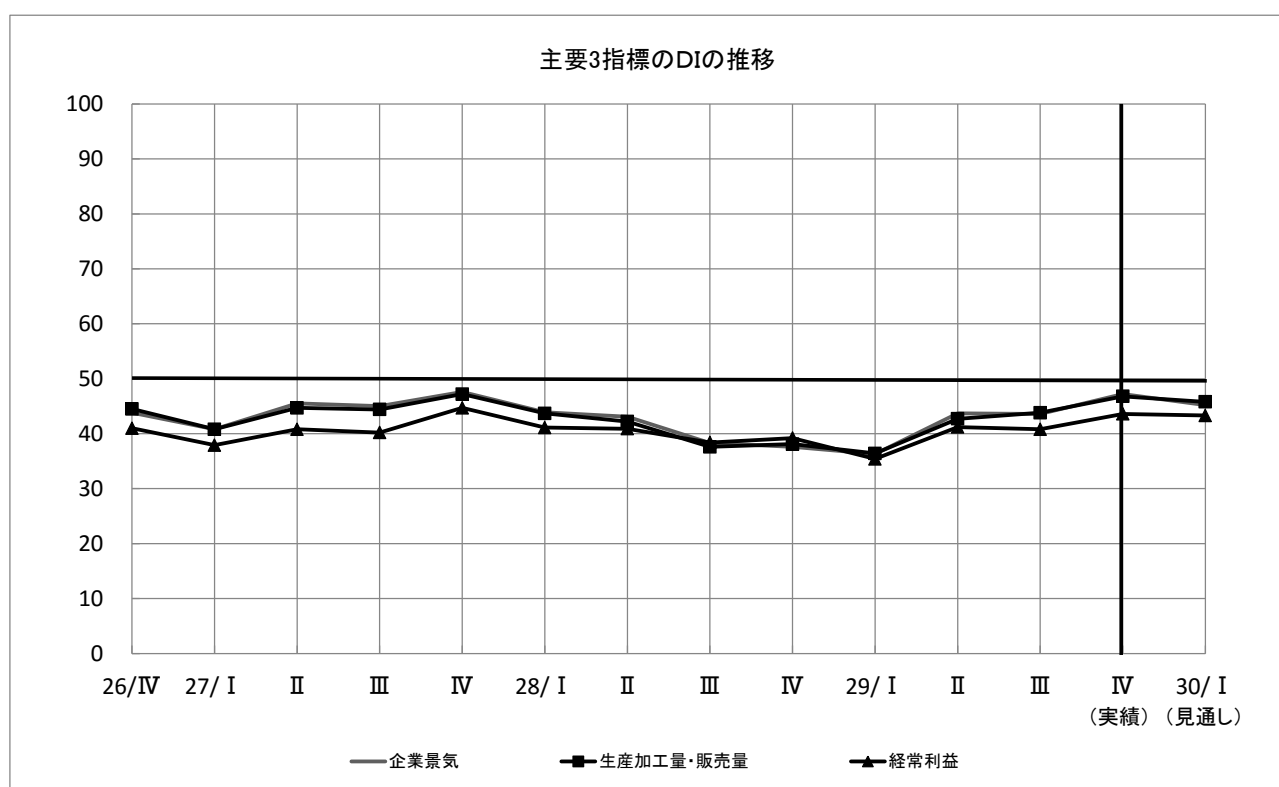
URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

# 調査結果概要

## 1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で3.6ポイント上昇した。製造業で3.2ポイント上昇、非製造業で3.8ポイント上昇した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で2.0ポイント低下。製造業で0.9ポイント低下、非製造業では3.0ポイント低下の見込み。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (7-9月)		今期 (10-12月)		来期 (H30/1-3月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	43.6	▼0.1	47.2	△3.6	45.2	▼2.0
	製造業	46.6	△1.6	49.8	△3.2	48.9	▼0.9
	非製造業	40.9	▼1.4	44.7	△3.8	41.7	▼3.0
生産加工量・販売量DI	全産業	43.8	△1.1	46.8	△3.0	45.8	▼1.0
	製造業	47.0	△3.8	50.9	△3.9	48.8	▼2.1
	非製造業	40.6	▼1.5	42.5	△1.9	42.6	△0.1
経常利益DI	全産業	40.8	▼0.4	43.6	△2.8	43.3	▼0.3
	製造業	43.9	△1.1	48.4	△4.5	47.0	▼1.4
	非製造業	37.9	▼1.6	38.7	△0.8	39.4	△0.7

<主要3指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	49.8	△3.2	48.9	▼0.9	50.9	△3.9	48.8	▼2.1	48.4	△4.5	47.0	▼1.4
西陣	32.6	▼3.1	34.8	△2.2	32.6	▼3.1	30.4	▼2.2	32.6	▼7.9	32.6	0.0
染色	38.5	△3.3	42.3	△3.8	36.5	△1.9	38.5	△2.0	36.5	△1.9	38.5	△2.0
印刷	32.0	▼3.2	47.9	△15.9	34.0	▼3.0	50.0	△16.0	36.0	▼1.0	44.0	△8.0
窯業	53.8	△10.9	40.9	▼12.9	57.7	△11.5	45.5	▼12.2	53.8	△18.1	40.9	▼12.9
化学	62.5	△1.6	50.0	▼12.5	65.6	△6.9	50.0	▼15.6	50.0	▼2.2	50.0	0.0
金属	67.3	△19.7	59.6	▼7.7	69.2	△19.2	63.5	▼5.7	61.5	△21.0	53.8	▼7.7
機械	75.0	△5.4	51.9	▼23.1	72.2	△4.8	51.9	▼20.3	71.4	△8.4	57.4	▼14.0
その他の製造	45.5	▼1.5	52.3	△6.8	48.5	△0.8	52.3	△3.8	47.0	△2.4	50.0	△3.0
非製造業	44.7	△3.8	41.7	▼3.0	42.5	△1.9	42.6	△0.1	38.7	△0.8	39.4	△0.7
卸売	45.6	△9.6	34.3	▼11.3	45.4	△8.4	37.3	▼8.1	41.1	△4.7	34.9	▼6.2
小売	46.6	△2.6	45.2	▼1.4	42.3	△1.7	44.4	△2.1	37.8	0.0	39.7	△1.9
情報通信	55.0	△2.8	60.5	△5.5	52.6	△4.8	64.7	△12.1	47.2	△5.9	55.9	△8.7
飲食・宿泊	39.1	▼1.2	39.1	0.0	37.1	▼1.8	41.4	△4.3	32.8	▼2.7	37.1	△4.3
サービス	36.4	▼1.4	38.6	△2.2	32.4	▼8.2	39.4	△7.0	34.5	▼6.0	38.1	△3.6
建設	50.0	△8.3	44.6	▼5.4	47.2	△4.6	41.7	▼5.5	41.9	△4.8	41.7	▼0.2
観光関連企業	37.3	△0.3	41.1	△3.8	37.7	△3.7	42.2	△4.5	32.4	▼3.7	37.0	△4.6

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資DI 推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	23.3	△1.3	22.5	▼0.8

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

## (1) 今期実績 平成29年10月～12月期

全産業の企業景気DIは、3.6ポイント上昇した。

製造業全体の企業景気DIは、3.2ポイント上昇した。「婦人服の売り上げが回復しつつある」(伏見区/染色)、「直接販売の強化」(東山区/窯業)、「海外向け販売が増加」(中京区/化学)、「半導体製造装置業界の景気回復」(南区/金属)、「取引先メーカーの好況」(伏見区/機械)などの要因により、染色、窯業、化学、金属、機械の5業種が上昇した。一方、「仕入単価の上昇」(上京区/西陣)、「受注単価が下げ止まらない」(下京区/印刷)、「得意先の減少」(中京区/その他の製造)などの要因により、西陣、印刷、その他の製造の3業種が低下した。

非製造業全体の企業景気DIは、3.8ポイント上昇した。「営業による大口受注獲得」(山科区/卸売)、「売上・利益の増加」(左京区/小売)、「9月からの売上好調が継続」(下京区/情報通信)、「公共工事の入札による売上増」(西京区/建設)などの要因により、卸売、小売、情報通信、建設の4業種が上昇した。一方、「人手不足のためインバウンドの好況に対応できない」(中京区/飲食・宿泊)、「人件費等が増加し、利益が減少」(左京区/サービス)などの要因により、飲食・宿泊、サービスの2業種が低下した。

観光関連業種は、0.3ポイント上昇した。

今回の調査では、全産業の企業景気DIは3.6ポイント上昇した。業種別にみると、製造業では8業種のうち5業種が上昇、3業種が低下した。企業景気DIは、機械が70、化学、金属が60を超えるとともに、金属、窯業が2桁の伸びを示すなど、全体では3.2ポイント上昇した。非製造業では6業種のうち4業種が上昇、2業種が低下した。卸売、建設が2桁近い伸びを示すなど、全体では3.8ポイント上昇した。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は14業種中7業種であり、いずれも低下した業種は4業種である。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中7業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	38.5 ( △ 3.3 )	36.5 ( △ 1.9 )	36.5 ( △ 1.9 )
窯業	53.8 ( △ 10.9 )	57.7 ( △ 11.5 )	53.8 ( △ 18.1 )
金属	67.3 ( △ 19.7 )	69.2 ( △ 19.2 )	61.5 ( △ 21.0 )
機械	75.0 ( △ 5.4 )	72.2 ( △ 4.8 )	71.4 ( △ 8.4 )
卸売	45.6 ( △ 9.6 )	45.4 ( △ 8.4 )	41.1 ( △ 4.7 )
情報通信	55.0 ( △ 2.8 )	52.6 ( △ 4.8 )	47.2 ( △ 5.9 )
建設	50.0 ( △ 8.3 )	47.2 ( △ 4.6 )	41.9 ( △ 4.8 )

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中4業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	32.6 ( ▼ 3.1 )	32.6 ( ▼ 3.1 )	32.6 ( ▼ 7.9 )
印刷	32.0 ( ▼ 3.2 )	34.0 ( ▼ 3.0 )	36.0 ( ▼ 1.0 )
飲食・宿泊	39.1 ( ▼ 1.2 )	37.1 ( ▼ 1.8 )	32.8 ( ▼ 2.7 )
サービス	36.4 ( ▼ 1.4 )	32.4 ( ▼ 8.2 )	34.5 ( ▼ 6.0 )

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

## (2) 来期見通し 平成30年1月～3月期

企業景気DIの来期見通しは、全産業で2.0ポイントの低下見込みとなっている。

製造業全体の企業景気DIは、0.9ポイント低下の見込みとなっている。「取引先の減少」(東山区/窯業)、「受注予定の先送り」(南区/機械)などの要因により、窯業、化学、金属、機械の4業種が低下の見込み。一方、「生産設備の導入」(右京区/染色)、「年初に大口受注の見込み」(西京区/印刷)、「新規取引先拡大」(伏見区/その他の製造)などの要因により、西陣、染色、印刷、その他の製造の4業種が上昇の見込み。

非製造業全体の企業景気DIは、3.0ポイント低下の見込みとなっている。「輸入価格の高騰」(北区/卸売)、「前年度好調の反動」(西京区/小売)、「人手不足」(中京区/建設)などの要因により、卸売、小売、建設の3業種が低下の見込み。一方、情報通信、サービスの2業種が上昇の見込み。飲食・宿泊は前期と同水準の見込み。

観光関連は、3.8ポイント上昇の見込み。

景気は、緩やかな回復基調が続いている。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかに回復していくことが期待される。

京都市の中小企業については、今期の企業景気DIは、多くの業種で上昇し、機械が70、化学、金属が60を超える高水準となるなど、全体で3.6ポイント上昇した。先行きについては、全産業で2.0ポイントの低下の見込み。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中5業種であり、いずれも低下と予測している業種も5業種。

来期見通し:主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中5業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
染色	42.3 ( △ 3.8 )	38.5 ( △ 2.0 )	38.5 ( △ 2.0 )
印刷	47.9 ( △ 15.9 )	50.0 ( △ 16.0 )	44.0 ( △ 8.0 )
その他の製造	52.3 ( △ 6.8 )	52.3 ( △ 3.8 )	50.0 ( △ 3.0 )
情報通信	60.5 ( △ 5.5 )	64.7 ( △ 12.1 )	55.9 ( △ 8.7 )
サービス	38.6 ( △ 2.2 )	39.4 ( △ 7.0 )	38.1 ( △ 3.6 )

来期見通し:主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中5業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
窯業	40.9 ( ▼ 12.9 )	45.5 ( ▼ 12.2 )	40.9 ( ▼ 12.9 )
金属	59.6 ( ▼ 7.7 )	63.5 ( ▼ 5.7 )	53.8 ( ▼ 7.7 )
機械	51.9 ( ▼ 23.1 )	51.9 ( ▼ 20.3 )	57.4 ( ▼ 14.0 )
卸売	34.3 ( ▼ 11.3 )	37.3 ( ▼ 8.1 )	34.9 ( ▼ 6.2 )
建設	44.6 ( ▼ 5.4 )	41.7 ( ▼ 5.5 )	41.7 ( ▼ 0.2 )

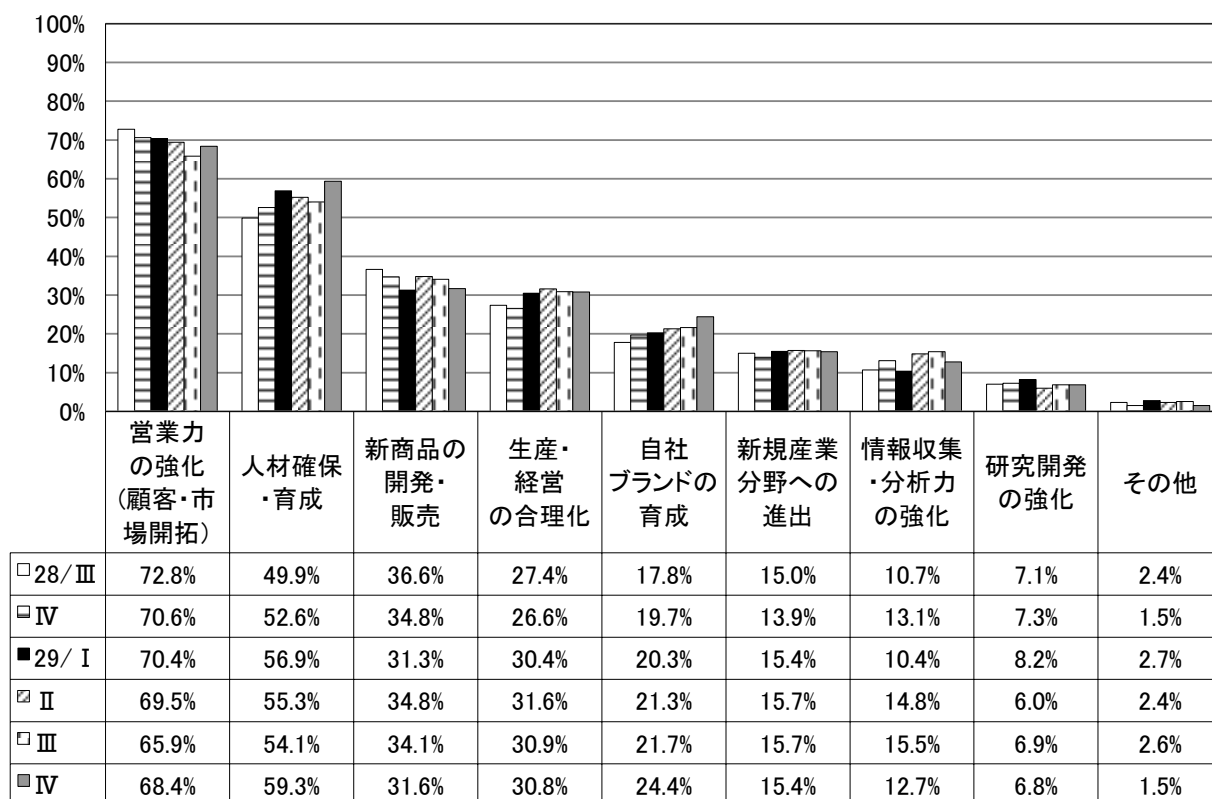
注:カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

## 2 当面の経営戦略について

### ● 「営業力の強化」が引き続きトップ。「人材確保・育成」を重視する企業が増加。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が68.4%と、引き続き最も多くなっている。続いて、「人材確保・育成」が59.3%、「新商品の開発・販売」が31.6%、「生産・経営の合理化」が30.8%となっている。

前期と比較すると、すべての項目で順位に変動はなかった。上昇しているのは、「人材確保・育成」が5.2ポイント増、「自社ブランドの育成」が2.7ポイント増となっている。一方、低下しているのは、「情報収集・分析力の強化」が2.8ポイント減、「新商品の開発・販売」が2.5ポイント減となっている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

### 3 経営上の不安要素について

● 「人材育成」が引き続きトップ。「原材料価格上昇」が最も上昇するとともに、「人手不足」が過去最高水準。

経営上の不安要素としては、「人材育成」を挙げる企業が48.5%、「売上不振」が40.3%となり、上位2項目が引き続き40%を上回る結果となった。以下、「人手不足」が前期と比較して3.6ポイント増え過去最高水準となり、「競争激化」とともに32.5%、「人件費増加」が22.6%と続いている。

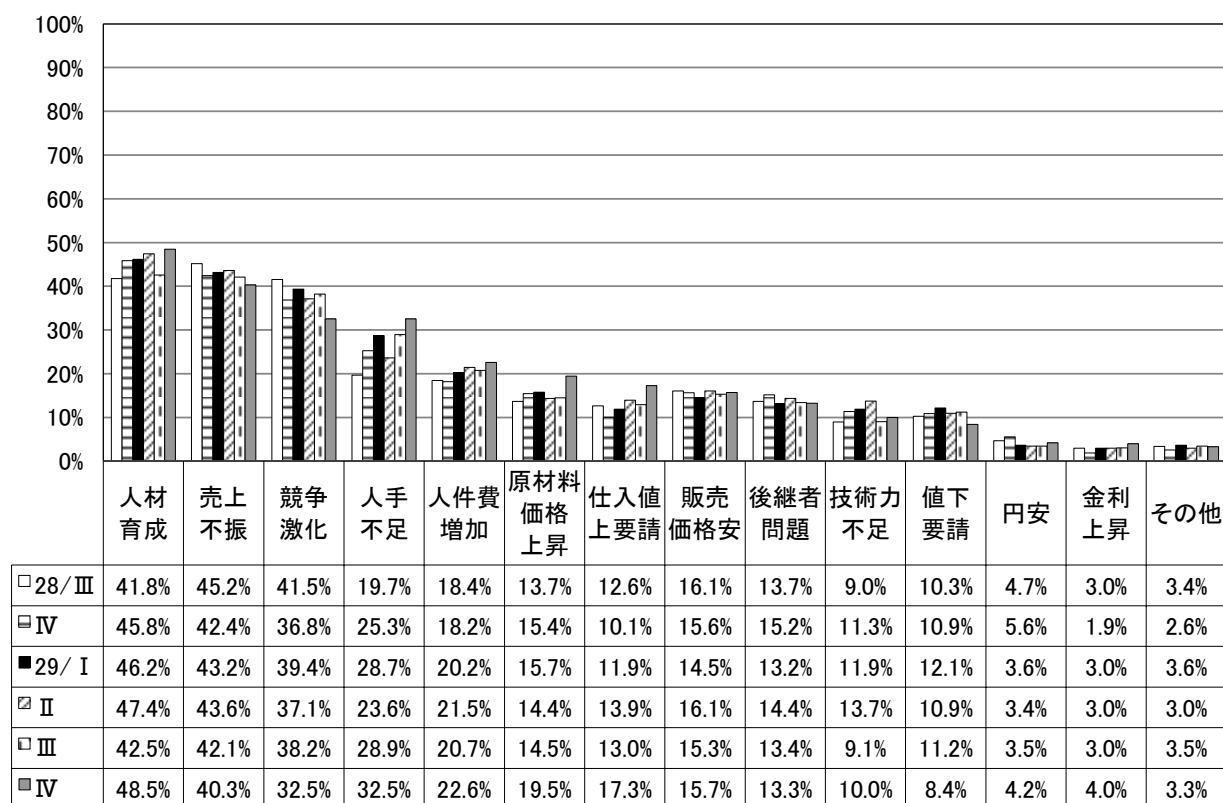
前期と比較すると、「人材育成」が引き続きトップとなった。最も上昇しているのは、「原材料価格上昇」で5.0ポイント増、続いて「仕入値上要請」が4.3ポイント増となっている。一方、最も低下しているのは、「競争激化」で5.7ポイント減、続いて「値下げ要請」が2.8ポイント減となっている。

業種別にみると、印刷（※1）、化学、金属、機械、その他の製造、小売（※1）、情報通信、飲食・宿泊、建設の9業種では「人材育成」と回答した企業が最も多く、西陣（※2）、染色、窯業、卸売の4業種では「売上不振」が、サービスでは「競争激化」が最も多かった。

観光関連では、「人材育成」が最も多かった。

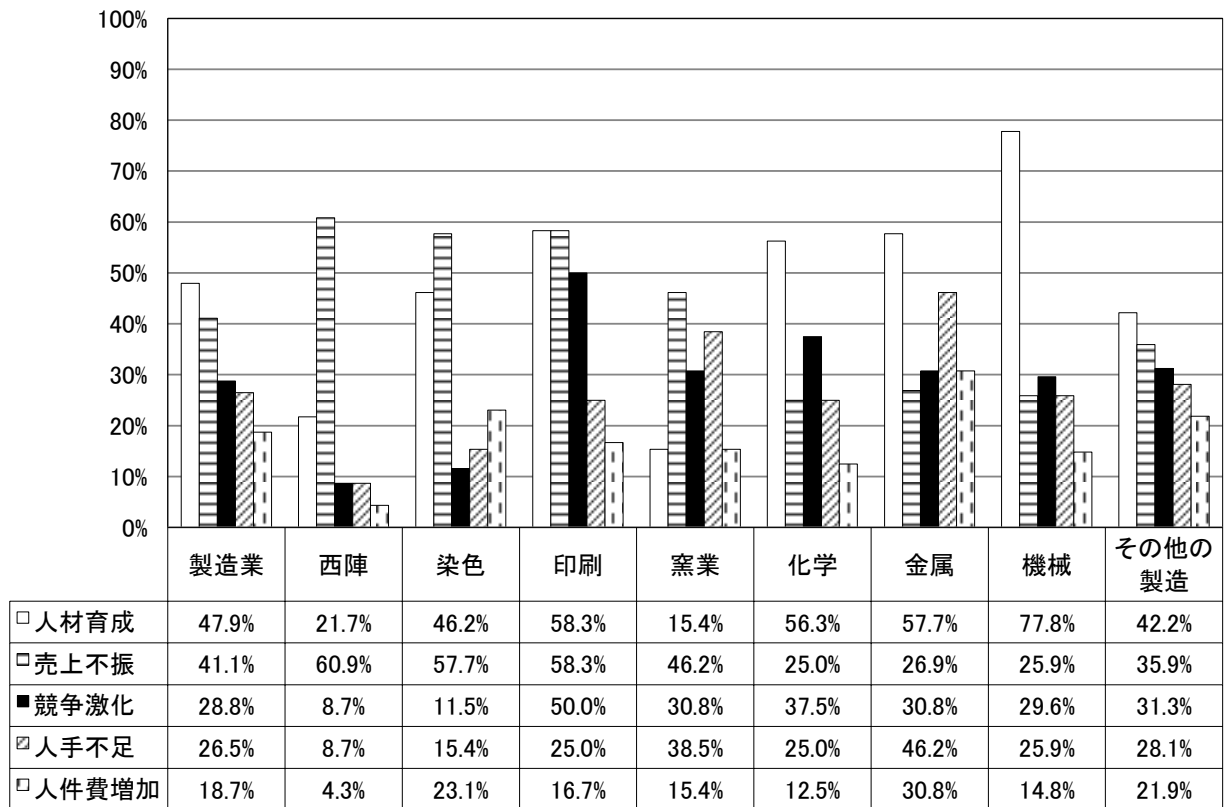
※1 他に「売上不振」が同数。

※2 他に「原材料価格上昇」が同数。

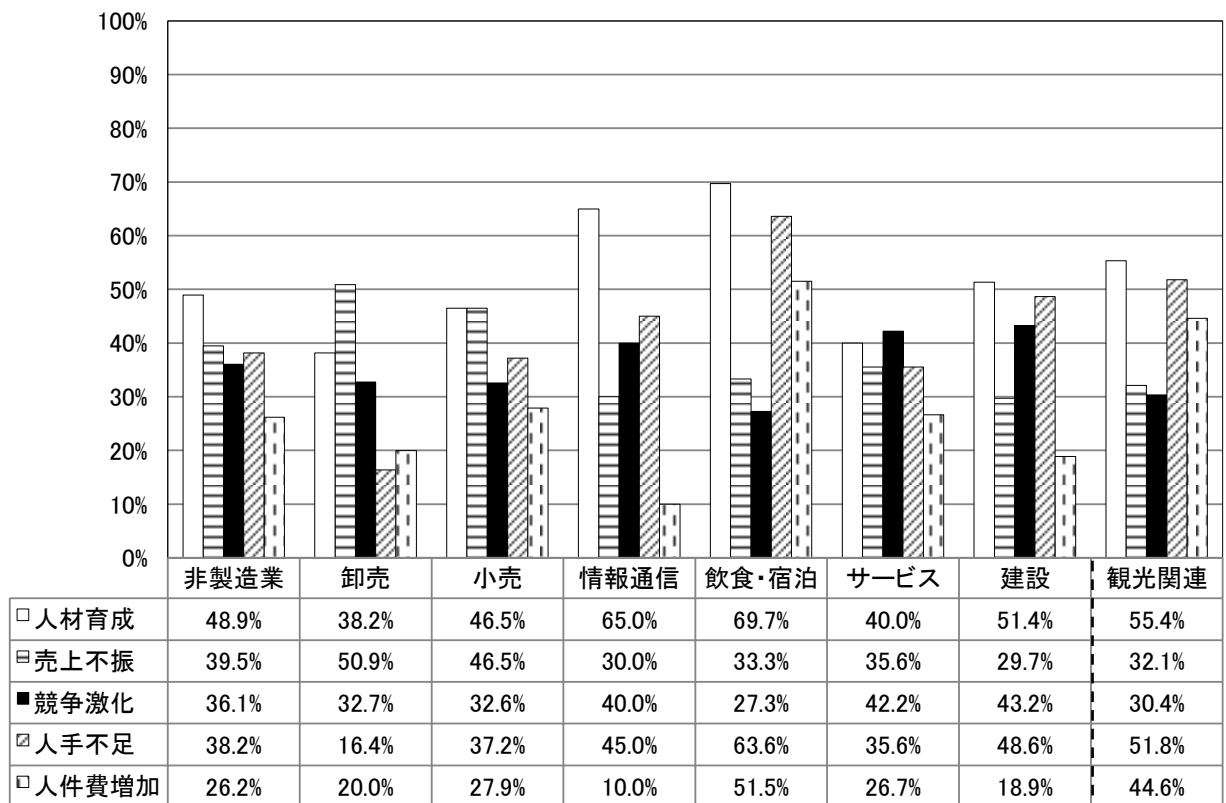


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答



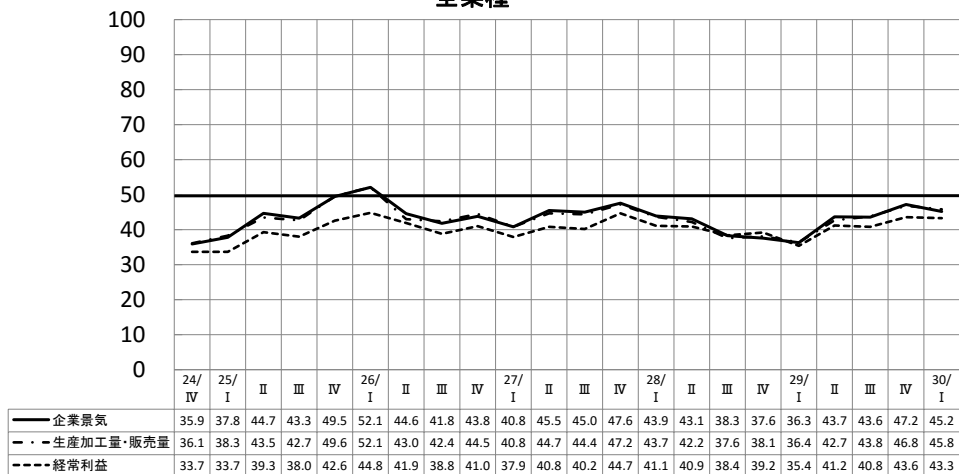
・経営上の不安要素・非製造業主要回答





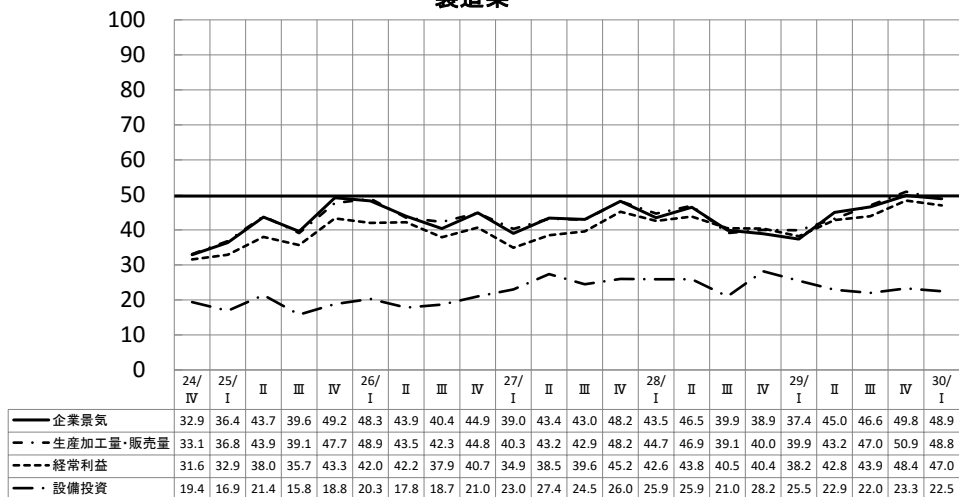
参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

全業種



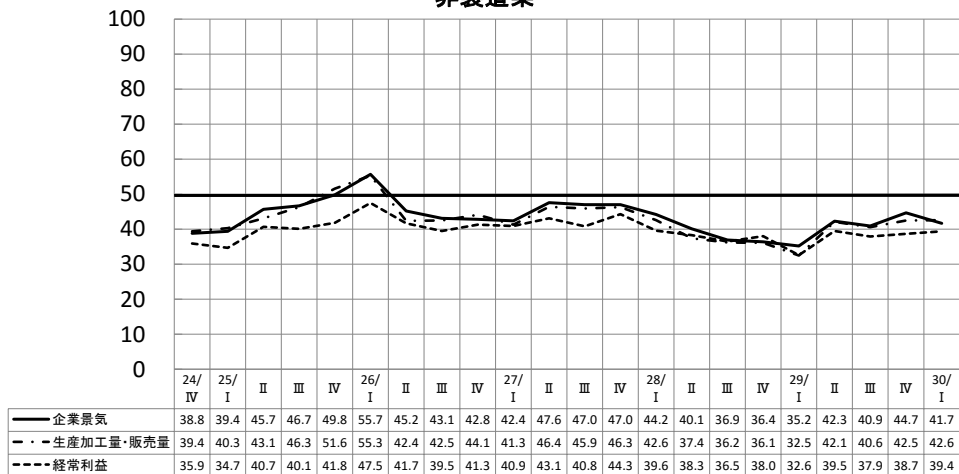
(見通し)

製造業



(見通し)

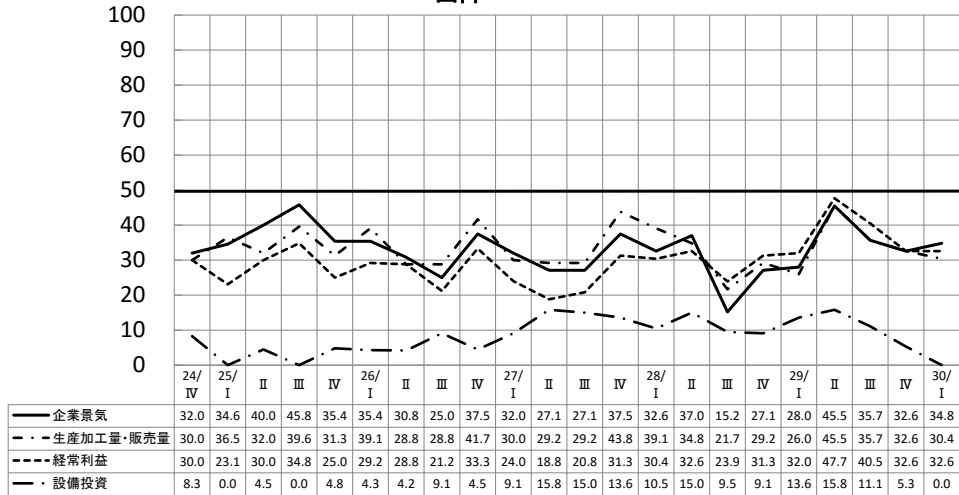
非製造業



(見通し)

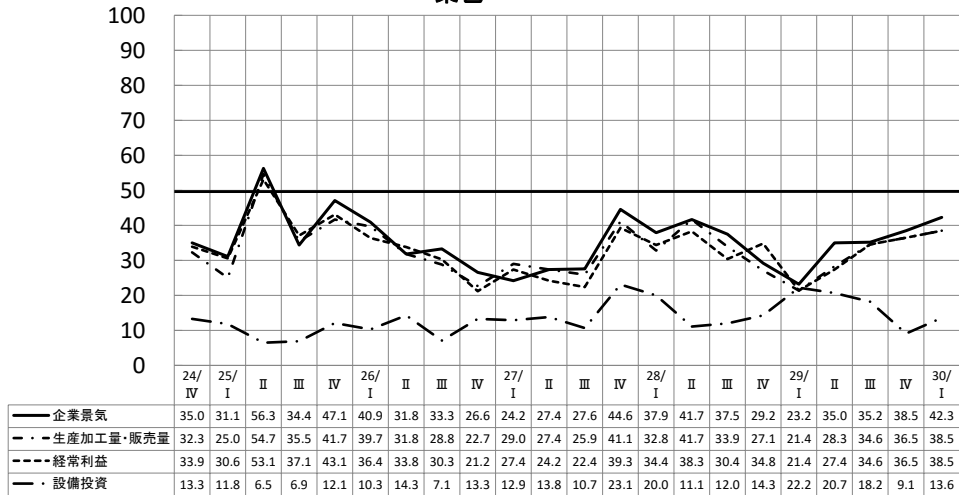
参考 2 : 業種別主要 3 指標 DI・設備投資 DI 推移

西陣



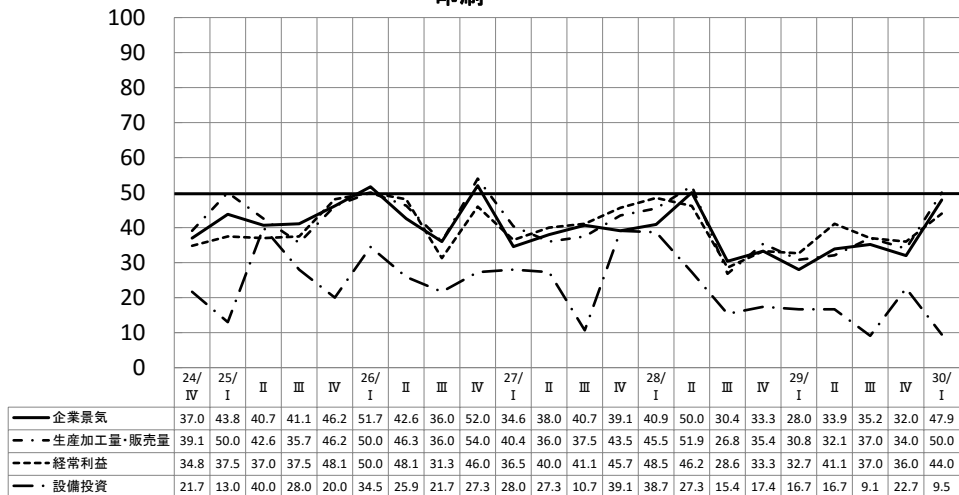
(見通し)

染色



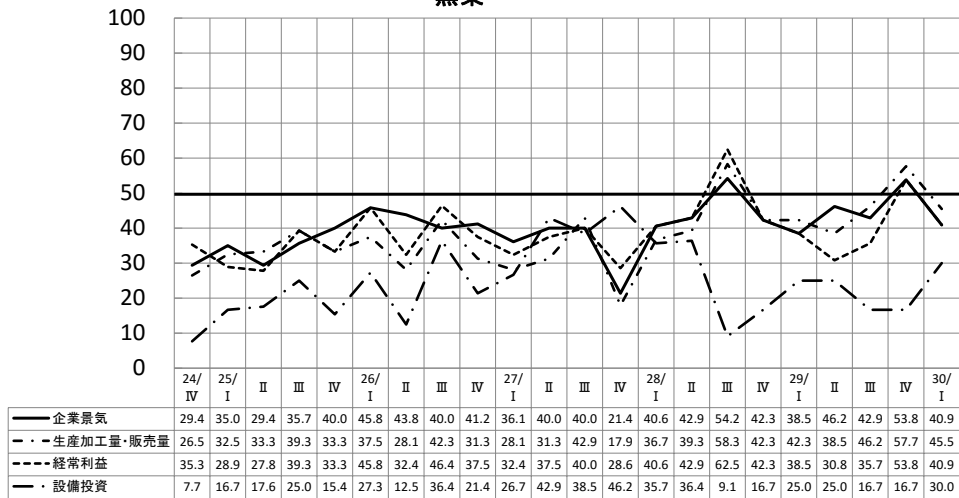
(見通し)

印刷



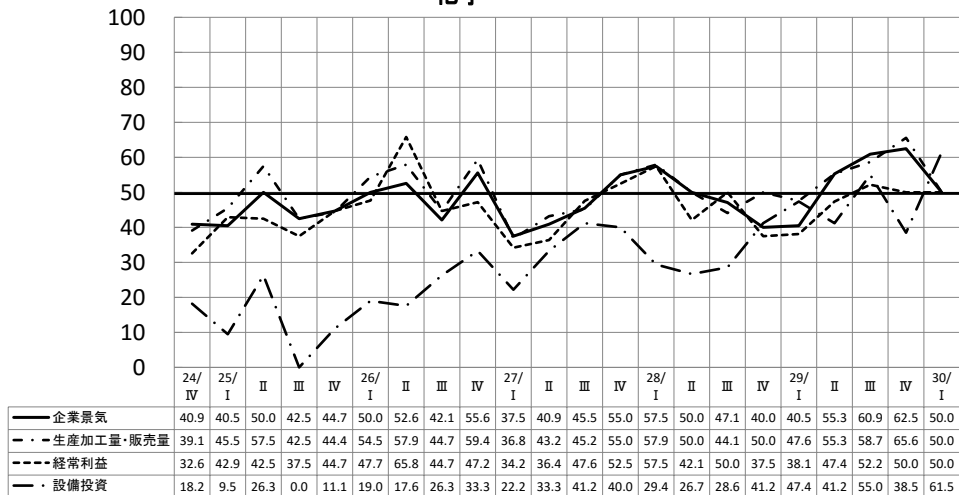
(見通し)

### 窯業



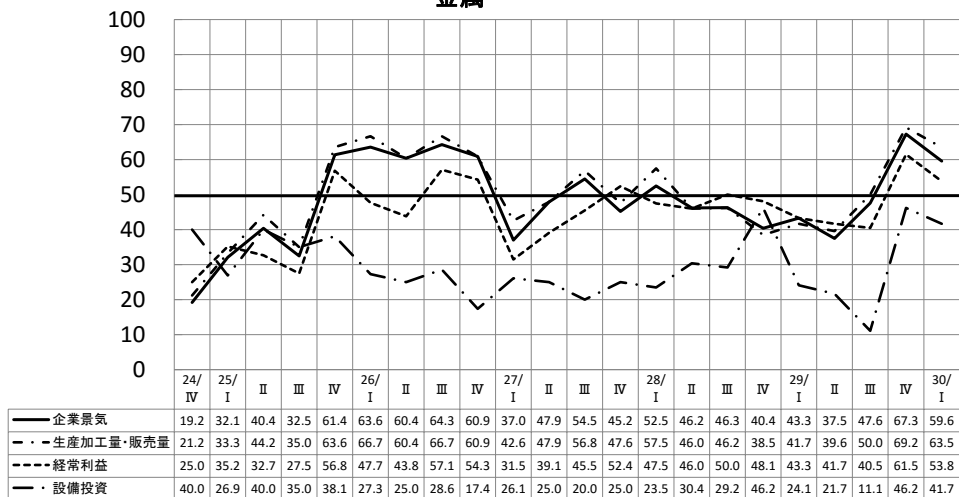
(見通し)

### 化学



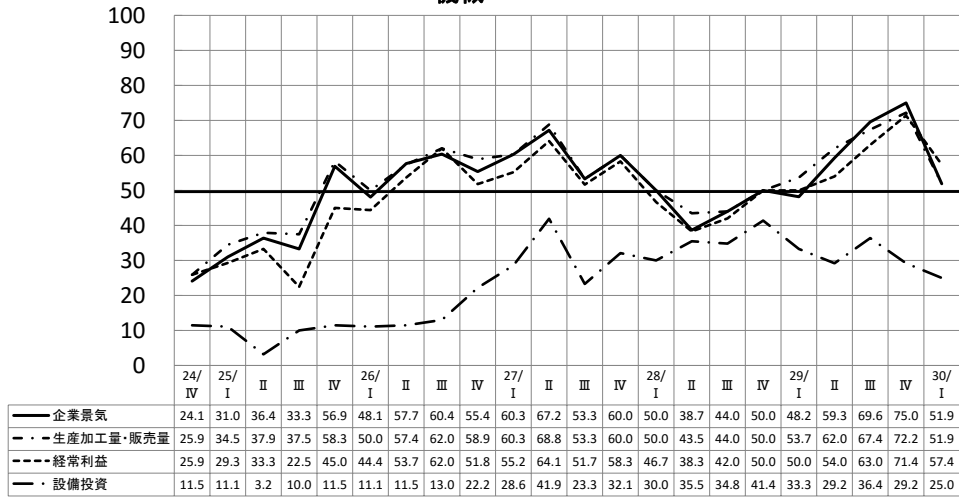
(見通し)

### 金属



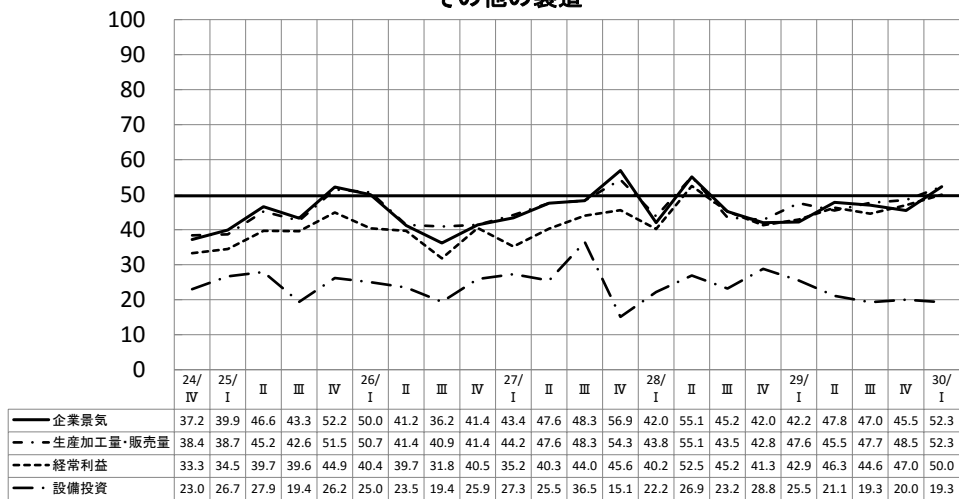
(見通し)

### 機械



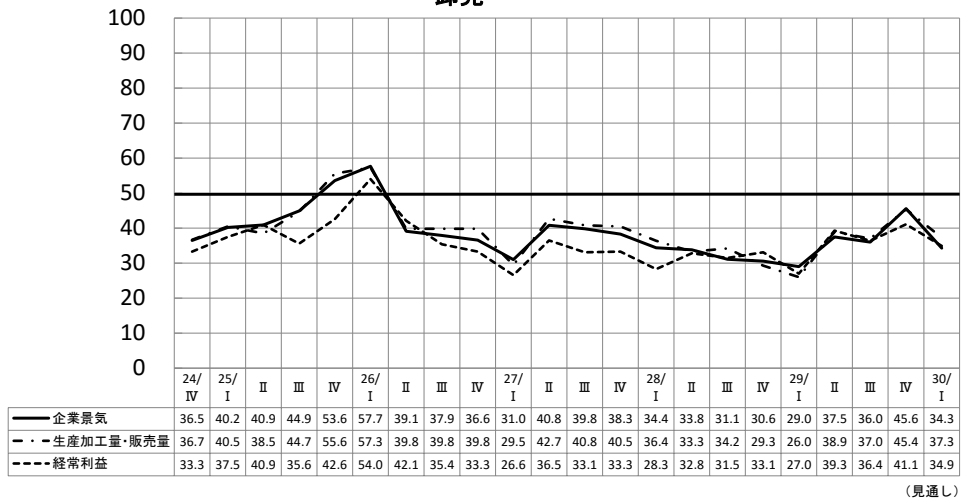
(見通し)

### その他の製造

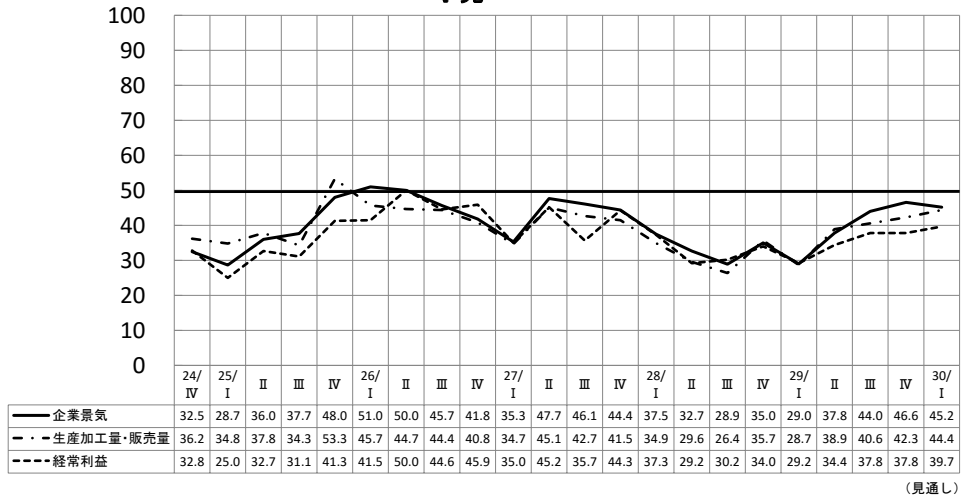


(見通し)

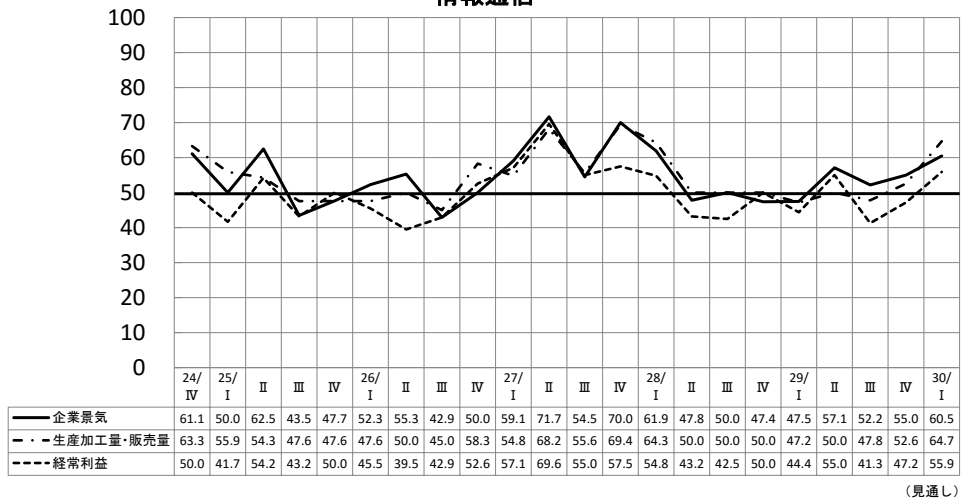
### 卸売



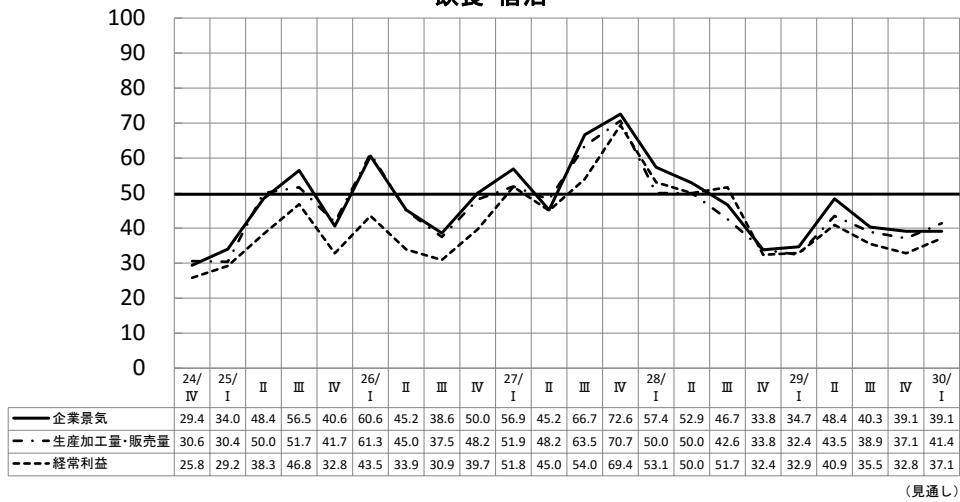
### 小売



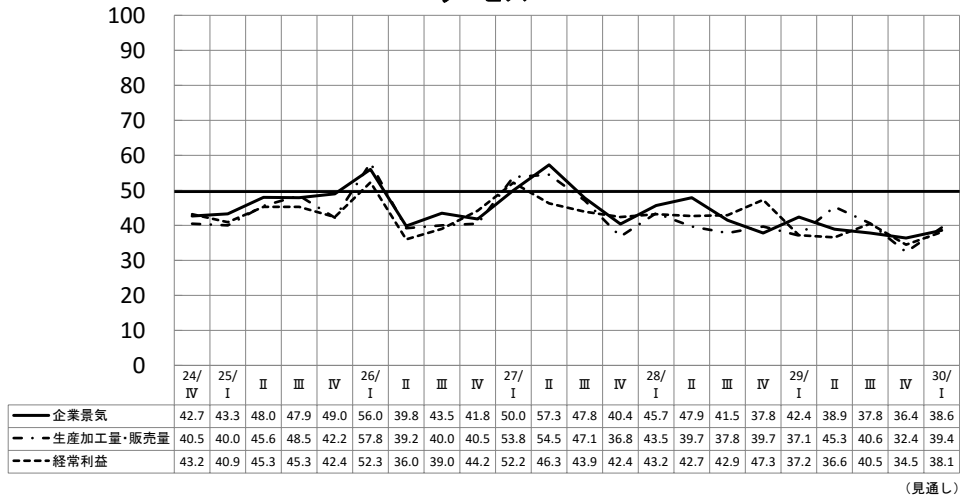
### 情報通信



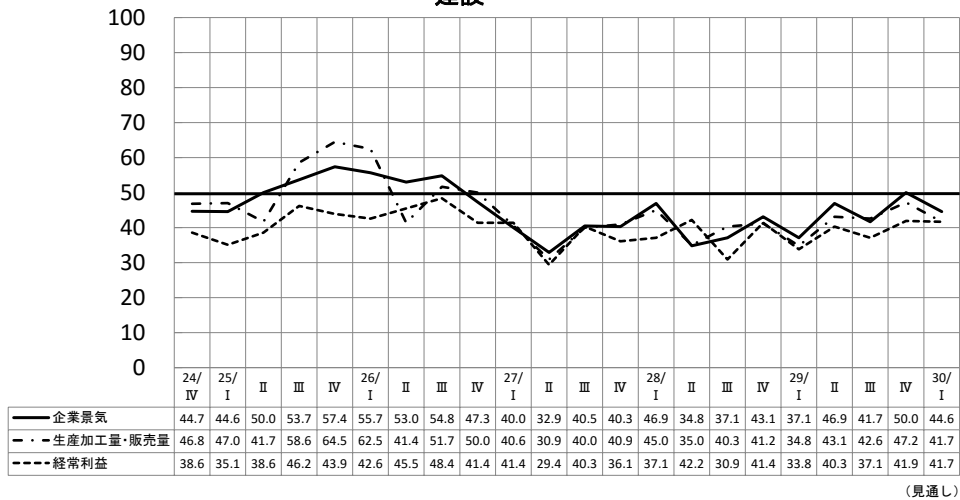
### 飲食・宿泊



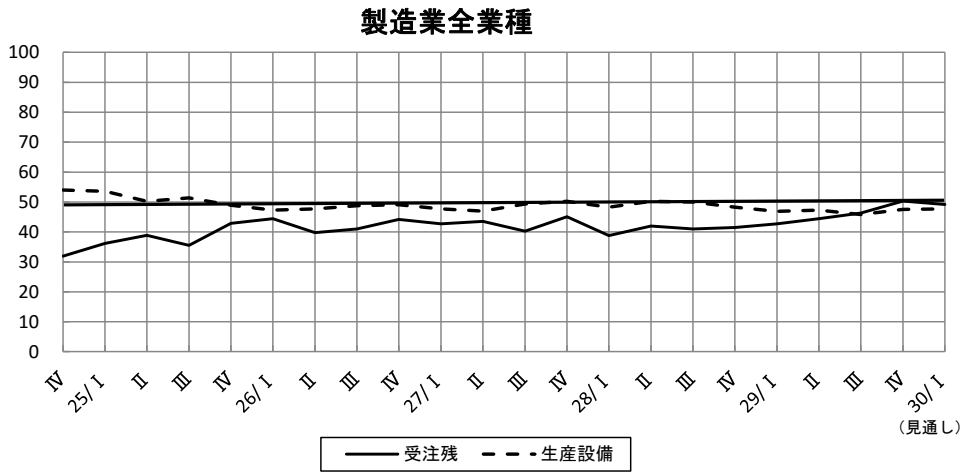
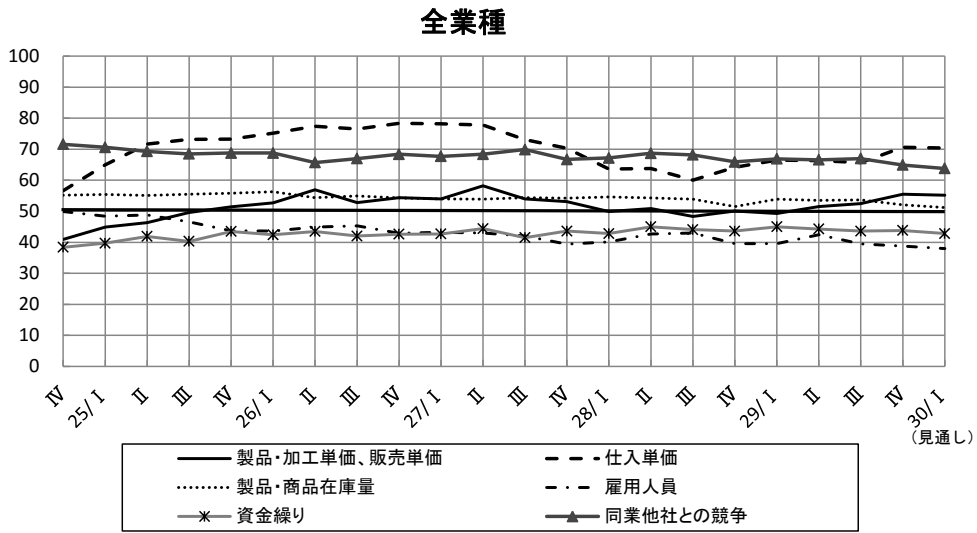
### サービス



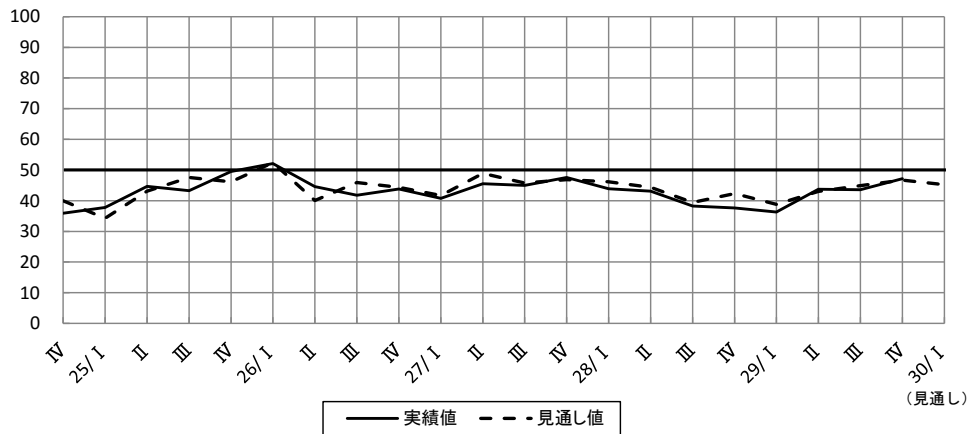
### 建設



参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。



# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

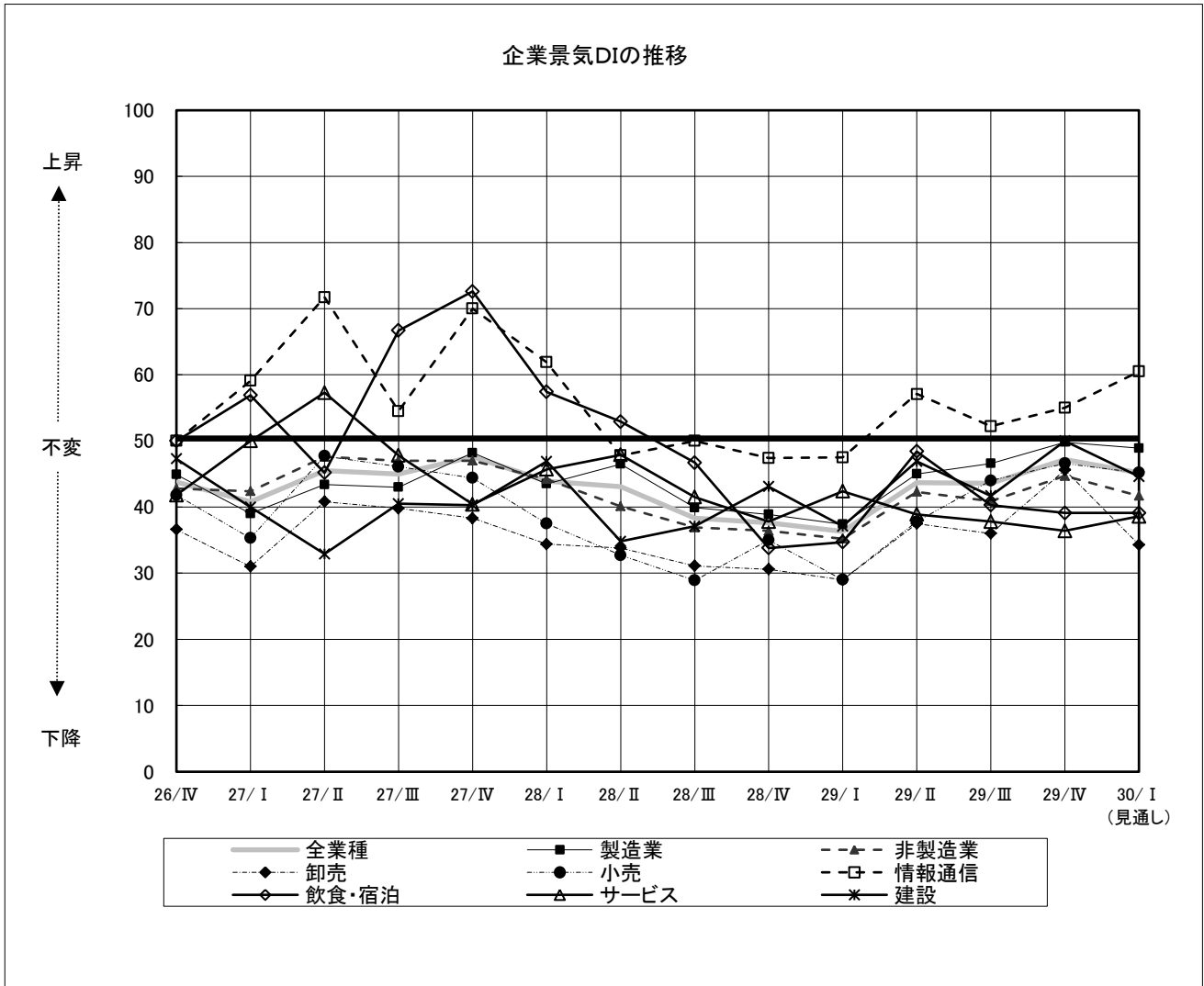


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

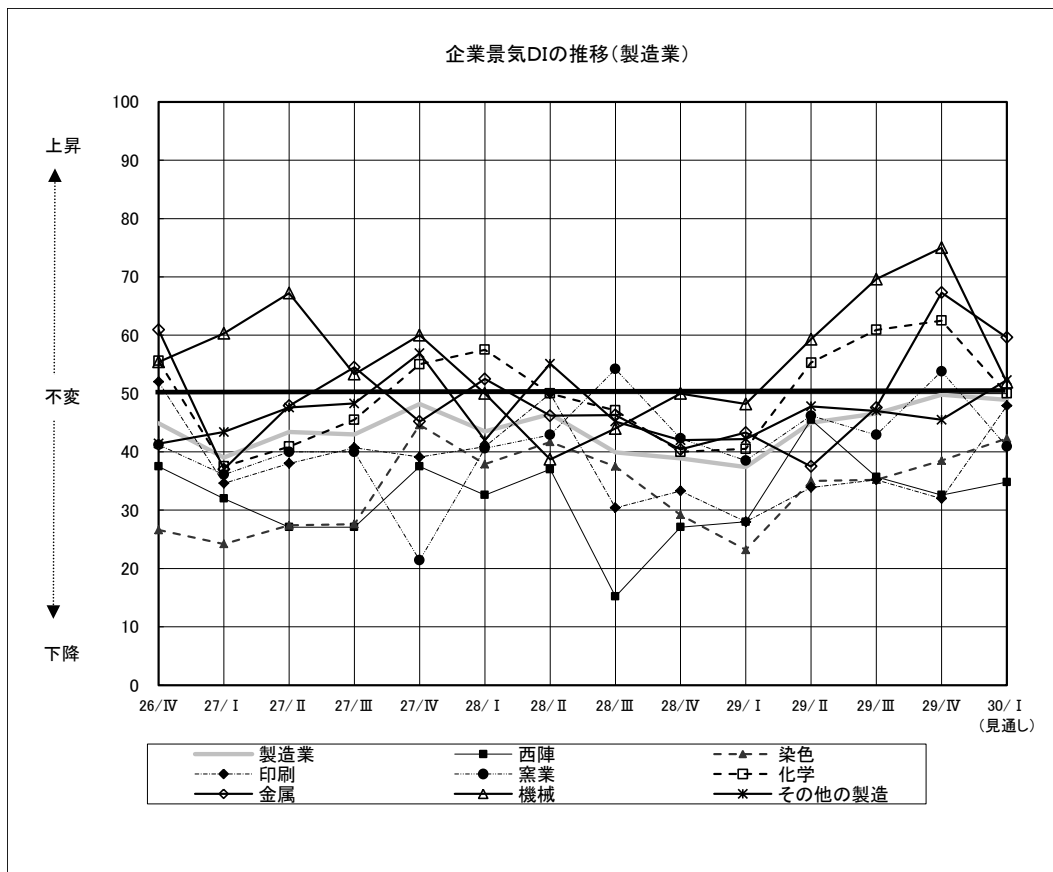


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	43.6	47.2	△ 3.6	▼ 2.0
製造業	46.6	49.8	△ 3.2	▼ 0.9
西陣	35.7	32.6	▼ 3.1	△ 2.2
染色	35.2	38.5	△ 3.3	△ 3.8
印刷	35.2	32.0	▼ 3.2	△ 15.9
窯業	42.9	53.8	△ 10.9	▼ 12.9
化学	60.9	62.5	△ 1.6	▼ 12.5
金属	47.6	67.3	△ 19.7	▼ 7.7
機械	69.6	75.0	△ 5.4	▼ 23.1
その他の製造	47.0	45.5	▼ 1.5	△ 6.8
非製造業	40.9	44.7	△ 3.8	▼ 3.0
卸売	36.0	45.6	△ 9.6	▼ 11.3
小売	44.0	46.6	△ 2.6	▼ 1.4
情報通信	52.2	55.0	△ 2.8	△ 5.5
飲食・宿泊	40.3	39.1	▼ 1.2	0.0
サービス	37.8	36.4	▼ 1.4	△ 2.2
建設	41.7	50.0	△ 8.3	▼ 5.4
観光関連	37.0	37.3	△ 0.3	△ 3.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

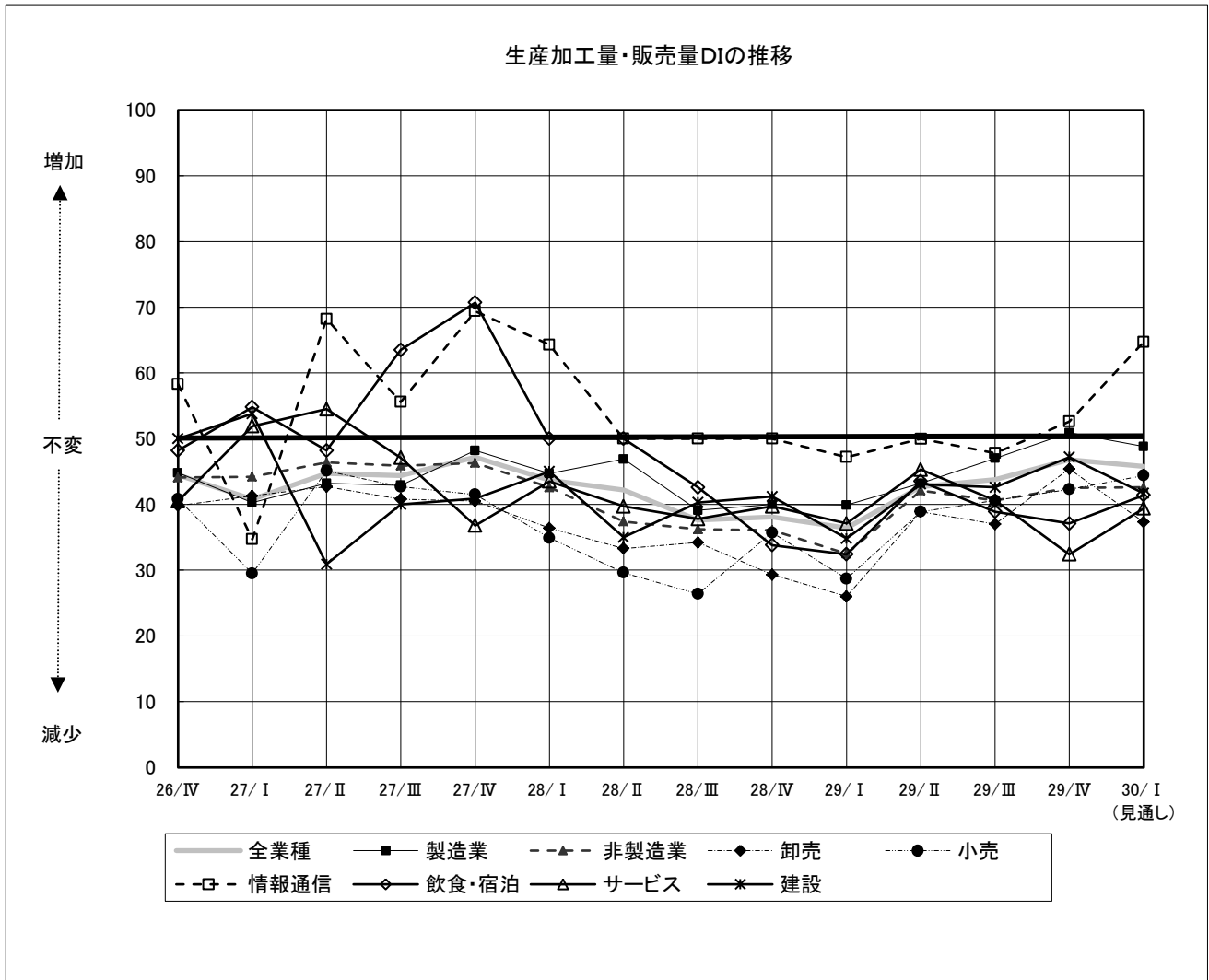


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

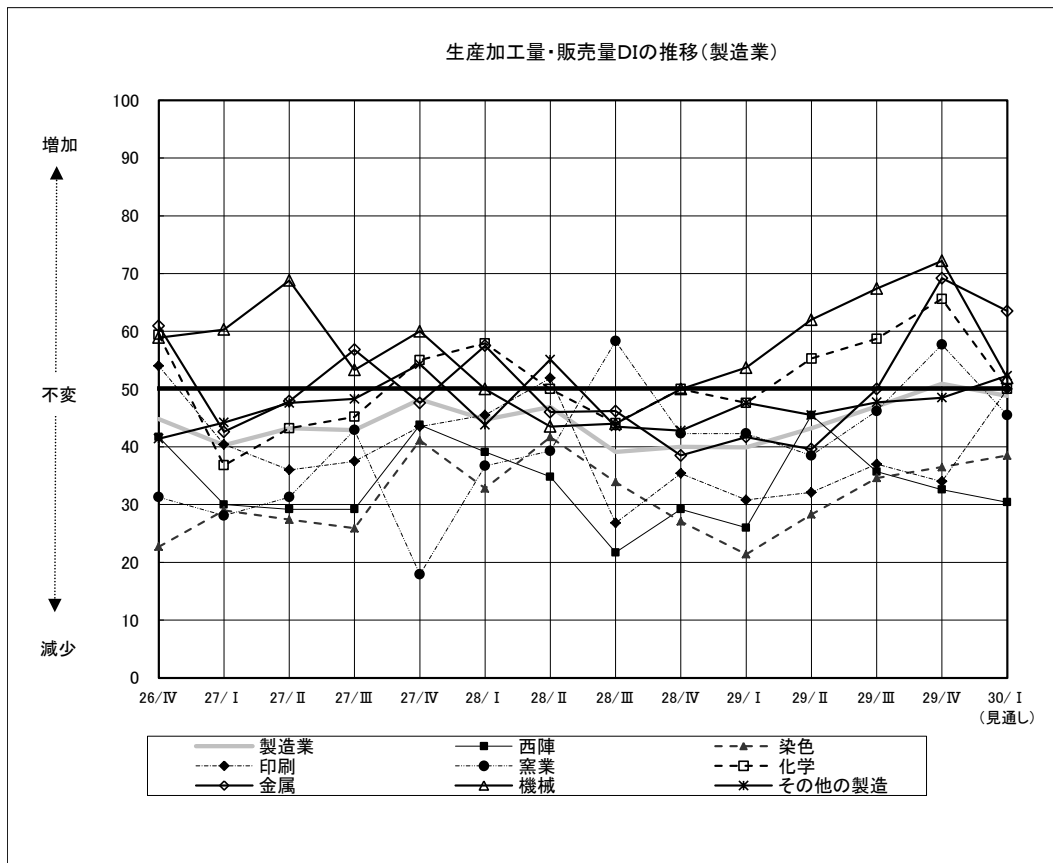


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	43.8	46.8	△ 3.0	45.8 ▼ 1.0
製造業	47.0	50.9	△ 3.9	48.8 ▼ 2.1
西陣	35.7	32.6	▼ 3.1	30.4 ▼ 2.2
染色	34.6	36.5	△ 1.9	38.5 △ 2.0
印刷	37.0	34.0	▼ 3.0	50.0 △ 16.0
窯業	46.2	57.7	△ 11.5	45.5 ▼ 12.2
化学	58.7	65.6	△ 6.9	50.0 ▼ 15.6
金属	50.0	69.2	△ 19.2	63.5 ▼ 5.7
機械	67.4	72.2	△ 4.8	51.9 ▼ 20.3
その他の製造	47.7	48.5	△ 0.8	52.3 △ 3.8
非製造業	40.6	42.5	△ 1.9	42.6 △ 0.1
卸売	37.0	45.4	△ 8.4	37.3 ▼ 8.1
小売	40.6	42.3	△ 1.7	44.4 △ 2.1
情報通信	47.8	52.6	△ 4.8	64.7 △ 12.1
飲食・宿泊	38.9	37.1	▼ 1.8	41.4 △ 4.3
サービス	40.6	32.4	▼ 8.2	39.4 △ 7.0
建設	42.6	47.2	△ 4.6	41.7 ▼ 5.5
観光関連	34.0	37.7	△ 3.7	42.2 △ 4.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

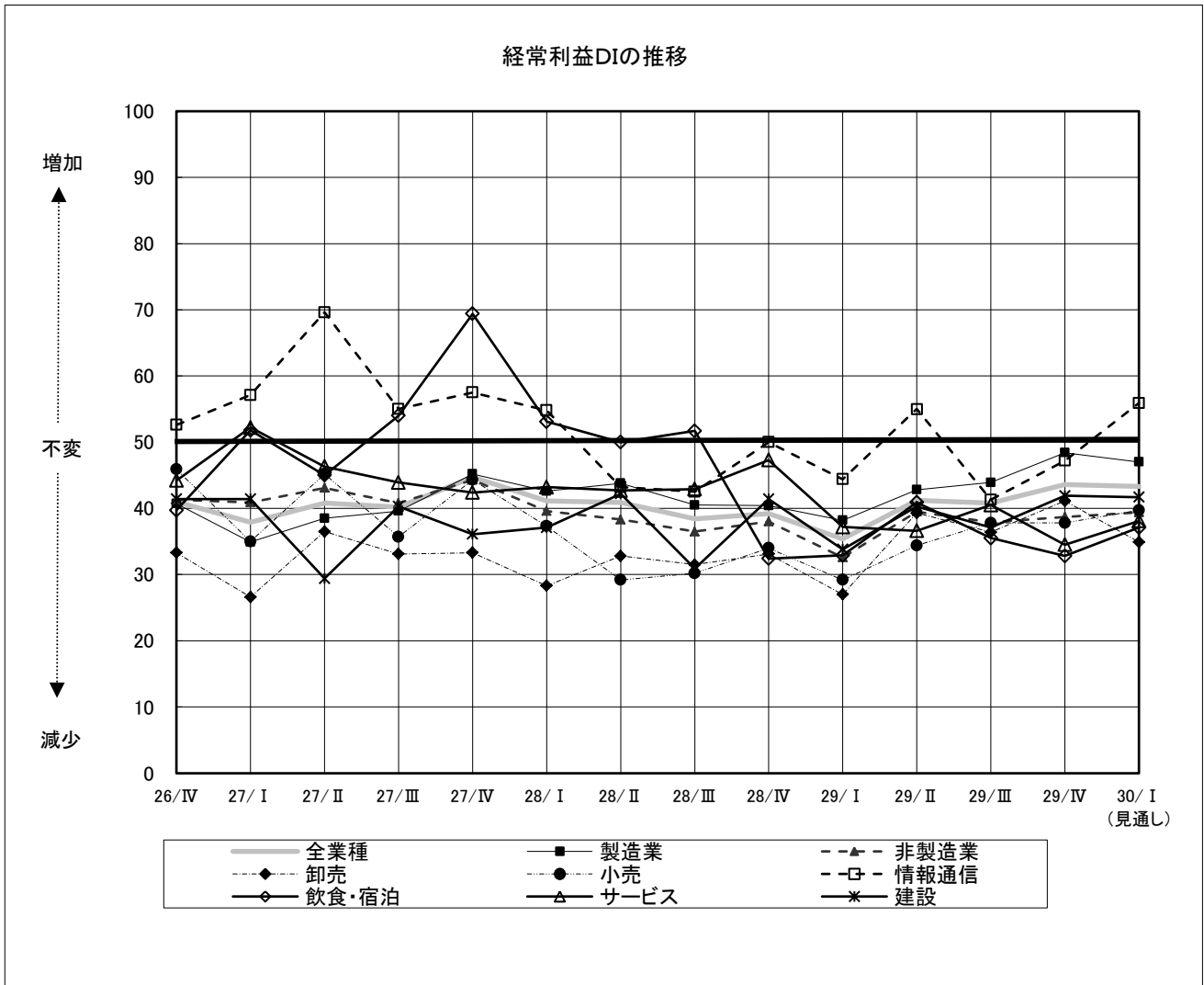


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

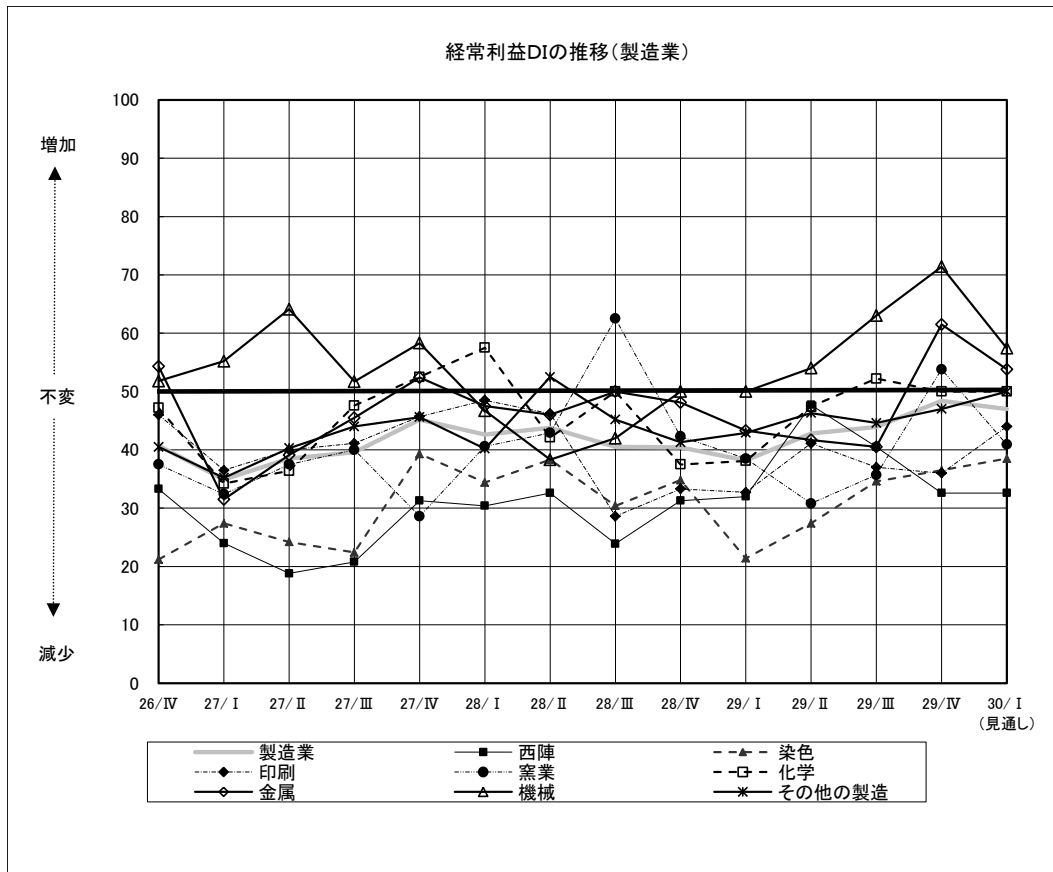


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	40.8	43.6	△ 2.8	▼ 0.3
製造業	43.9	48.4	△ 4.5	▼ 1.4
西陣	40.5	32.6	▼ 7.9	0.0
染色	34.6	36.5	△ 1.9	△ 2.0
印刷	37.0	36.0	▼ 1.0	△ 8.0
窯業	35.7	53.8	△ 18.1	▼ 12.9
化学	52.2	50.0	▼ 2.2	0.0
金属	40.5	61.5	△ 21.0	▼ 7.7
機械	63.0	71.4	△ 8.4	▼ 14.0
その他の製造	44.6	47.0	△ 2.4	△ 3.0
非製造業	37.9	38.7	△ 0.8	△ 0.7
卸売	36.4	41.1	△ 4.7	▼ 6.2
小売	37.8	37.8	0.0	△ 1.9
情報通信	41.3	47.2	△ 5.9	△ 8.7
飲食・宿泊	35.5	32.8	▼ 2.7	△ 4.3
サービス	40.5	34.5	▼ 6.0	△ 3.6
建設	37.1	41.9	△ 4.8	▼ 0.2
観光関連	36.1	32.4	▼ 3.7	△ 4.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

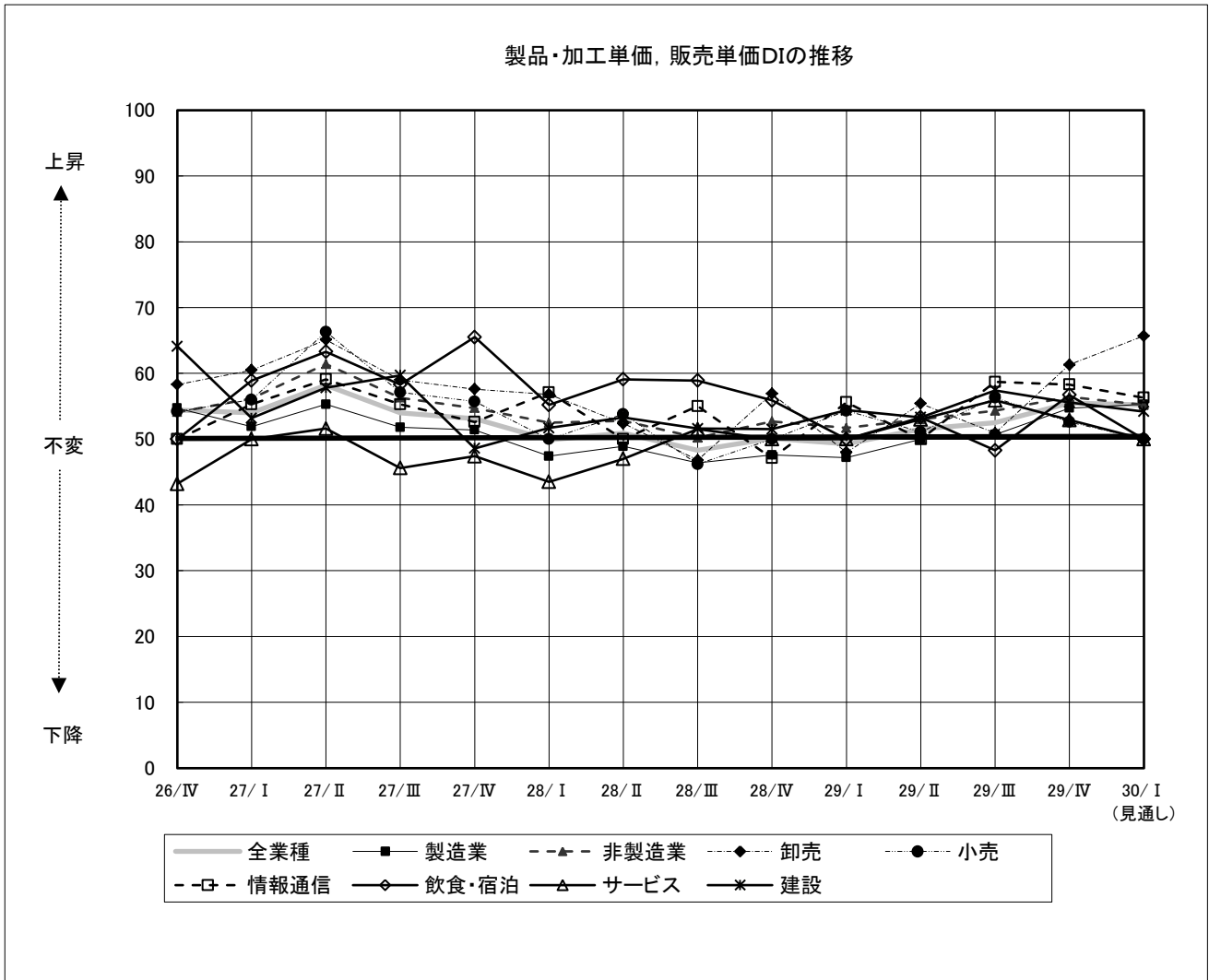


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

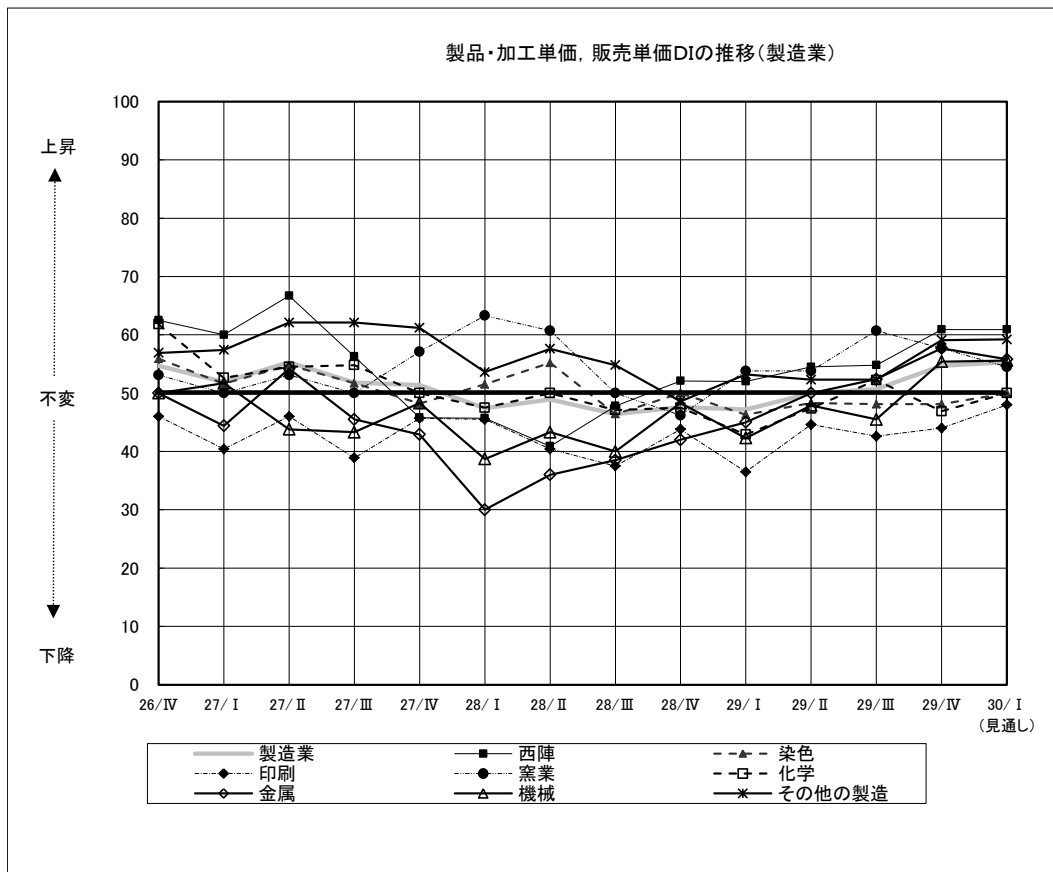


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	
				今期比	
全業種	52.5	55.5	△ 3.0	55.2	▼ 0.3
製造業	50.7	54.7	△ 4.0	55.3	△ 0.6
西陣	54.8	60.9	△ 6.1	60.9	0.0
染色	48.1	48.1	0.0	50.0	△ 1.9
印刷	42.6	44.0	△ 1.4	48.0	△ 4.0
窯業	60.7	57.7	▼ 3.0	54.5	▼ 3.2
化学	52.2	46.9	▼ 5.3	50.0	△ 3.1
金属	52.4	57.7	△ 5.3	55.8	▼ 1.9
機械	45.5	55.4	△ 9.9	55.6	△ 0.2
その他の製造	52.3	59.1	△ 6.8	59.2	△ 0.1
非製造業	54.3	56.4	△ 2.1	55.2	▼ 1.2
卸売	50.9	61.3	△ 10.4	65.7	△ 4.4
小売	56.3	52.6	▼ 3.7	50.0	▼ 2.6
情報通信	58.7	58.3	▼ 0.4	56.3	▼ 2.0
飲食・宿泊	48.3	56.7	△ 8.4	50.0	▼ 6.7
サービス	55.9	52.9	▼ 3.0	50.0	▼ 2.9
建設	57.4	55.6	▼ 1.8	54.2	▼ 1.4
観光関連	50.0	57.8	△ 7.8	54.9	▼ 2.9

※ 網掛けは, 10ポイント以上の変動を示す。



## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

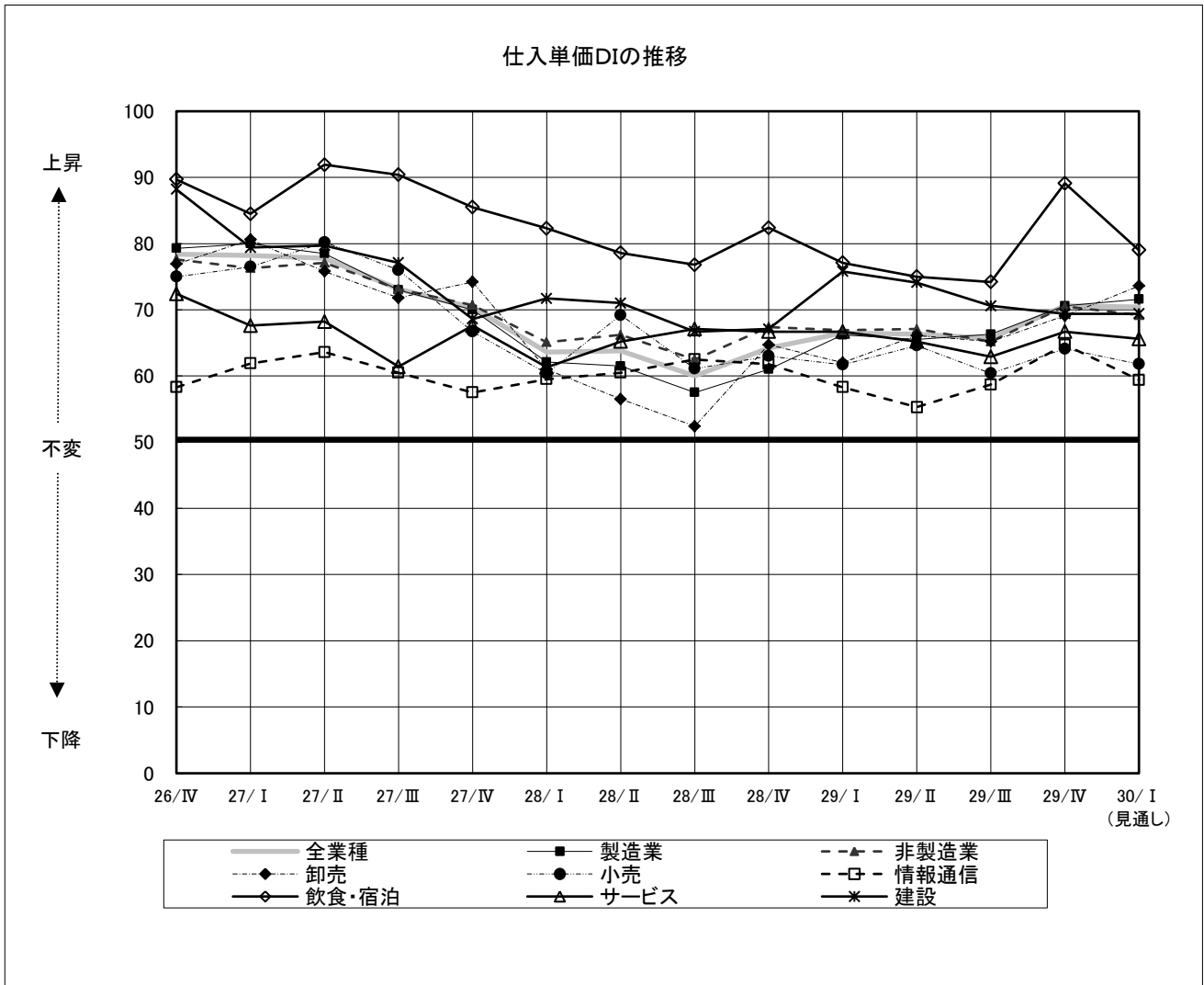


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

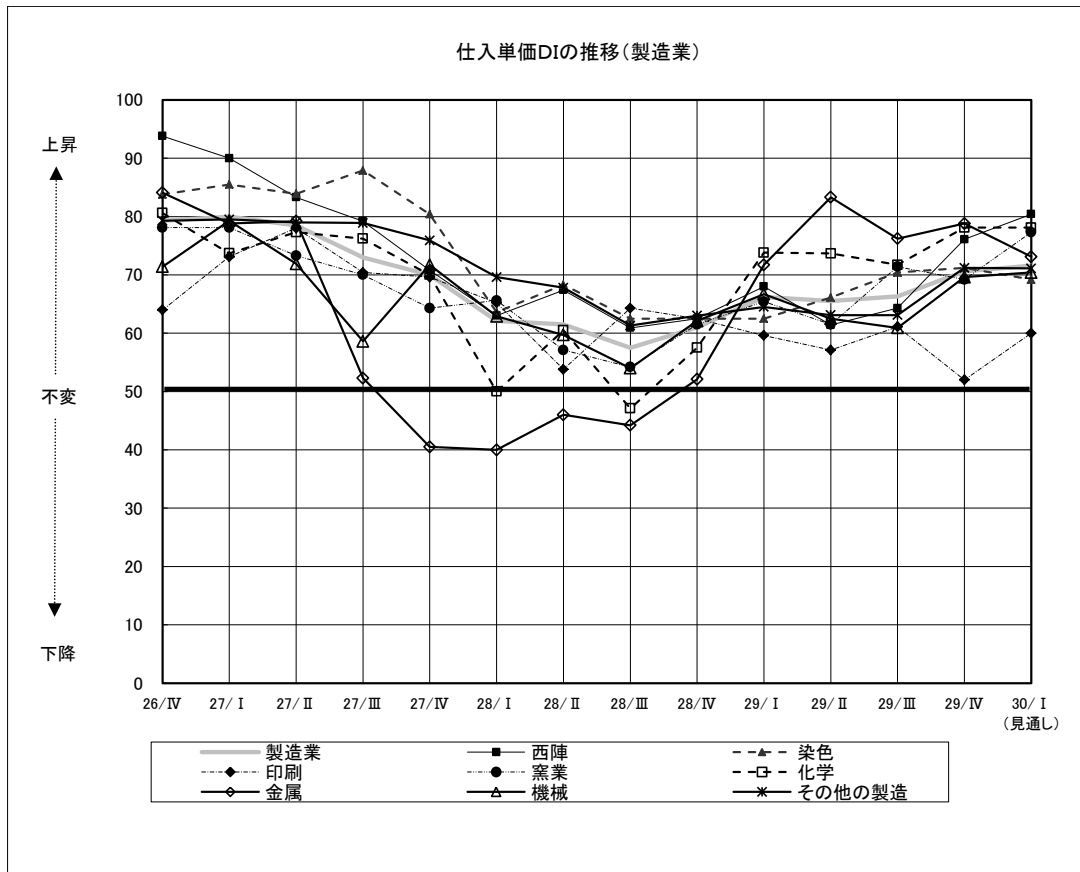


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	今期比
全業種	65.7	70.6	△ 4.9	70.4	▼ 0.2
製造業	66.3	70.6	△ 4.3	71.6	△ 1.0
西陣	64.3	76.1	△ 11.8	80.4	△ 4.3
染色	70.4	71.2	△ 0.8	69.2	▼ 2.0
印刷	61.1	52.0	▼ 9.1	60.0	△ 8.0
窯業	71.4	69.2	▼ 2.2	77.3	△ 8.1
化学	71.7	78.1	△ 6.4	78.1	0.0
金属	76.2	78.8	△ 2.6	73.1	▼ 5.7
機械	60.9	69.6	△ 8.7	70.4	△ 0.8
その他の製造	63.1	71.2	△ 8.1	71.1	▼ 0.1
非製造業	65.2	70.5	△ 5.3	69.2	▼ 1.3
卸売	65.2	69.1	△ 3.9	73.6	△ 4.5
小売	60.4	64.1	△ 3.7	61.8	▼ 2.3
情報通信	58.7	64.7	△ 6.0	59.4	▼ 5.3
飲食・宿泊	74.2	89.1	△ 14.9	79.0	▼ 10.1
サービス	62.9	66.7	△ 3.8	65.6	▼ 1.1
建設	70.6	69.4	▼ 1.2	69.4	0.0
観光関連	63.0	80.6	△ 17.6	75.0	▼ 5.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

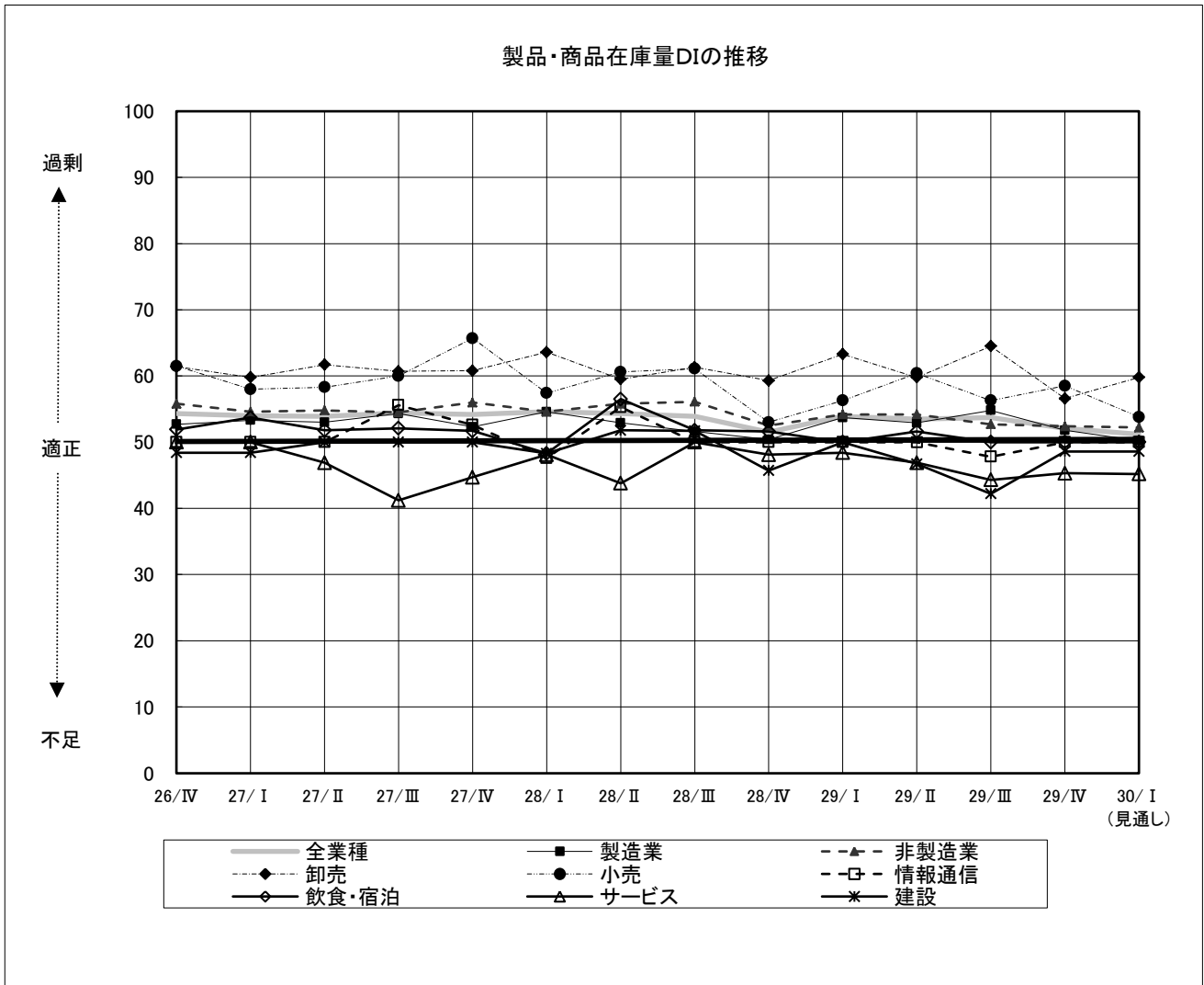


図 12. 製品・商品在庫量DI の推移 (製造業)

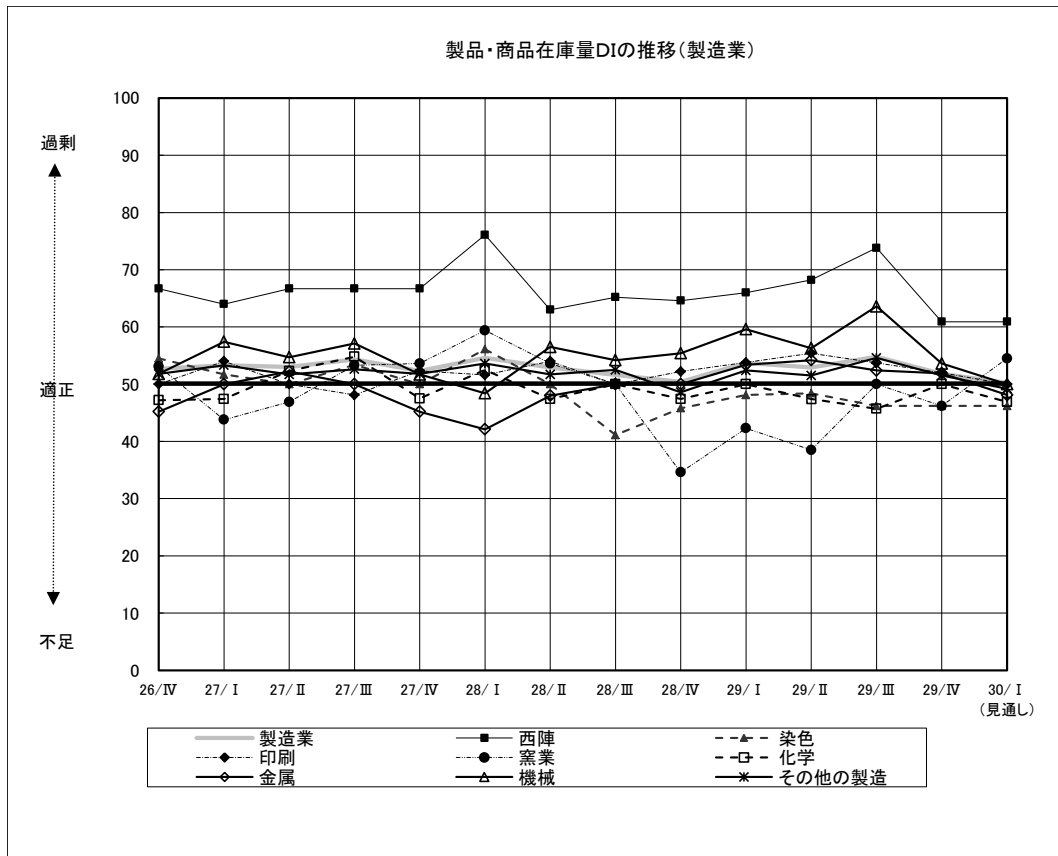


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	53.7	52.1	▼ 1.6	51.2	▼ 0.9
製造業	54.8	51.8	▼ 3.0	50.2	▼ 1.6
西陣	73.8	60.9	▼ 12.9	60.9	0.0
染色	46.2	46.2	0.0	46.2	0.0
印刷	53.7	52.0	▼ 1.7	50.0	▼ 2.0
窯業	50.0	46.2	▼ 3.8	54.5	△ 8.3
化学	45.7	50.0	△ 4.3	46.9	▼ 3.1
金属	52.4	51.9	▼ 0.5	48.1	▼ 3.8
機械	63.6	53.6	▼ 10.0	50.0	▼ 3.6
その他の製造	54.6	51.5	▼ 3.1	49.2	▼ 2.3
非製造業	52.7	52.4	▼ 0.3	52.2	▼ 0.2
卸売	64.5	56.6	▼ 7.9	59.8	△ 3.2
小売	56.3	58.5	△ 2.2	53.8	▼ 4.7
情報通信	47.8	50.0	△ 2.2	50.0	0.0
飲食・宿泊	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0
サービス	44.3	45.3	△ 1.0	45.2	▼ 0.1
建設	42.2	48.6	△ 6.4	48.6	0.0
観光関連	55.8	54.6	▼ 1.2	52.9	▼ 1.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

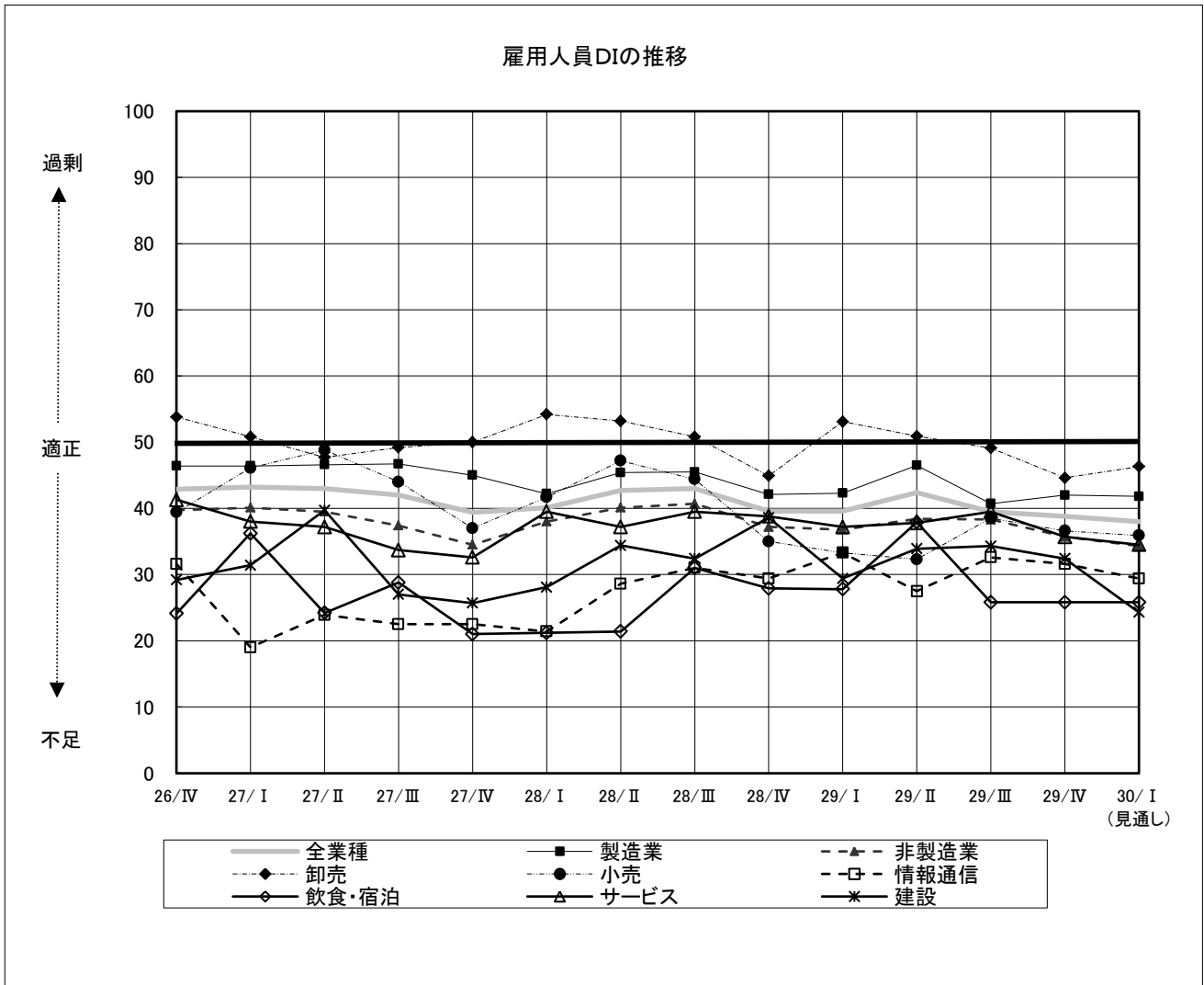


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

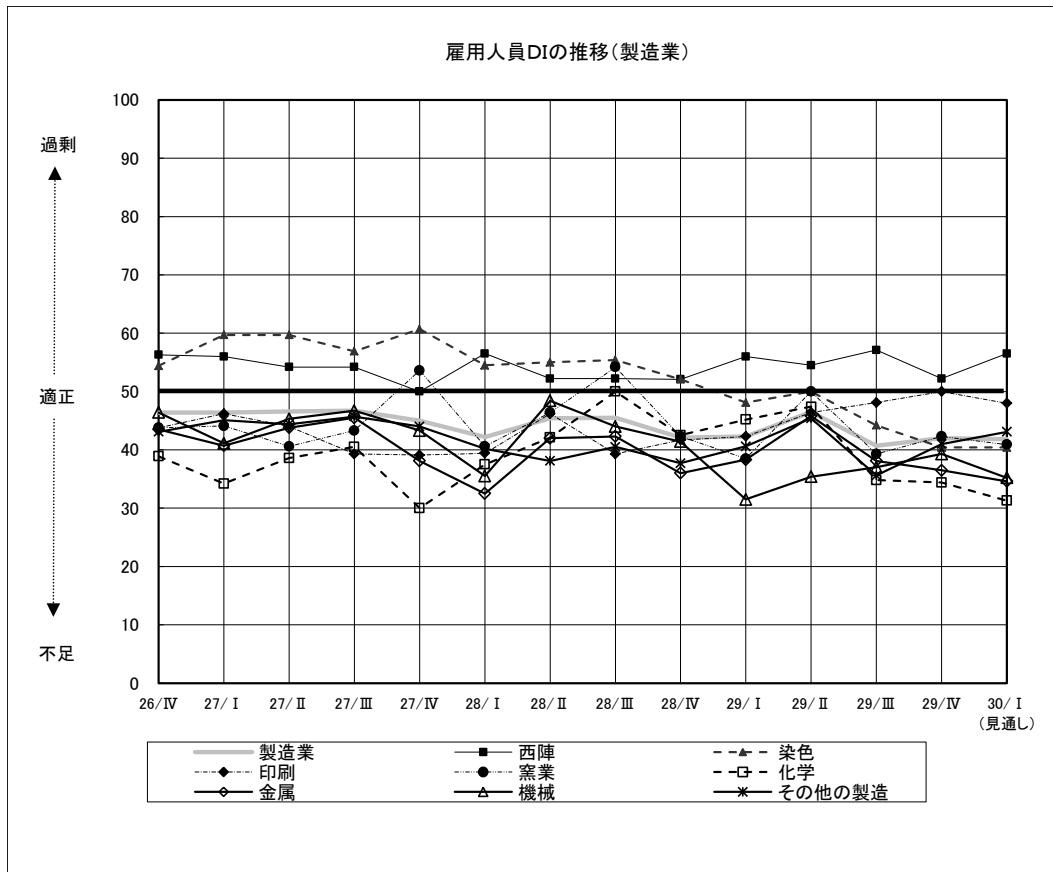


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	前期比	来期見通し	今期比
全業種	39.5	38.8	▼ 0.7	38.0	▼ 0.8
製造業	40.7	42.0	△ 1.3	41.8	▼ 0.2
西陣	57.1	52.2	▼ 4.9	56.5	△ 4.3
染色	44.2	40.4	▼ 3.8	40.4	0.0
印刷	48.1	50.0	△ 1.9	48.0	▼ 2.0
窯業	39.3	42.3	△ 3.0	40.9	▼ 1.4
化学	34.8	34.4	▼ 0.4	31.3	▼ 3.1
金属	38.1	36.5	▼ 1.6	34.6	▼ 1.9
機械	37.0	39.3	△ 2.3	35.2	▼ 4.1
その他の製造	35.6	41.0	△ 5.4	43.1	△ 2.1
非製造業	38.3	35.7	▼ 2.6	34.3	▼ 1.4
卸売	49.1	44.6	▼ 4.5	46.3	△ 1.7
小売	38.5	36.6	▼ 1.9	35.9	▼ 0.7
情報通信	32.6	31.6	▼ 1.0	29.4	▼ 2.2
飲食・宿泊	25.8	25.8	0.0	25.8	0.0
サービス	39.5	35.7	▼ 3.8	34.5	▼ 1.2
建設	34.3	32.4	▼ 1.9	24.3	▼ 8.1
観光関連	28.7	28.2	▼ 0.5	32.1	△ 3.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

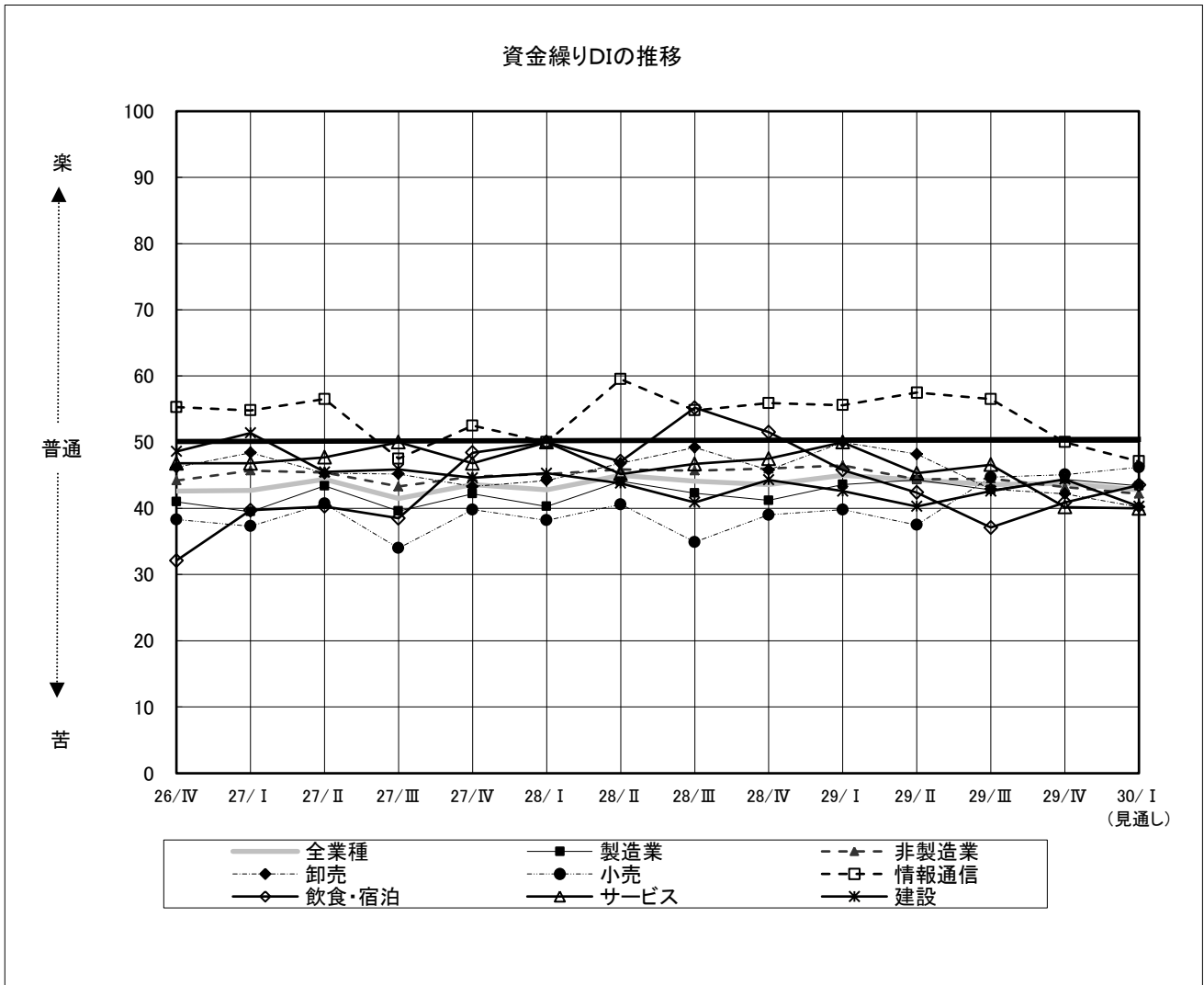


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

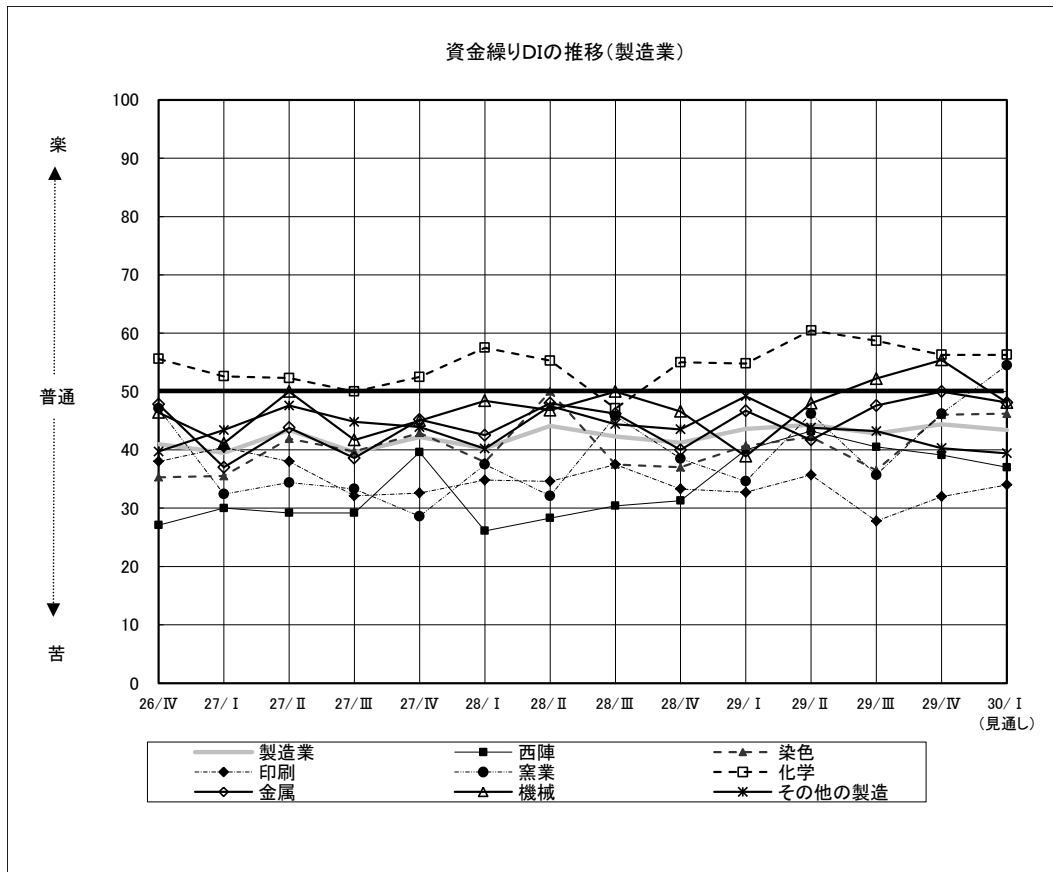


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	43.6	43.8	△ 0.2	▼ 1.0
製造業	42.8	44.4	△ 1.6	▼ 1.0
西陣	40.5	39.1	▼ 1.4	▼ 2.1
染色	36.5	46.0	△ 9.5	△ 0.2
印刷	27.8	32.0	△ 4.2	△ 2.0
窯業	35.7	46.2	△ 10.5	△ 8.3
化学	58.7	56.3	▼ 2.4	0.0
金属	47.6	50.0	△ 2.4	▼ 1.9
機械	52.2	55.4	△ 3.2	▼ 7.3
其他の製造	43.2	40.3	▼ 2.9	▼ 0.9
非製造業	44.5	43.2	▼ 1.3	▼ 1.0
卸売	42.9	42.2	▼ 0.7	▼ 2.0
小売	44.7	45.1	△ 0.4	△ 1.1
情報通信	56.5	50.0	▼ 6.5	▼ 2.9
飲食・宿泊	37.1	40.9	△ 3.8	△ 2.6
サービス	46.6	40.2	▼ 6.4	▼ 0.2
建設	42.6	44.4	△ 1.8	▼ 4.1
観光関連	39.6	42.7	△ 3.1	△ 0.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。



## 9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

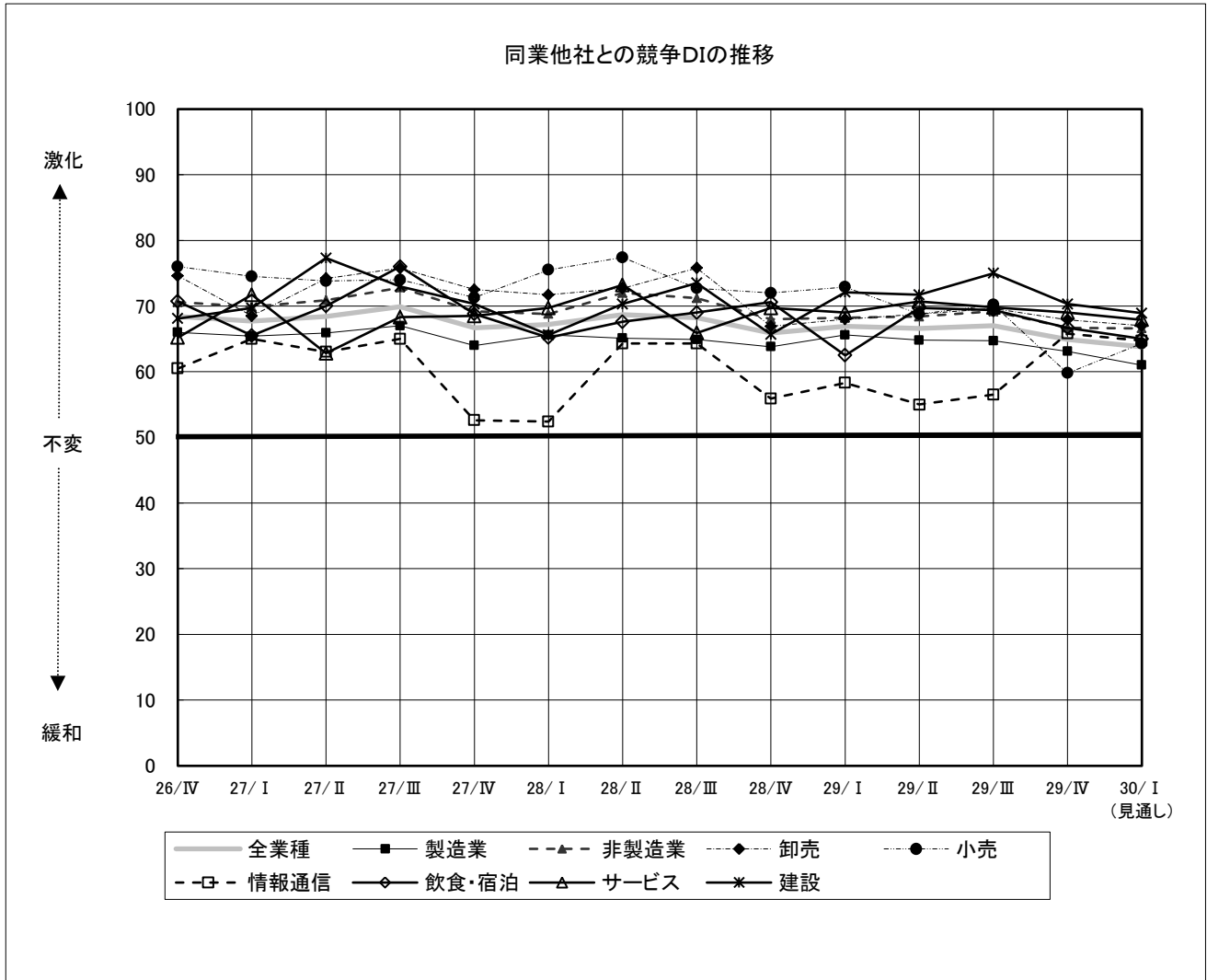


図 18. 同業他社との競争DIの推移 (製造業)

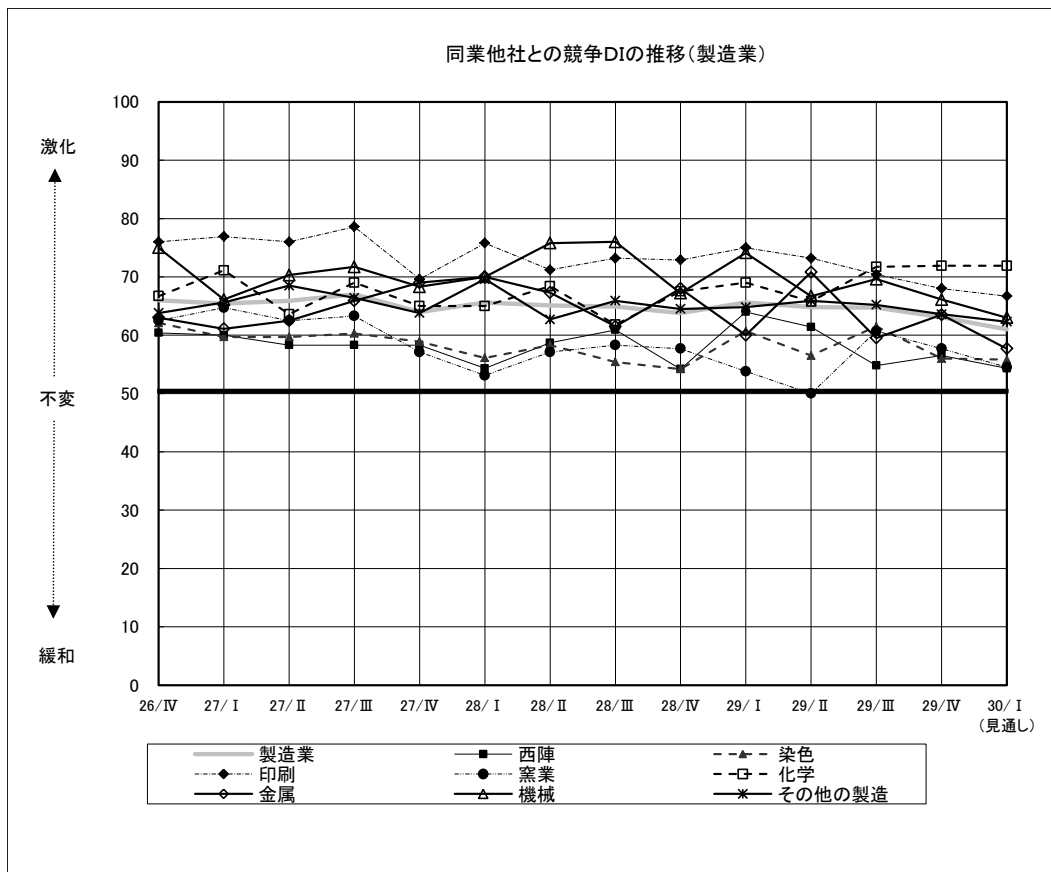


表 9. 同業他社との競争DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	67.0	64.9	▼ 2.1	63.8
製造業	64.7	63.1	▼ 1.6	61.0
西陣	54.8	56.5	△ 1.7	54.3
染色	61.5	56.0	▼ 5.5	55.8
印刷	70.4	68.0	▼ 2.4	66.7
窯業	60.7	57.7	▼ 3.0	54.5
化学	71.7	71.9	△ 0.2	71.9
金属	59.5	63.5	△ 4.0	57.7
機械	69.6	66.1	▼ 3.5	63.0
その他の製造	65.2	63.6	▼ 1.6	62.3
非製造業	69.2	66.7	▼ 2.5	66.6
卸売	69.6	67.9	▼ 1.7	67.0
小売	70.2	59.8	▼ 10.4	64.3
情報通信	56.5	65.8	△ 9.3	64.7
飲食・宿泊	69.4	66.7	▼ 2.7	65.0
サービス	69.8	69.0	▼ 0.8	67.9
建設	75.0	70.3	▼ 4.7	68.9
観光関連	70.8	69.4	▼ 1.4	68.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

# 10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

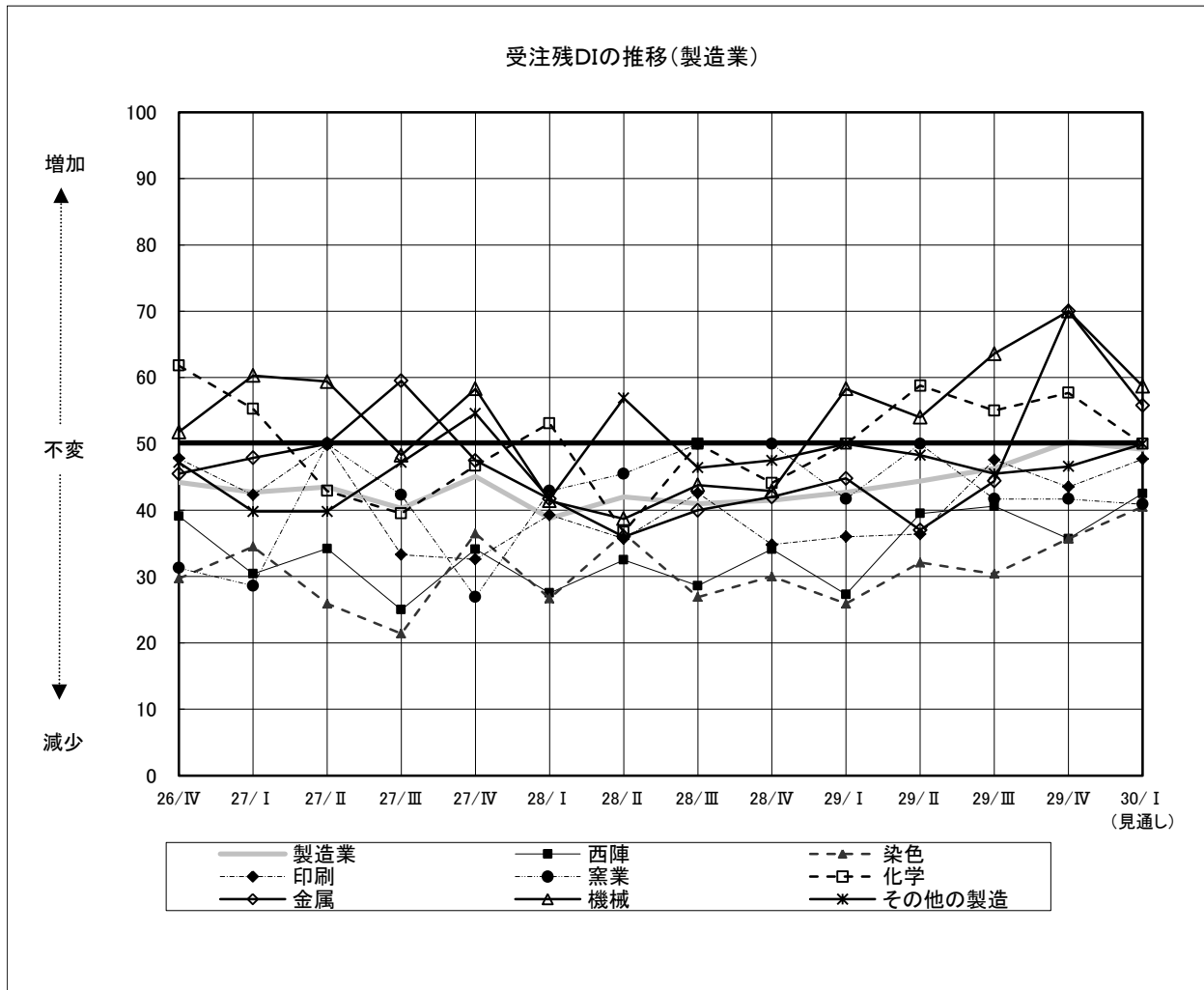


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	46.3	50.3	△ 4.0	49.2	▼ 1.1
西陣	40.6	35.7	▼ 4.9	42.5	△ 6.8
染色	30.4	35.7	△ 5.3	40.5	△ 4.8
印刷	47.6	43.5	▼ 4.1	47.7	△ 4.2
窯業	41.7	41.7	0.0	40.9	▼ 0.8
化学	55.0	57.7	△ 2.7	50.0	▼ 7.7
金属	44.4	70.0	△ 25.6	55.8	▼ 14.2
機械	63.6	70.0	△ 6.4	58.7	▼ 11.3
その他の製造	45.5	46.6	△ 1.1	50.0	△ 3.4
観光関連	32.4	34.4	△ 2.0	37.5	△ 3.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 1.1. 生産設備

図 20. 生産設備DIの推移

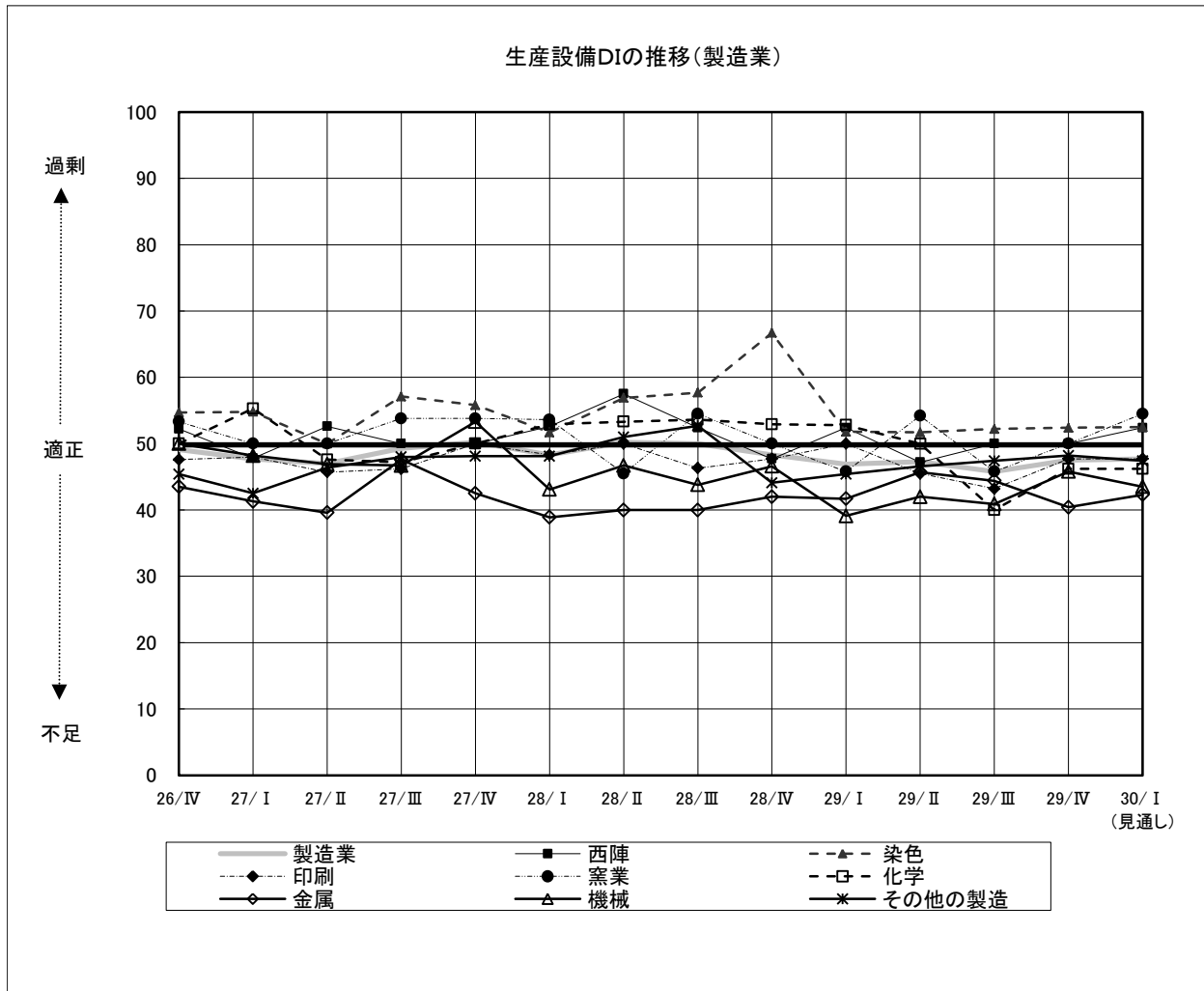


表 11. 生産設備DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	45.8	47.5	△ 1.7	47.7	△ 0.2
西陣	50.0	50.0	0.0	52.4	△ 2.4
染色	52.2	52.4	△ 0.2	52.5	△ 0.1
印刷	43.2	47.7	△ 4.5	47.7	0.0
窯業	45.8	50.0	△ 4.2	54.5	△ 4.5
化学	40.0	46.2	△ 6.2	46.2	0.0
金属	44.4	40.4	▼ 4.0	42.3	△ 1.9
機械	40.9	45.8	△ 4.9	43.5	▼ 2.3
其他の製造	47.4	48.2	△ 0.8	47.4	▼ 0.8
観光関連	41.7	50.0	△ 8.3	47.1	▼ 2.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

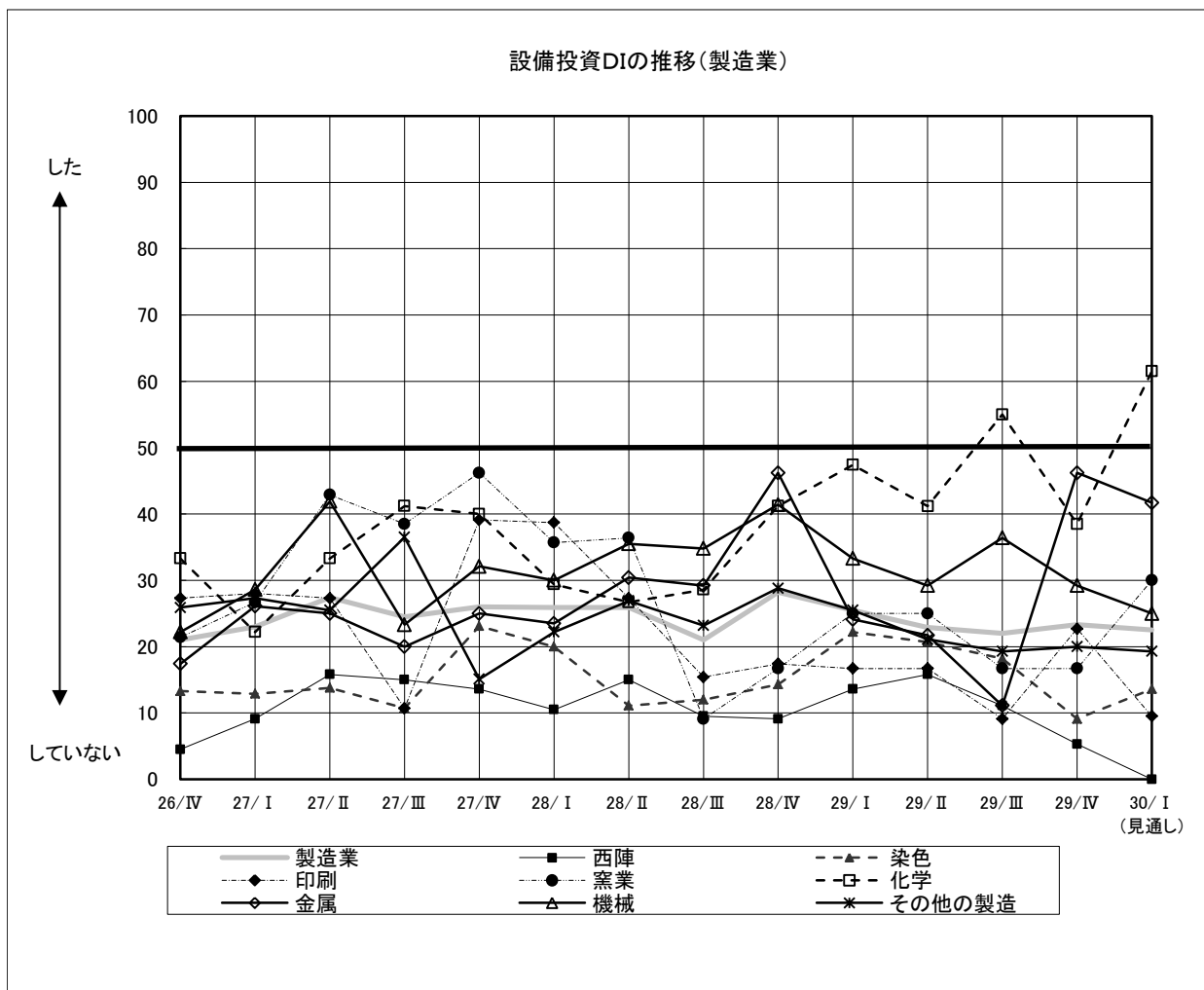


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	22.0	23.3	△ 1.3	22.5	▼ 0.8
西陣	11.1	5.3	▼ 5.8	0.0	▼ 5.3
染色	18.2	9.1	▼ 9.1	13.6	△ 4.5
印刷	9.1	22.7	△ 13.6	9.5	▼ 13.2
窯業	16.7	16.7	0.0	30.0	△ 13.3
化学	55.0	38.5	▼ 16.5	61.5	△ 23.0
金属	11.1	46.2	△ 35.1	41.7	▼ 4.5
機械	36.4	29.2	▼ 7.2	25.0	▼ 4.2
その他の製造	19.3	20.0	△ 0.7	19.3	▼ 0.7
観光関連	5.9	17.6	△ 11.7	11.8	▼ 5.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

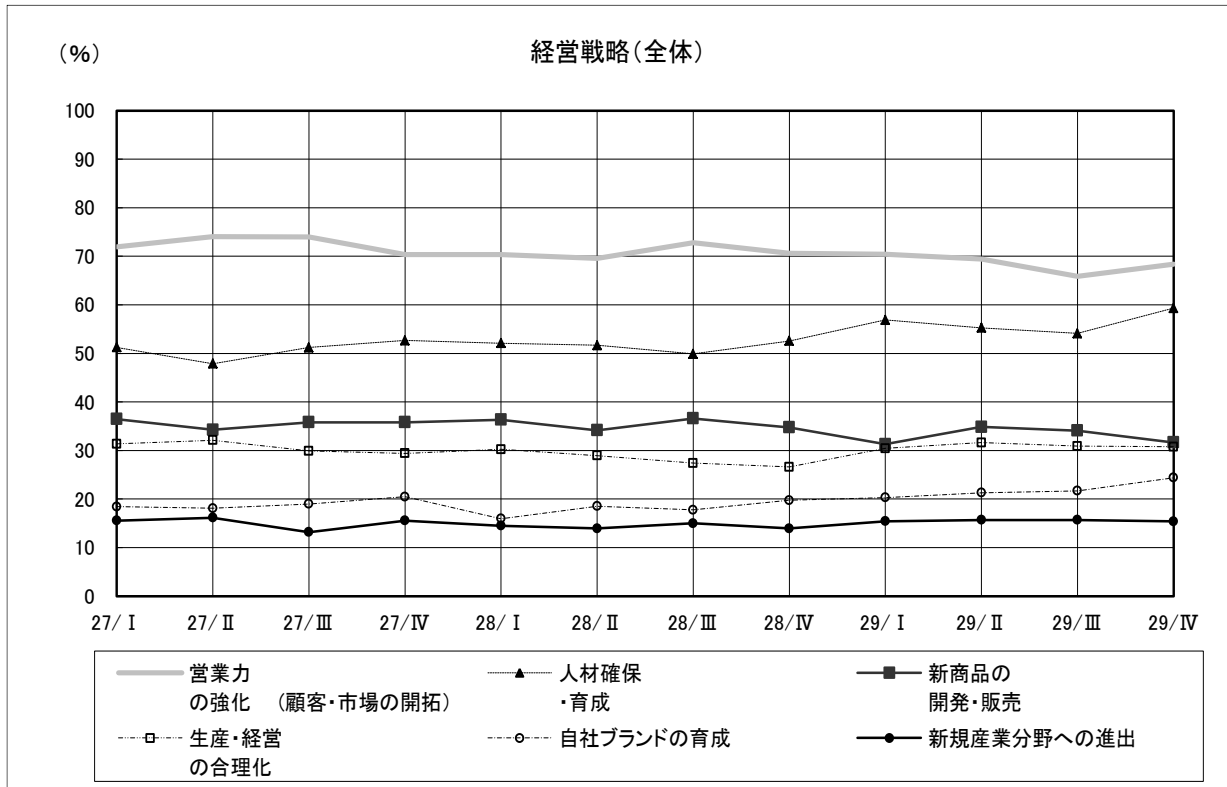


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

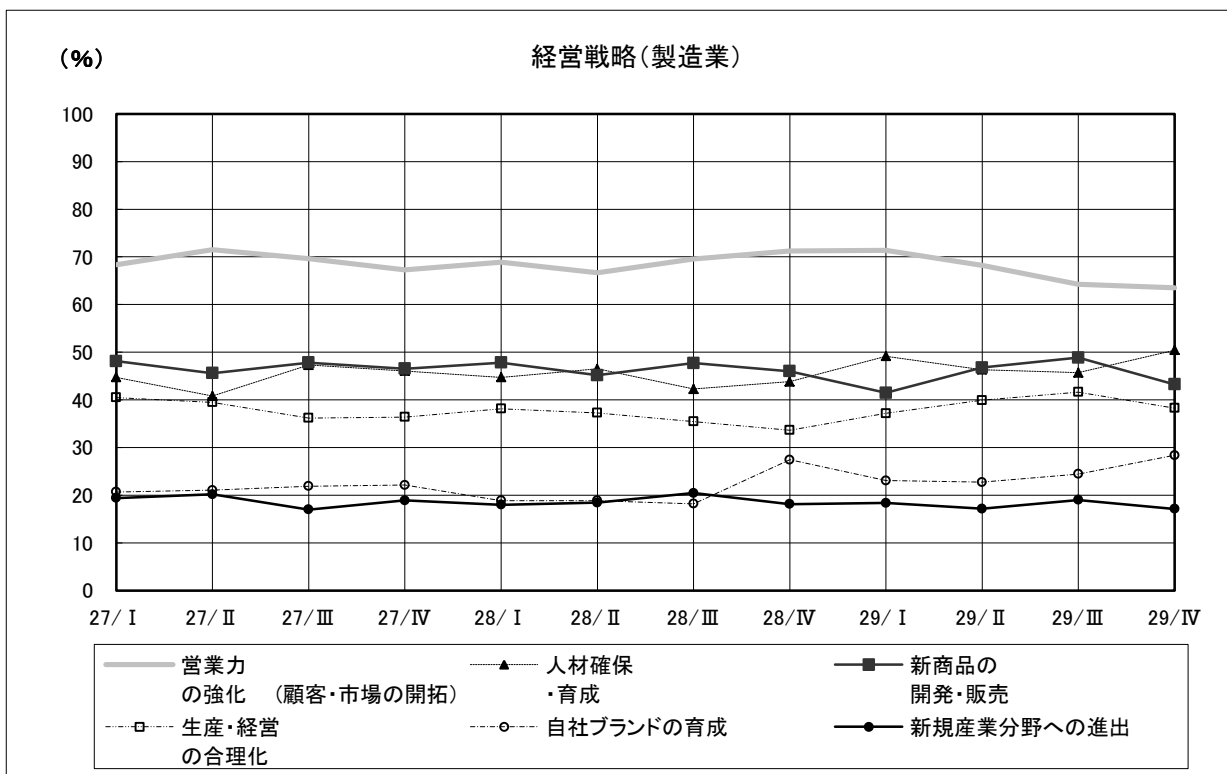


図 24. 当面の経営戦略・西陣

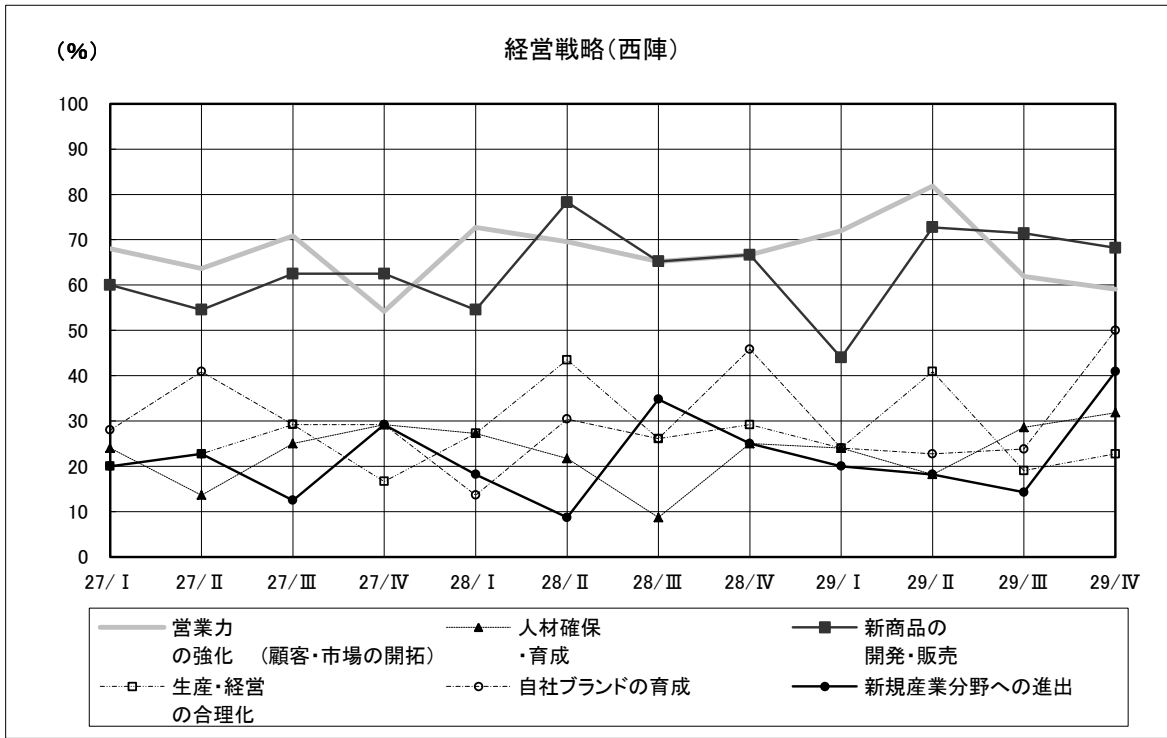


図 25. 当面の経営戦略・染色

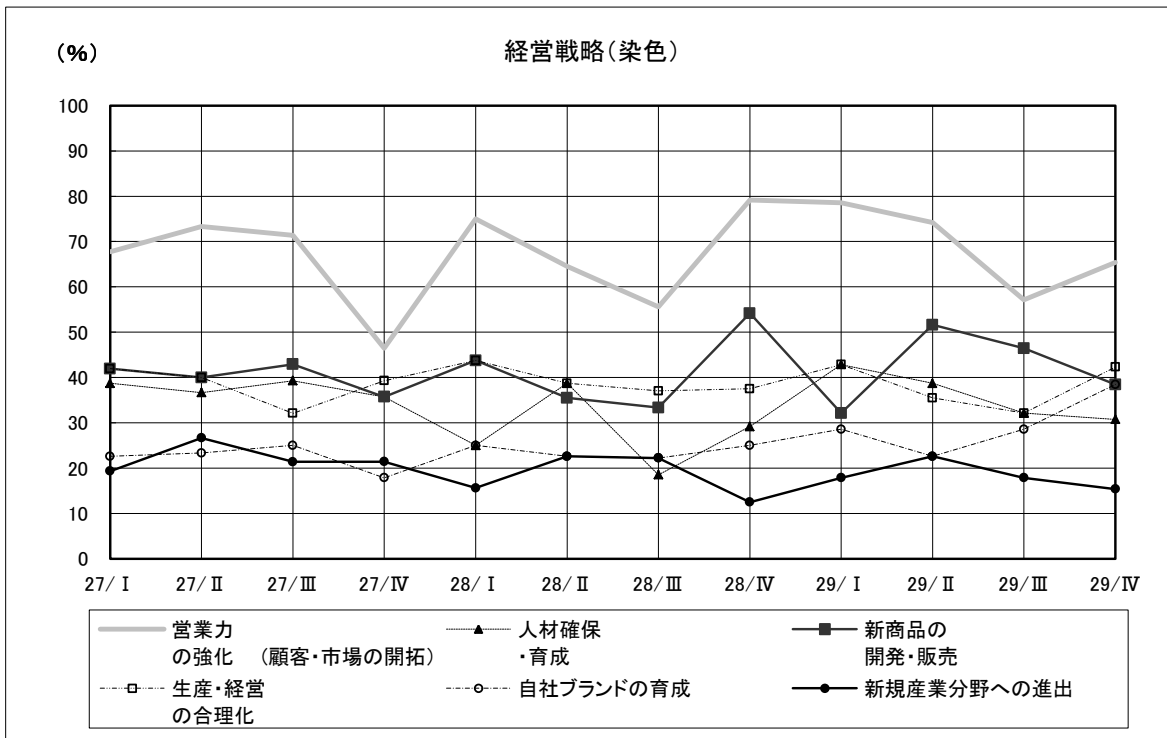


図 26. 当面の経営戦略・印刷

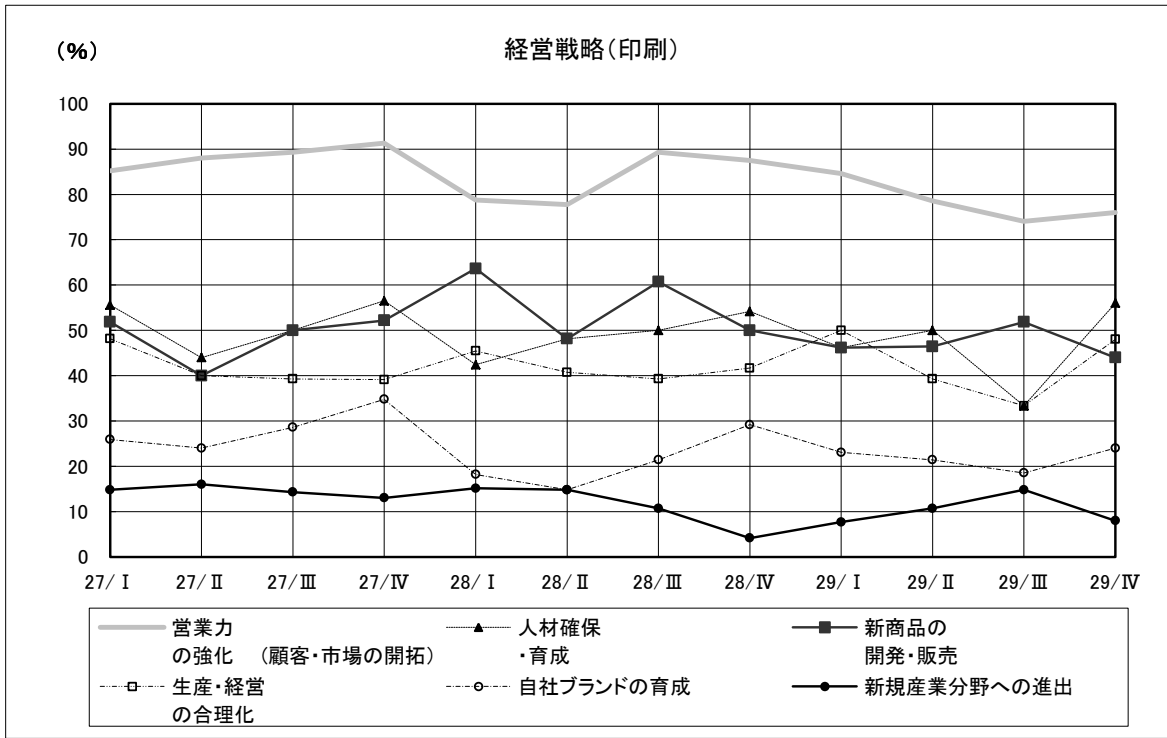


図 27. 当面の経営戦略・窯業

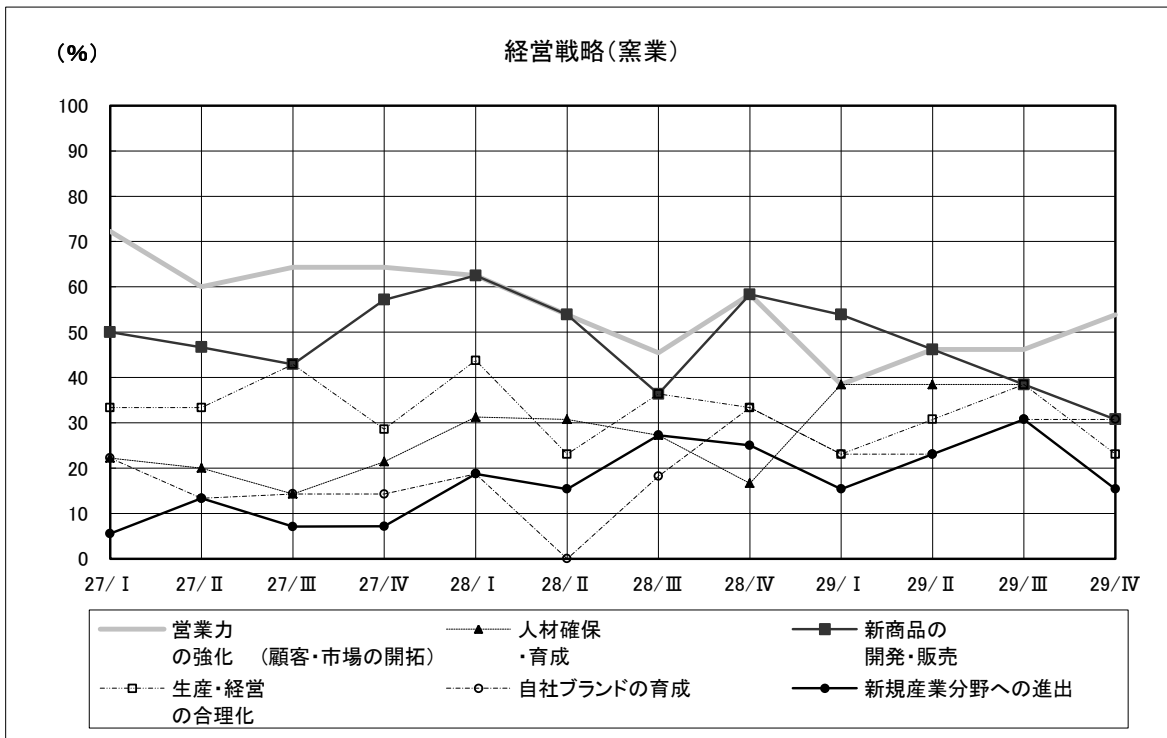




図 28. 当面の経営戦略・化学

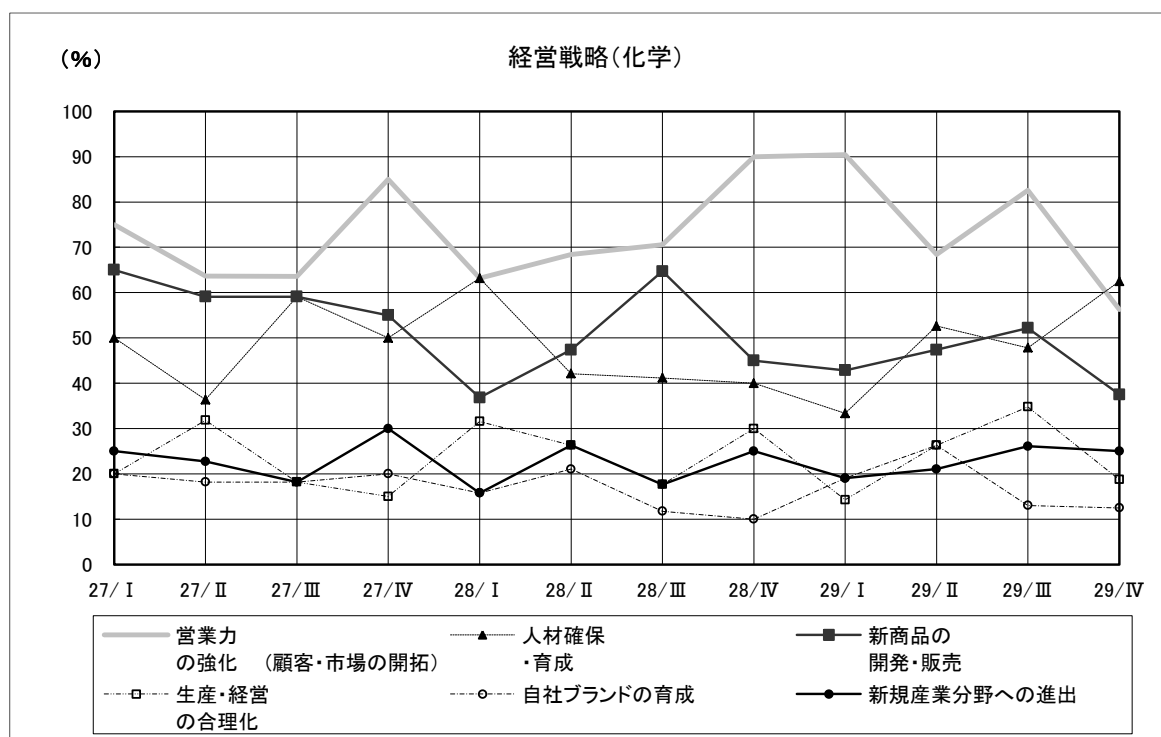


図 29. 当面の経営戦略・金属

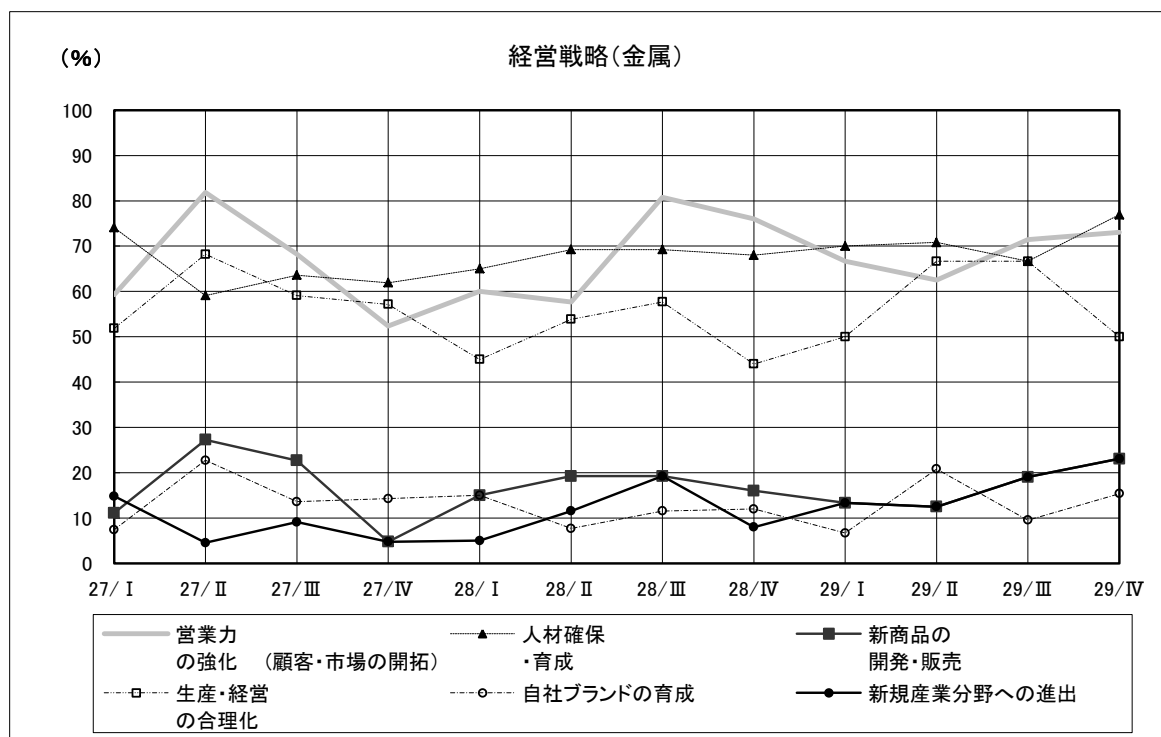


図 30. 当面の経営戦略・機械

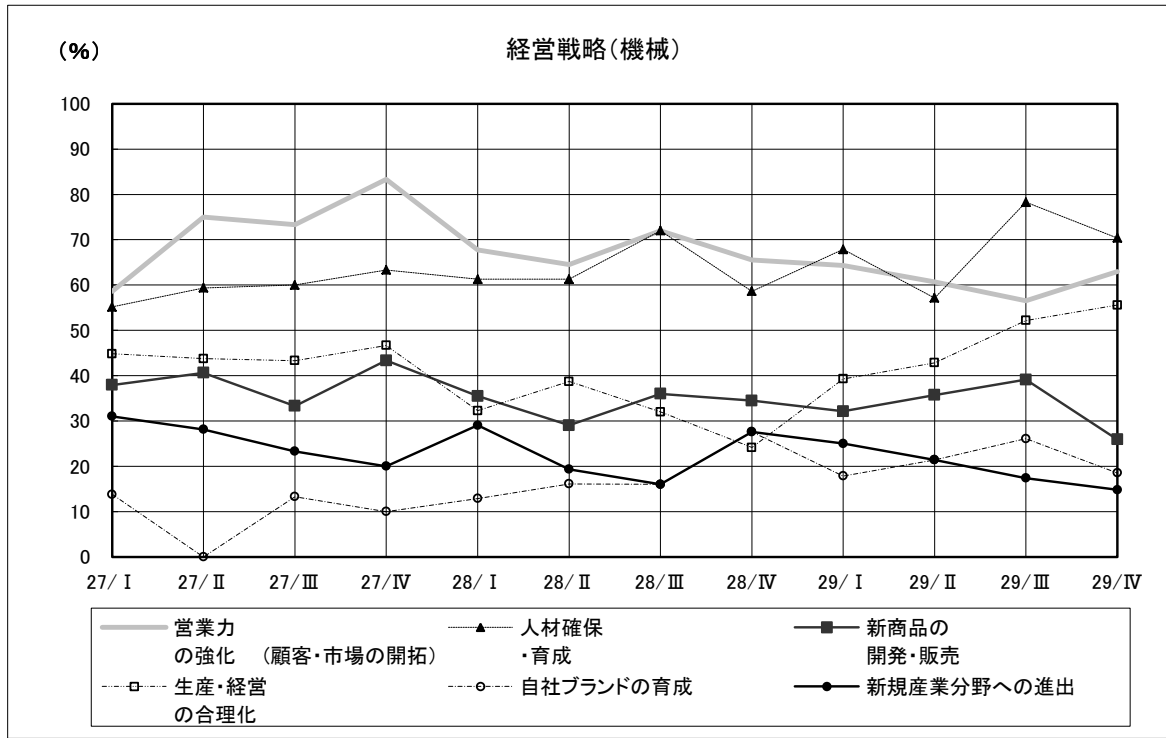


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

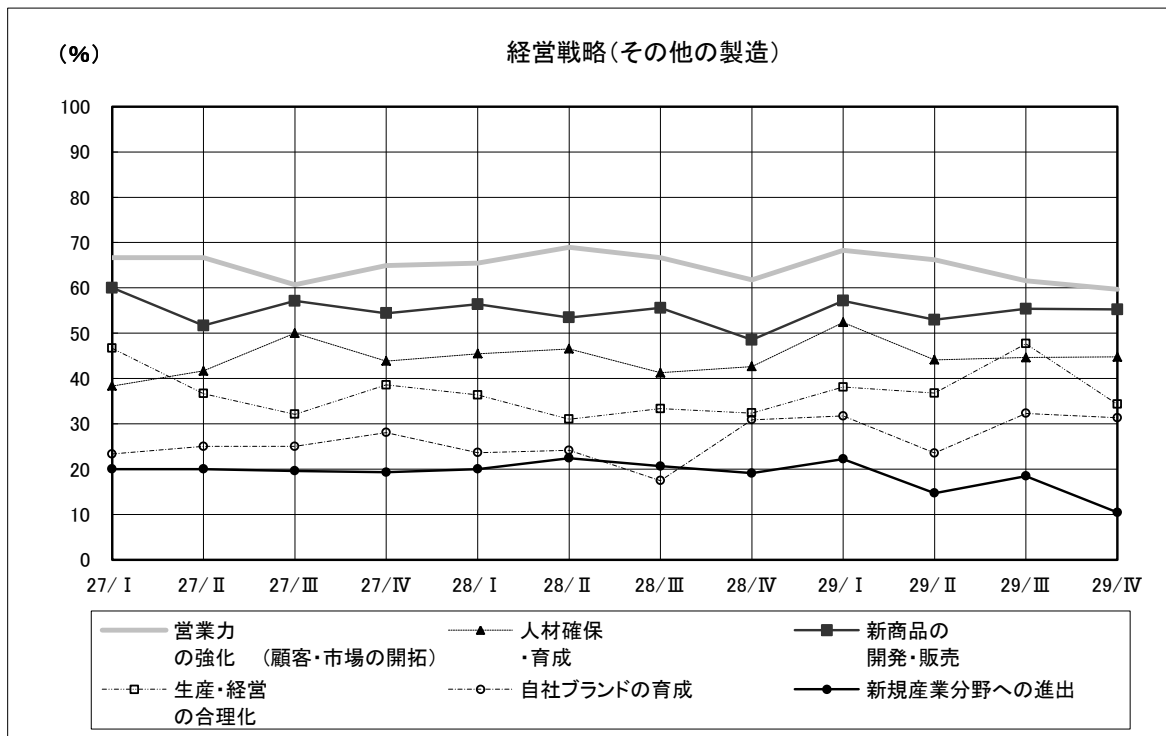


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

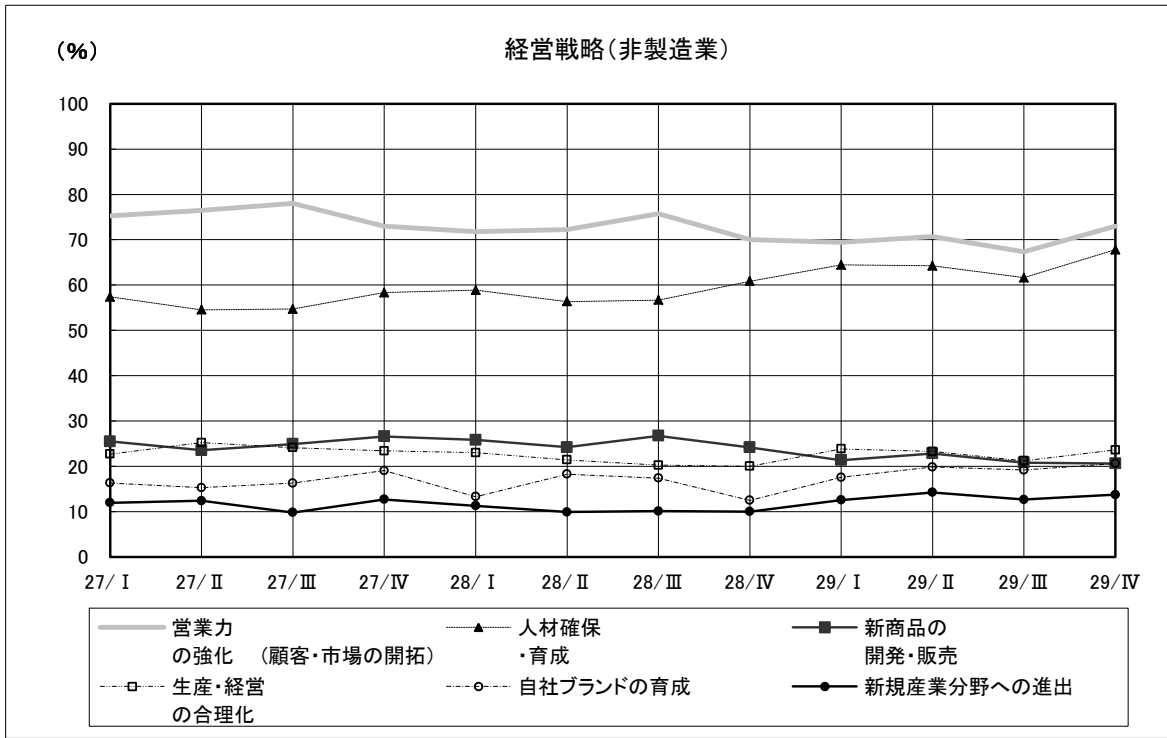


図 33. 当面の経営戦略・卸売

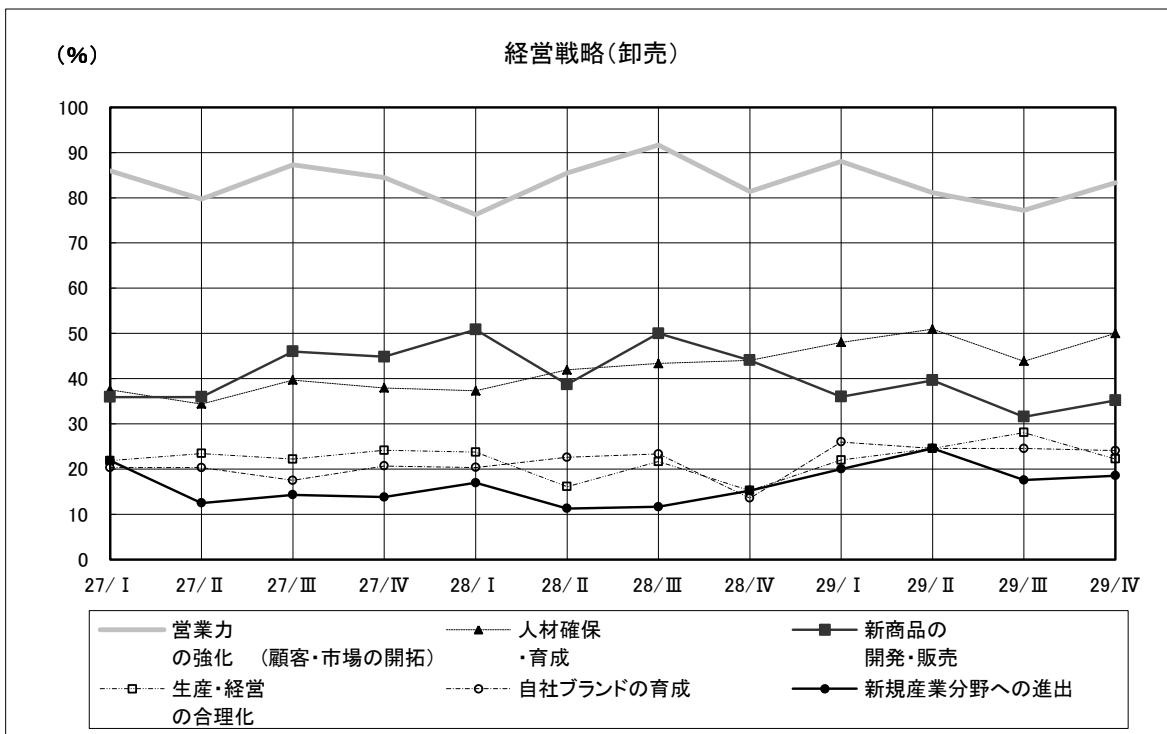


図 34. 当面の経営戦略・小売

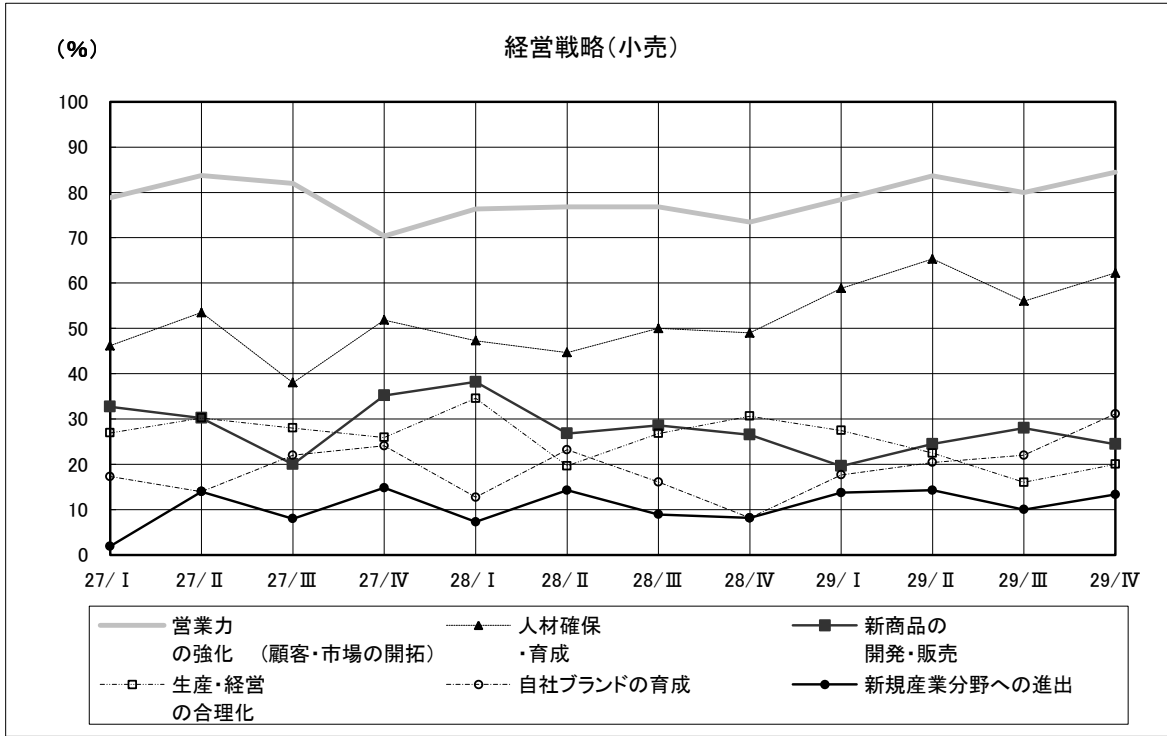


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

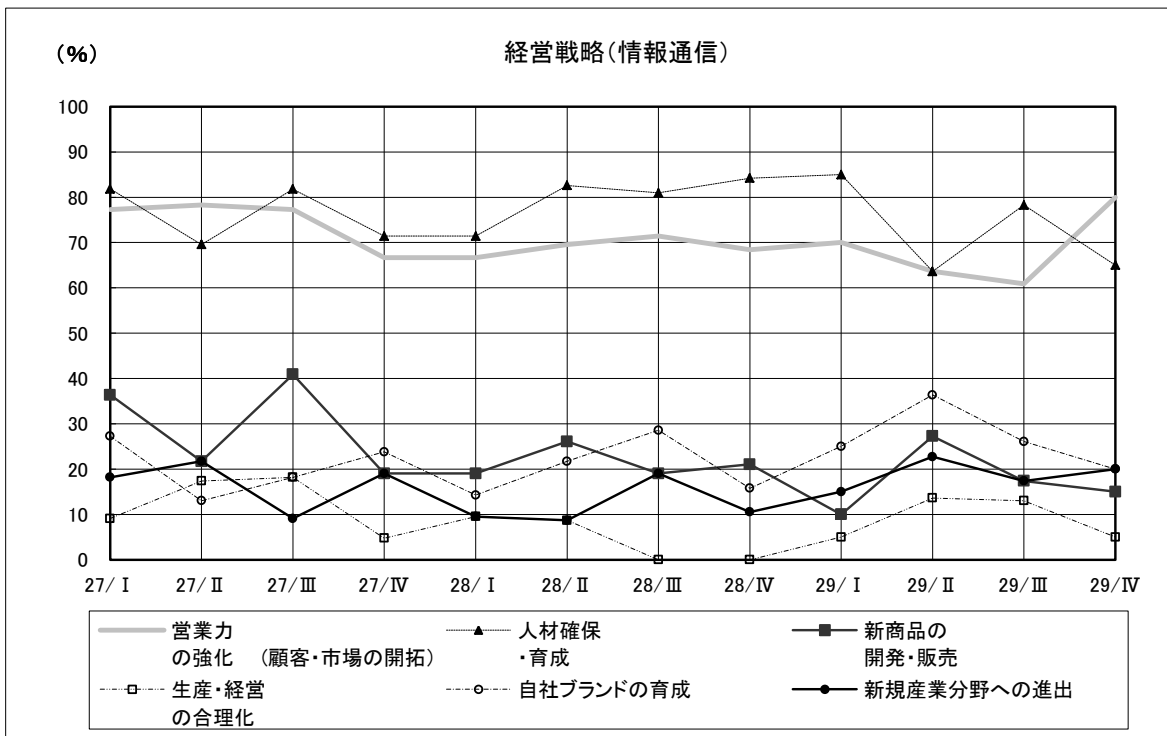


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

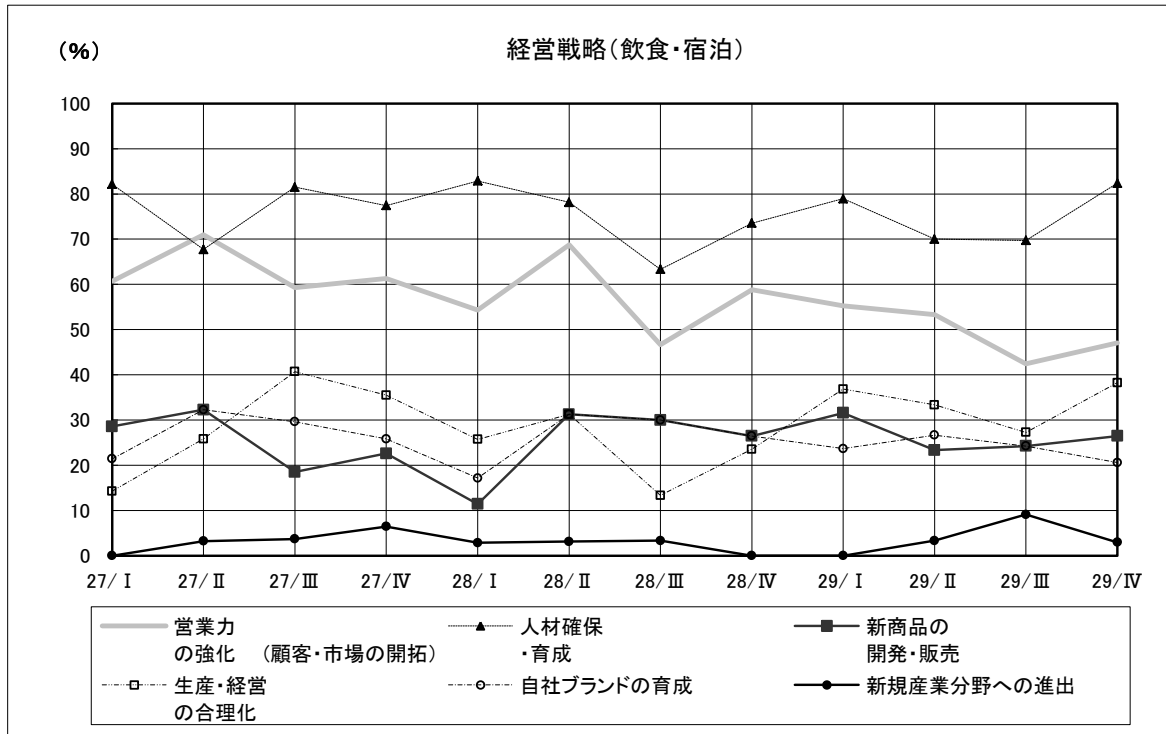


図 37. 当面の経営戦略・サービス

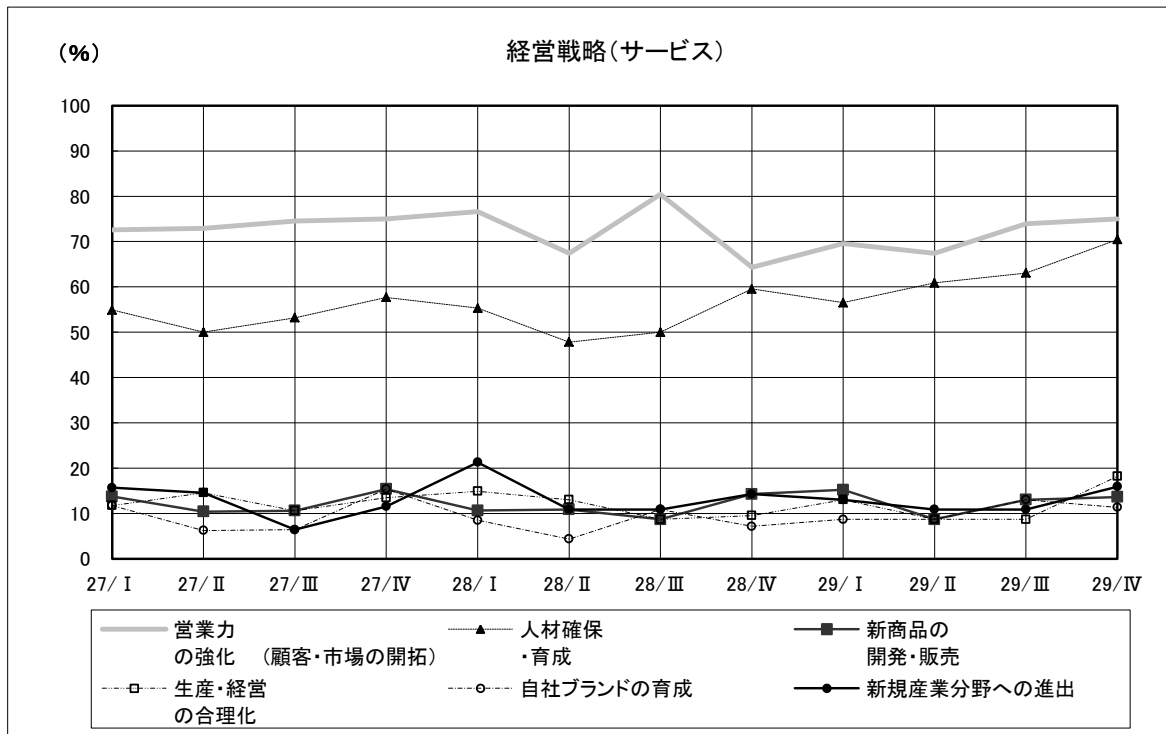


図 38. 当面の経営戦略・建設

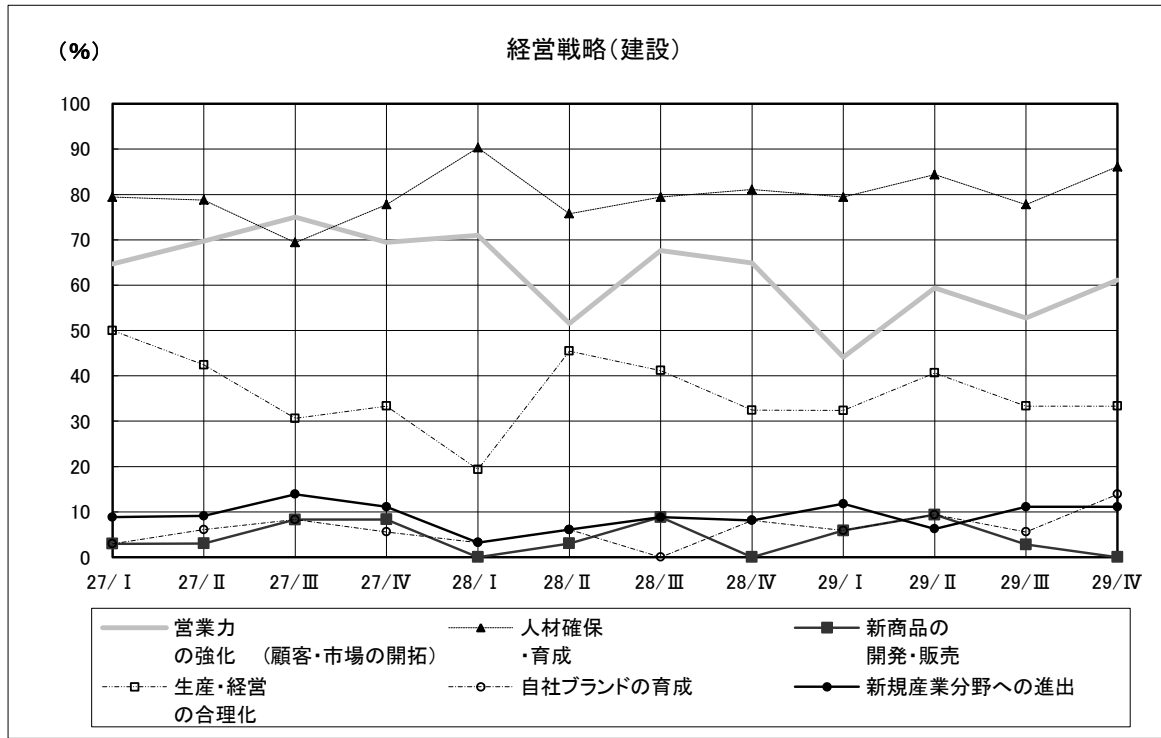


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	311 68.4%	140 30.8%	270 59.3%	70 15.4%	111 24.4%	144 31.6%	31 6.8%	58 12.7%	7 1.5%	455 100.0%	25
製造業	141 63.5%	85 38.3%	112 50.5%	38 17.1%	63 28.4%	96 43.2%	28 12.6%	23 10.4%	2 0.9%	222 100.0%	7
西陣	13 59.1%	5 22.7%	7 31.8%	9 40.9%	11 50.0%	15 68.2%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	22 100.0%	1
染色	17 65.4%	11 42.3%	8 30.8%	4 15.4%	10 38.5%	10 38.5%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%	0
印刷	19 76.0%	12 48.0%	14 56.0%	2 8.0%	6 24.0%	11 44.0%	2 8.0%	8 32.0%	0 0.0%	25 100.0%	0
窯業	7 53.8%	3 23.1%	4 30.8%	2 15.4%	4 30.8%	4 30.8%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	13 100.0%	2
化学	9 56.3%	3 18.8%	10 62.5%	4 25.0%	2 12.5%	6 37.5%	6 37.5%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%	1
金属	19 73.1%	13 50.0%	20 76.9%	6 23.1%	4 15.4%	6 23.1%	2 7.7%	4 15.4%	0 0.0%	26 100.0%	0
機械	17 63.0%	15 55.6%	19 70.4%	4 14.8%	5 18.5%	7 25.9%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	27 100.0%	3
その他の製造	40 59.7%	23 34.3%	30 44.8%	7 10.4%	21 31.3%	37 55.2%	11 16.4%	5 7.5%	0 0.0%	67 100.0%	0
非製造業	170 73.0%	55 23.6%	158 67.8%	32 13.7%	48 20.6%	48 20.6%	3 1.3%	35 15.0%	5 2.1%	233 100.0%	18
卸売	45 83.3%	12 22.2%	27 50.0%	10 18.5%	13 24.1%	19 35.2%	0 0.0%	3 5.6%	2 3.7%	54 100.0%	7
小売	38 84.4%	9 20.0%	28 62.2%	6 13.3%	14 31.1%	11 24.4%	2 4.4%	8 17.8%	0 0.0%	45 100.0%	1
情報通信	16 80.0%	1 5.0%	13 65.0%	4 20.0%	4 20.0%	3 15.0%	0 0.0%	3 15.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
飲食・宿泊	16 47.1%	13 38.2%	28 82.4%	1 2.9%	7 20.6%	9 26.5%	0 0.0%	5 14.7%	1 2.9%	34 100.0%	1
サービス	33 75.0%	8 18.2%	31 70.5%	7 15.9%	5 11.4%	6 13.6%	1 2.3%	8 18.2%	2 4.5%	44 100.0%	6
建設	22 61.1%	12 33.3%	31 86.1%	4 11.1%	5 13.9%	0 0.0%	0 0.0%	8 22.2%	0 0.0%	36 100.0%	3
観光関連	31 55.4%	14 25.0%	40 71.4%	3 5.4%	20 35.7%	24 42.9%	3 5.4%	7 12.5%	0 0.0%	56 100.0%	1

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

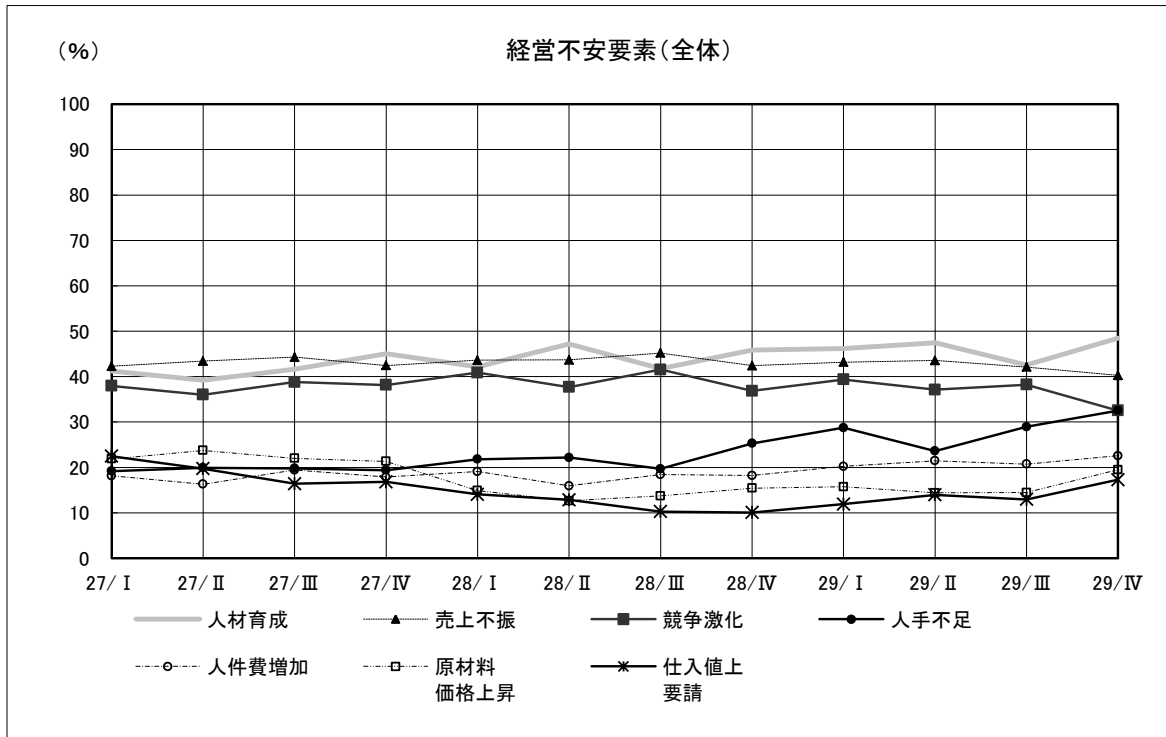


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

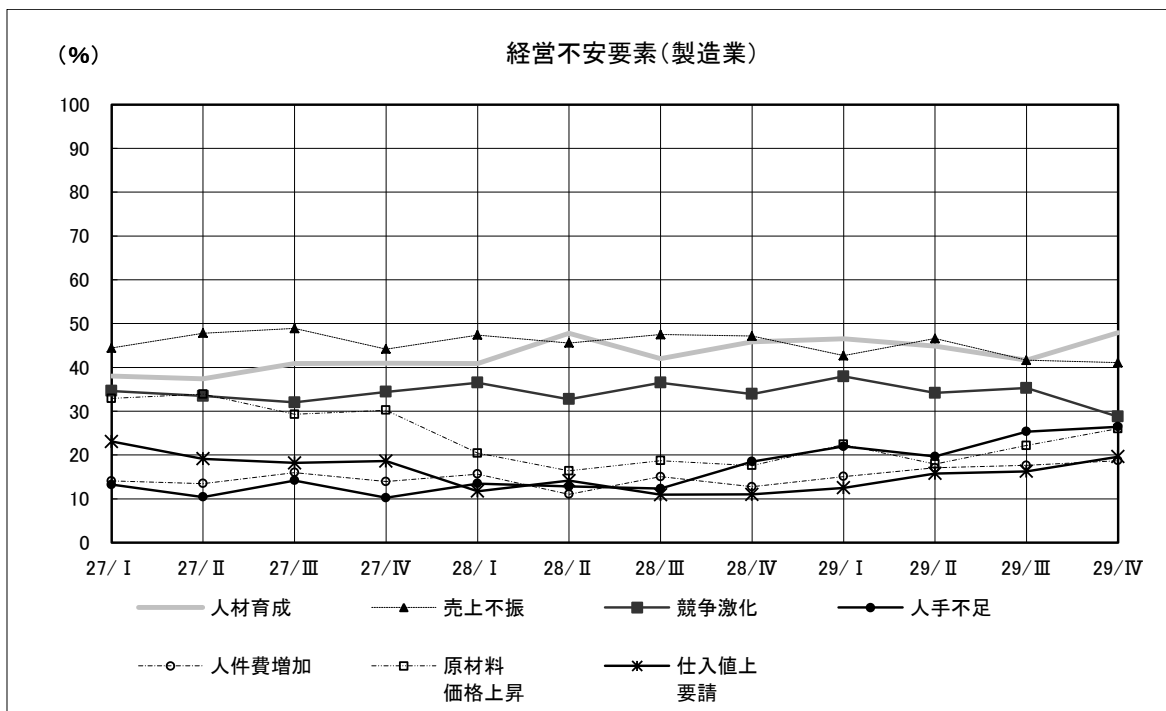


図 41. 経営上の不安要素・西陣

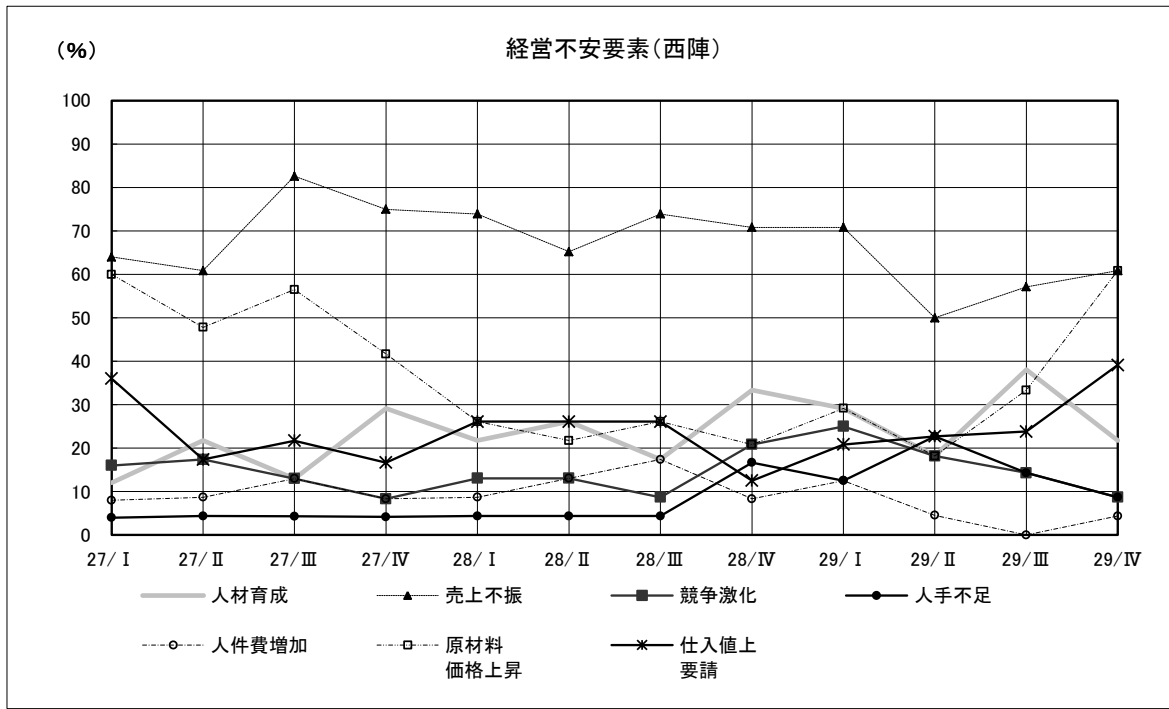


図 42. 経営上の不安要素・染色

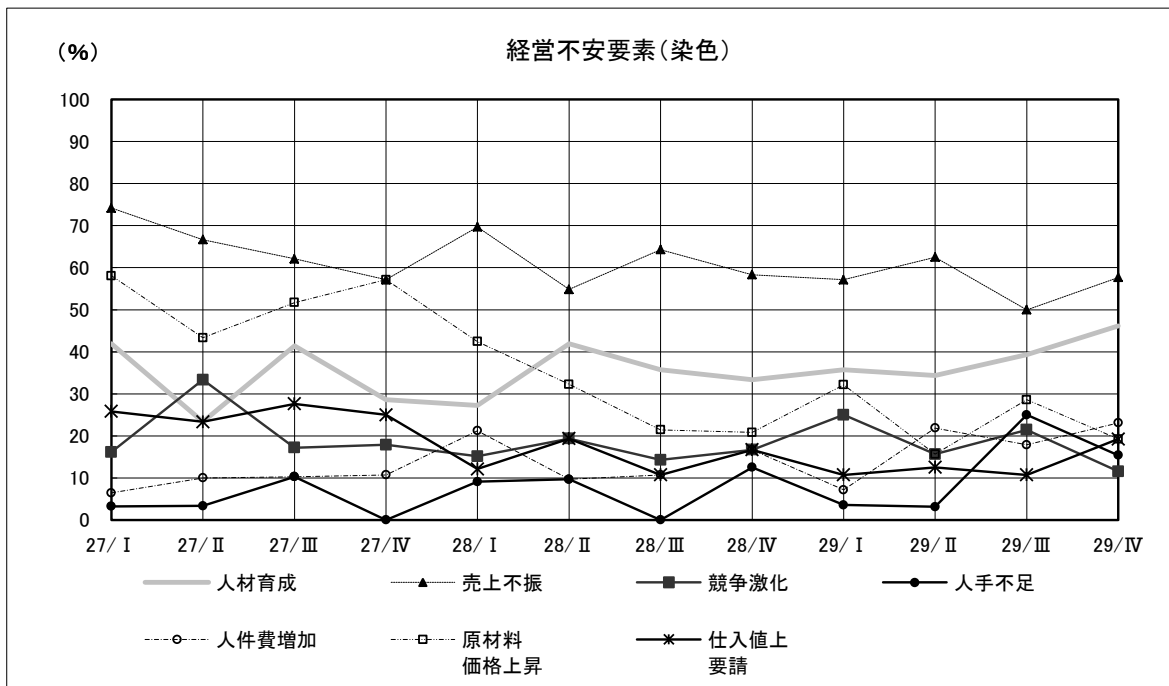




図 43. 経営上の不安要素・印刷

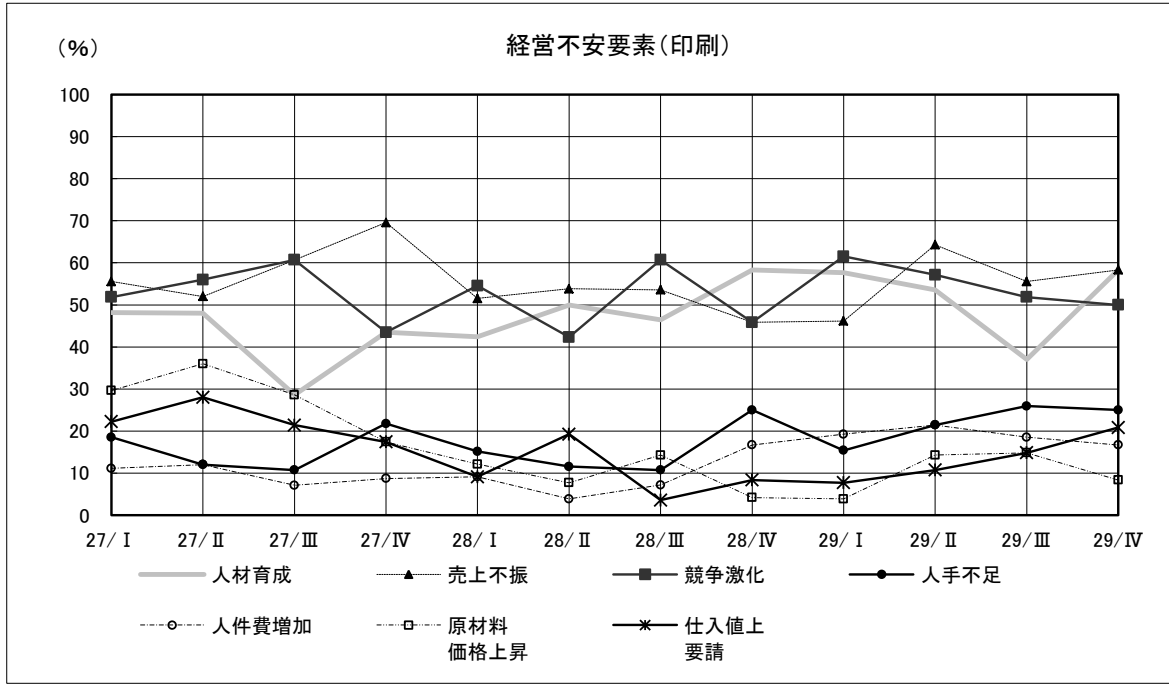


図 44. 経営上の不安要素・窯業

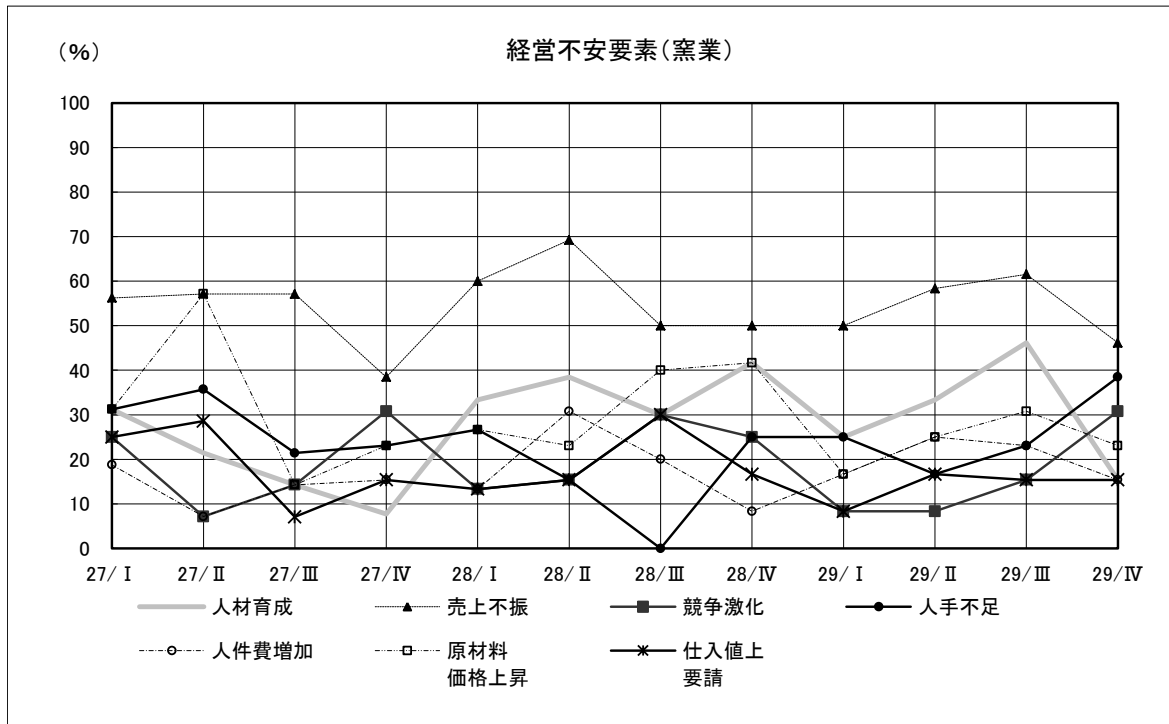


図 45. 経営上の不安要素・化学

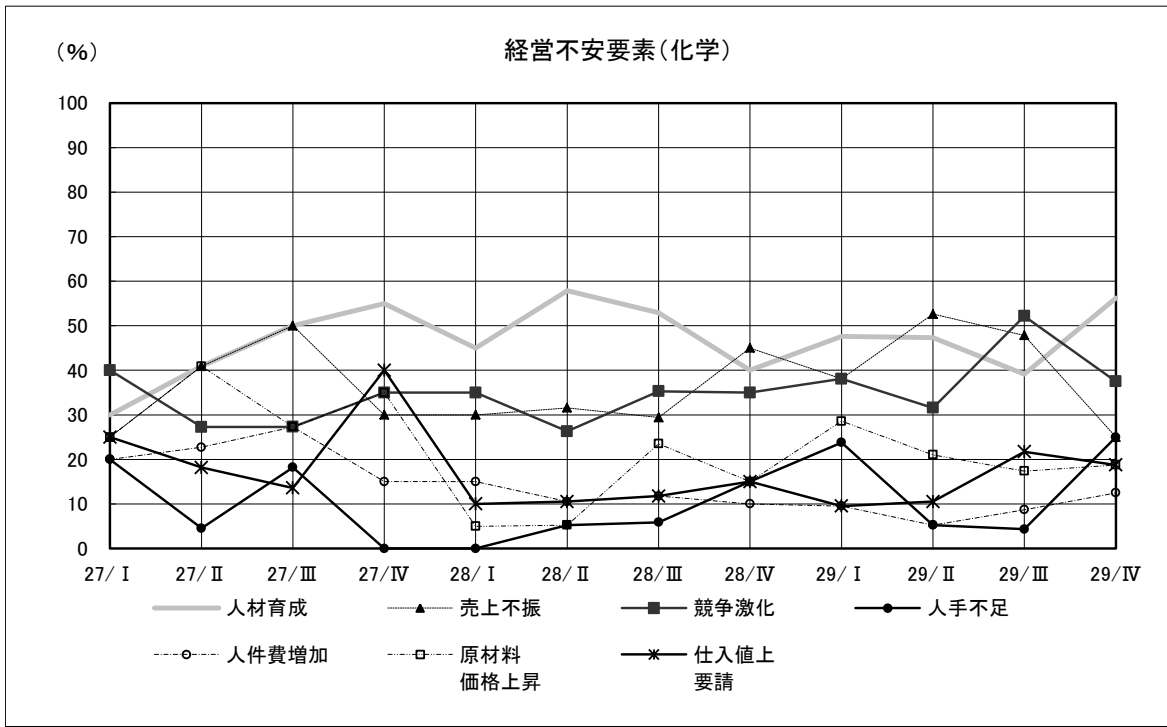


図 46. 経営上の不安要素・金属

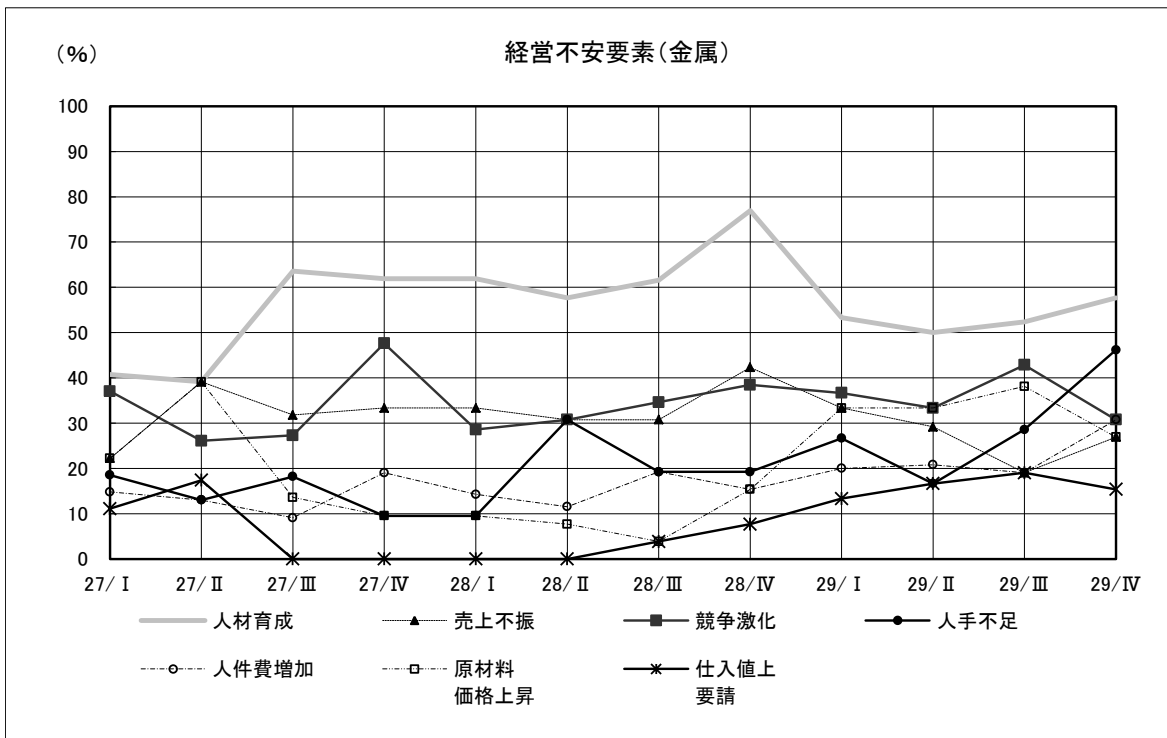


図 47. 経営上の不安要素・機械

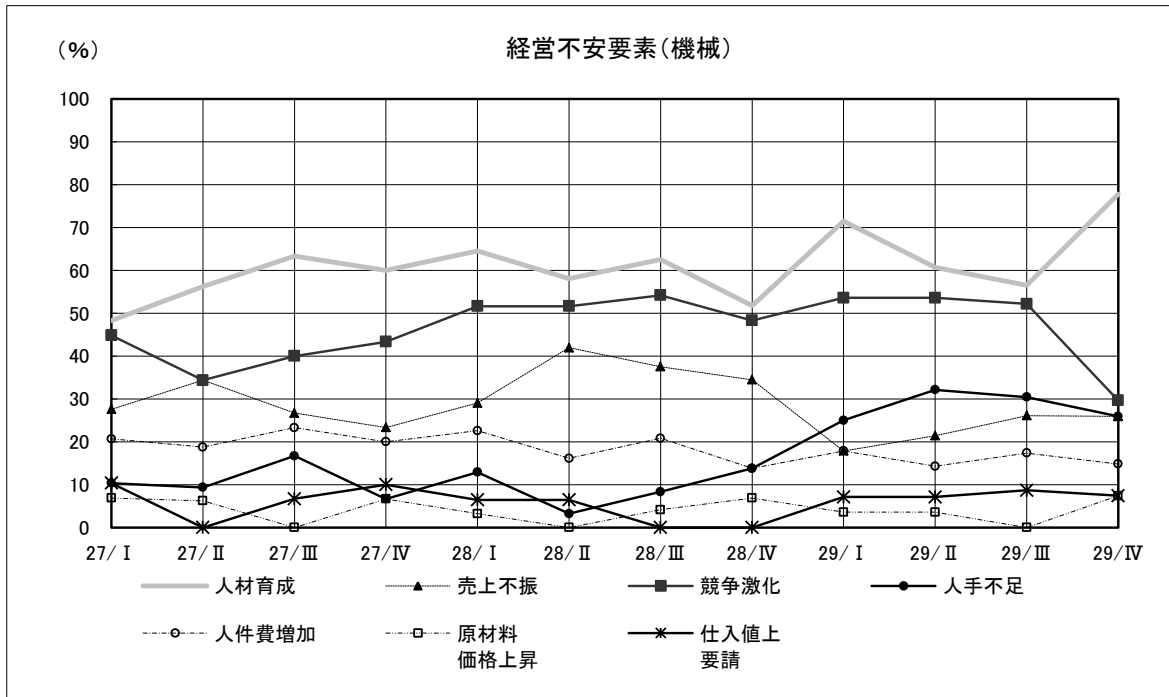


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

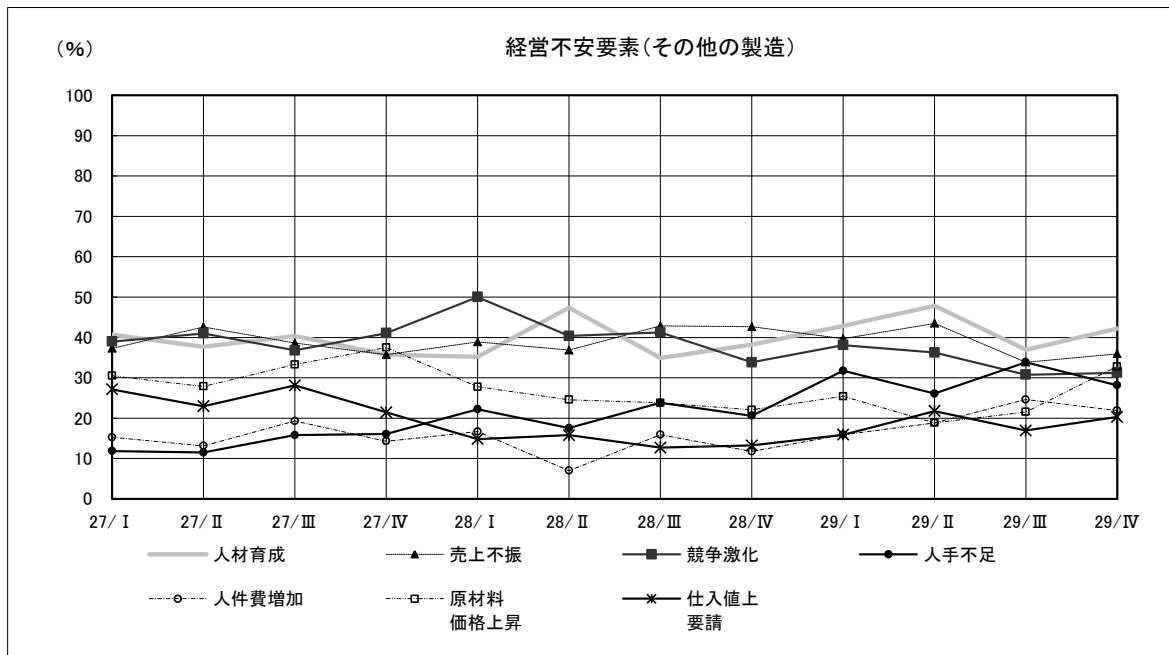


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

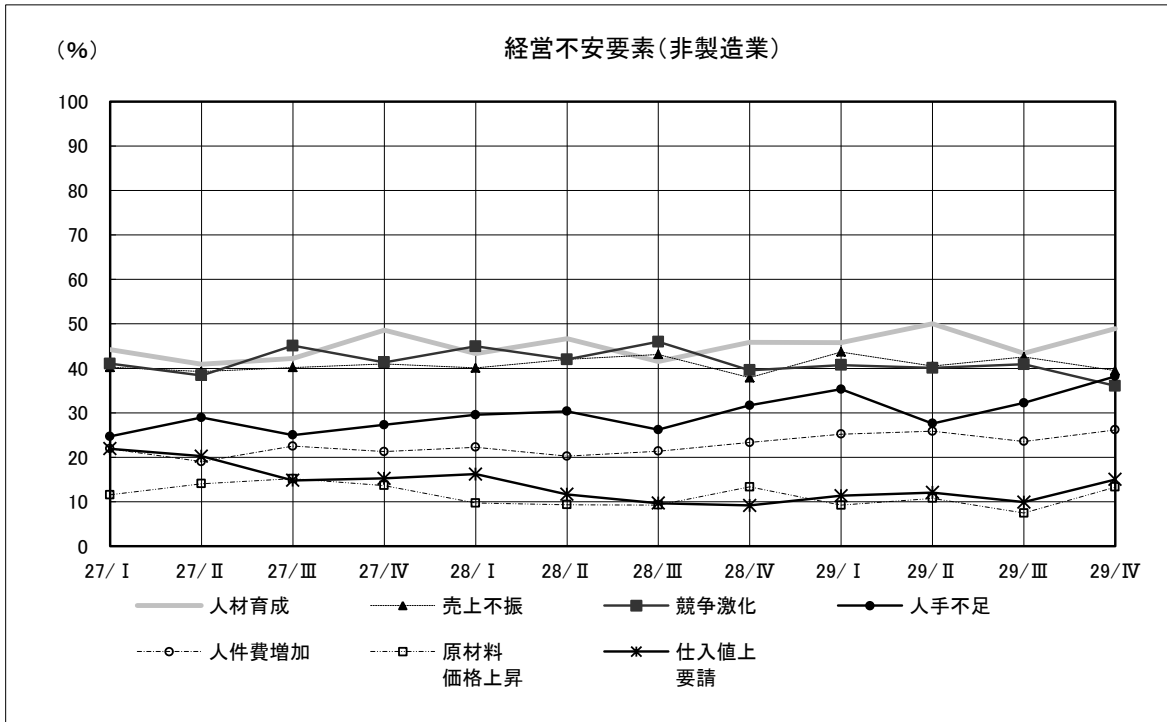


図 50. 経営上の不安要素・卸売

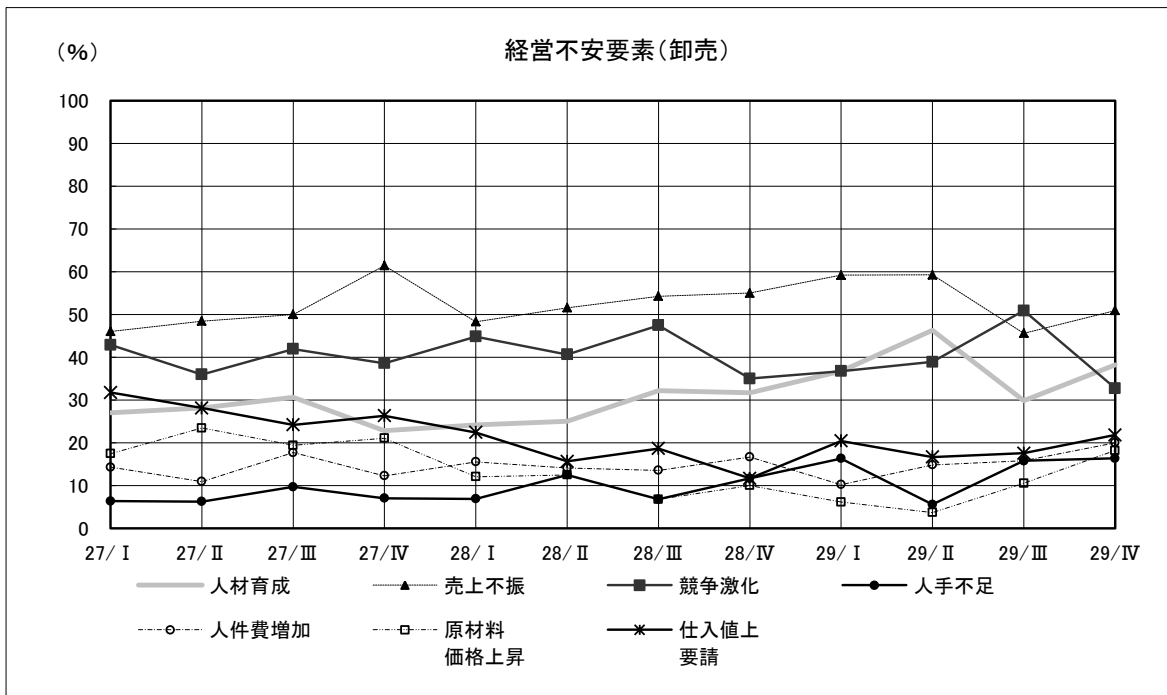


図 51. 経営上の不安要素・小売

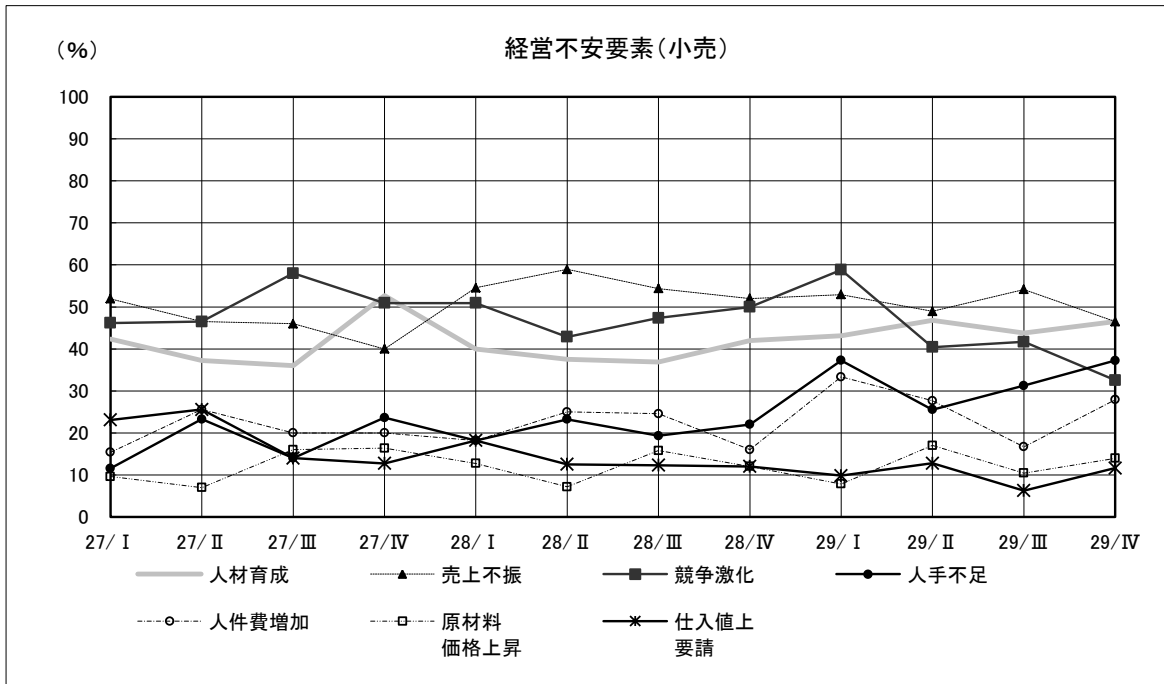


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

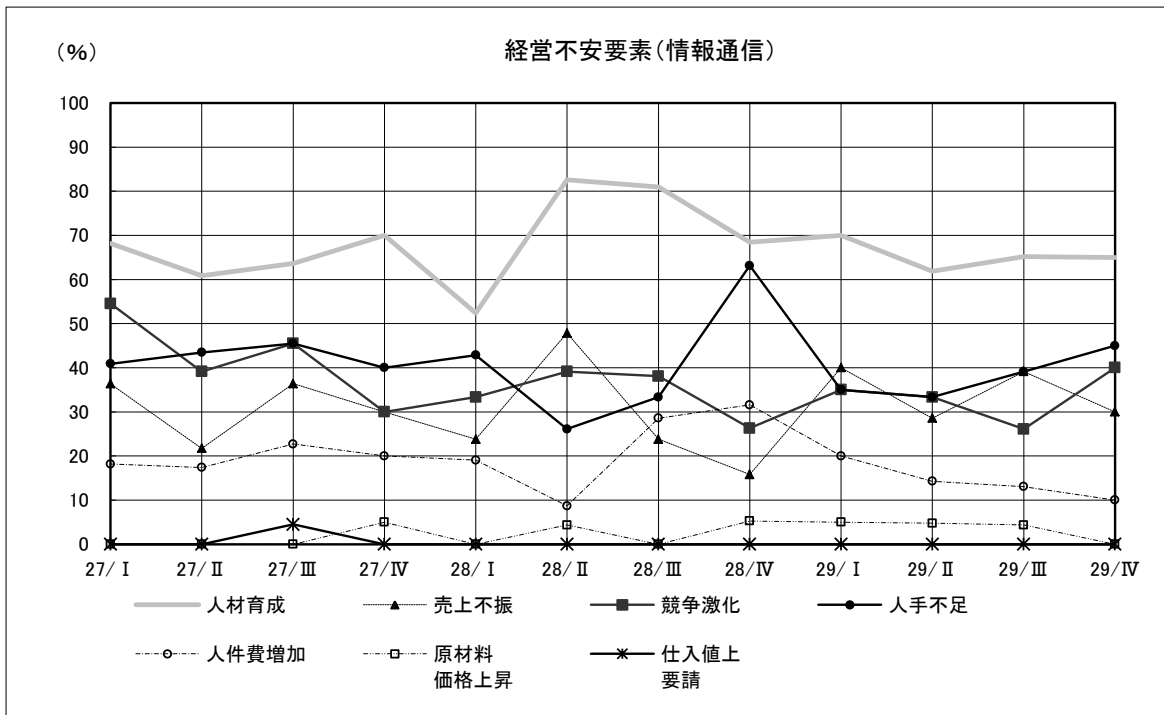


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

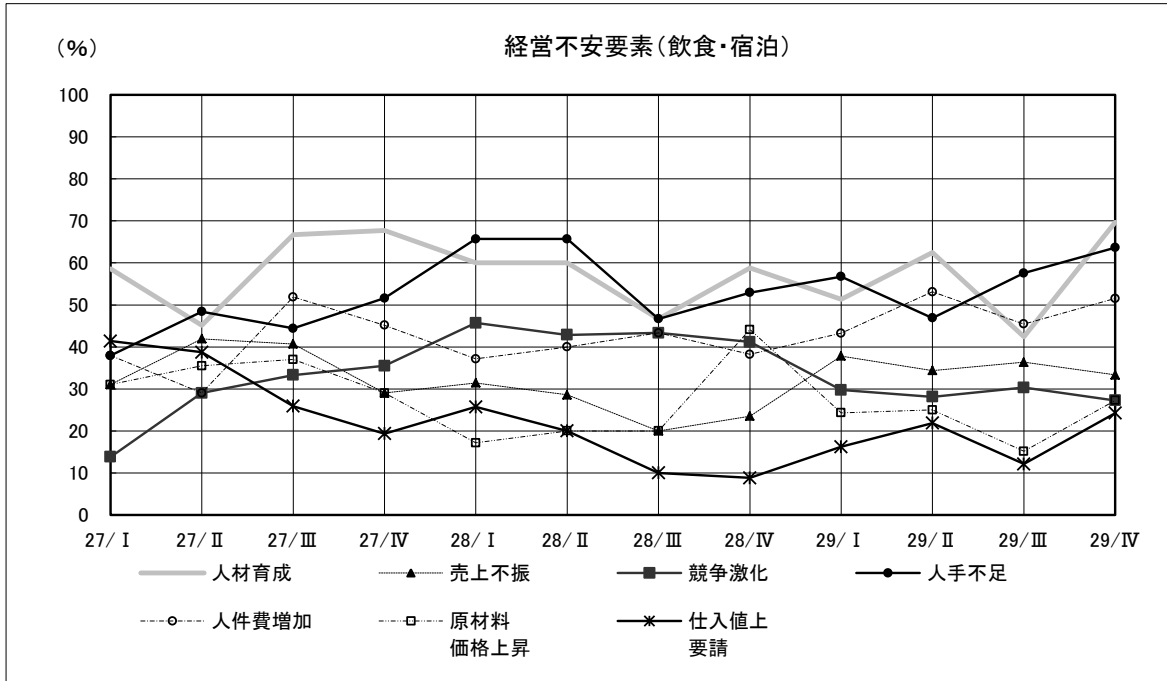


図 54. 経営上の不安要素・サービス

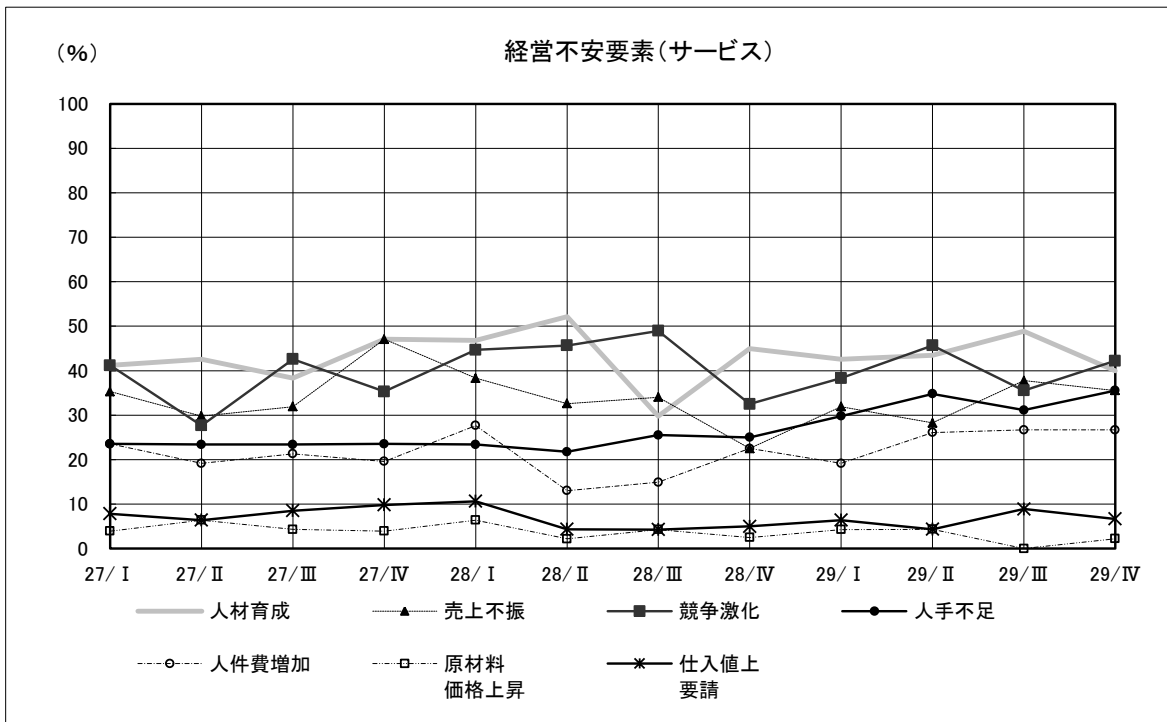


図 55. 経営上の不安要素・建設

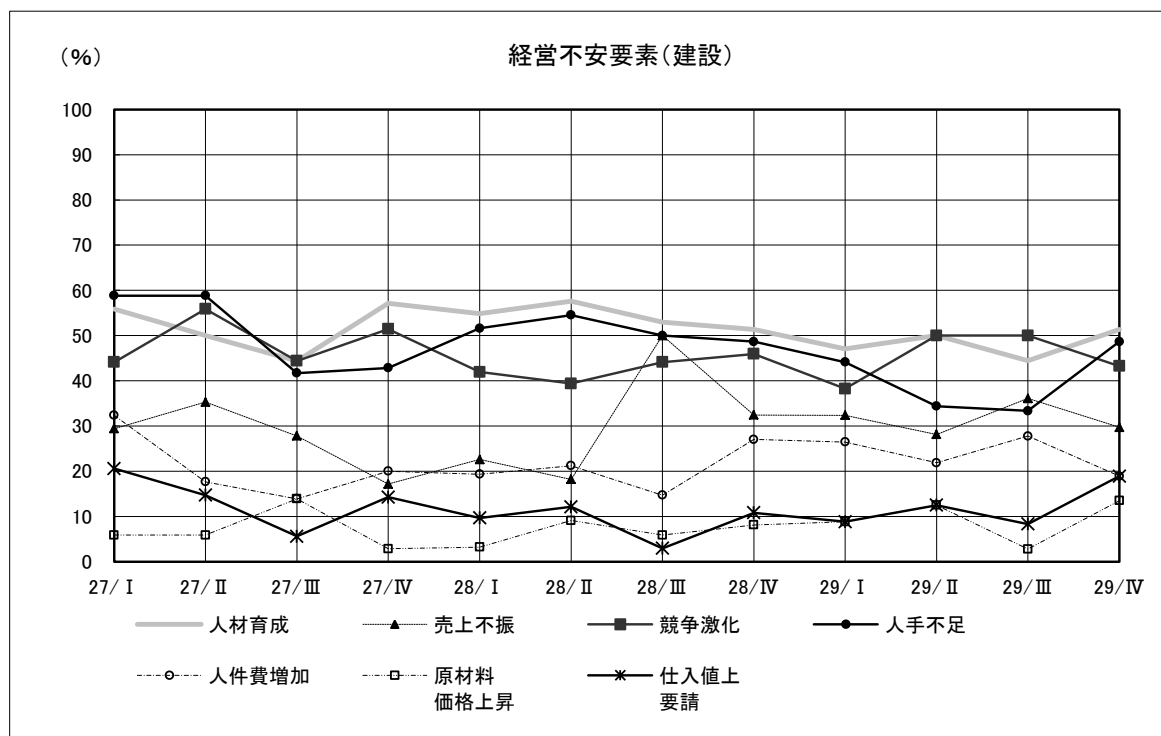


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	147 32.5%	182 40.3%	219 48.5%	38 8.4%	78 17.3%	88 19.5%	18 4.0%	71 15.7%
製造業	63 28.8%	90 41.1%	105 47.9%	19 8.7%	43 19.6%	57 26.0%	10 4.6%	36 16.4%
西陣	2 8.7%	14 60.9%	5 21.7%	1 4.3%	9 39.1%	14 60.9%	0 0.0%	5 21.7%
染色	3 11.5%	15 57.7%	12 46.2%	0 0.0%	5 19.2%	5 19.2%	3 11.5%	3 11.5%
印刷	12 50.0%	14 58.3%	14 58.3%	4 16.7%	5 20.8%	2 8.3%	1 4.2%	6 25.0%
窯業	4 30.8%	6 46.2%	2 15.4%	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	1 7.7%	2 15.4%
化学	6 37.5%	4 25.0%	9 56.3%	3 18.8%	3 18.8%	3 18.8%	1 6.3%	3 18.8%
金属	8 30.8%	7 26.9%	15 57.7%	3 11.5%	4 15.4%	7 26.9%	2 7.7%	3 11.5%
機械	8 29.6%	7 25.9%	21 77.8%	4 14.8%	2 7.4%	2 7.4%	1 3.7%	7 25.9%
その他の製造	20 31.3%	23 35.9%	27 42.2%	4 6.3%	13 20.3%	21 32.8%	1 1.6%	7 10.9%
非製造業	84 36.1%	92 39.5%	114 48.9%	19 8.2%	35 15.0%	31 13.3%	8 3.4%	35 15.0%
卸売	18 32.7%	28 50.9%	21 38.2%	2 3.6%	12 21.8%	10 18.2%	1 1.8%	13 23.6%
小売	14 32.6%	20 46.5%	20 46.5%	4 9.3%	5 11.6%	6 14.0%	2 4.7%	8 18.6%
情報通信	8 40.0%	6 30.0%	13 65.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%
飲食・宿泊	9 27.3%	11 33.3%	23 69.7%	2 6.1%	8 24.2%	9 27.3%	2 6.1%	6 18.2%
サービス	19 42.2%	16 35.6%	18 40.0%	4 8.9%	3 6.7%	1 2.2%	2 4.4%	2 4.4%
建設	16 43.2%	11 29.7%	19 51.4%	5 13.5%	7 18.9%	5 13.5%	1 2.7%	5 13.5%
観光関連	17 30.4%	18 32.1%	31 55.4%	1 1.8%	15 26.8%	10 17.9%	2 3.6%	6 10.7%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	円安	その他	有効回答	無回答
全業種	45 10.0%	60 13.3%	147 32.5%	102 22.6%	19 4.2%	15 3.3%	452 100.0%	28
製造業	25 11.4%	32 14.6%	58 26.5%	41 18.7%	9 4.1%	4 1.8%	219 100.0%	10
西陣	3 13.0%	3 13.0%	2 8.7%	1 4.3%	2 8.7%	0 0.0%	23 100.0%	0
染色	0 0.0%	5 19.2%	4 15.4%	6 23.1%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%	0
印刷	3 12.5%	3 12.5%	6 25.0%	4 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	24 100.0%	1
窯業	0 0.0%	3 23.1%	5 38.5%	2 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%	2
化学	3 18.8%	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%	1
金属	4 15.4%	5 19.2%	12 46.2%	8 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	26 100.0%	0
機械	6 22.2%	5 18.5%	7 25.9%	4 14.8%	1 3.7%	2 7.4%	27 100.0%	3
その他の製造	6 9.4%	7 10.9%	18 28.1%	14 21.9%	4 6.3%	1 1.6%	64 100.0%	3
非製造業	20 8.6%	28 12.0%	89 38.2%	61 26.2%	10 4.3%	11 4.7%	233 100.0%	18
卸売	0 0.0%	7 12.7%	9 16.4%	11 20.0%	3 5.5%	4 7.3%	55 100.0%	6
小売	1 2.3%	7 16.3%	16 37.2%	12 27.9%	2 4.7%	2 4.7%	43 100.0%	3
情報通信	4 20.0%	4 20.0%	9 45.0%	2 10.0%	1 5.0%	2 10.0%	20 100.0%	0
飲食・宿泊	3 9.1%	2 6.1%	21 63.6%	17 51.5%	3 9.1%	1 3.0%	33 100.0%	2
サービス	4 8.9%	4 8.9%	16 35.6%	12 26.7%	1 2.2%	2 4.4%	45 100.0%	5
建設	8 21.6%	4 10.8%	18 48.6%	7 18.9%	0 0.0%	0 0.0%	37 100.0%	2
観光関連	5 8.9%	5 8.9%	29 51.8%	25 44.6%	3 5.4%	2 3.6%	56 100.0%	1



参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	8	( 1.7 )
明治	15	( 3.1 )
大正	8	( 1.7 )
昭和19年以前	31	( 6.5 )
20～39年	175	( 36.5 )
40～49年	87	( 18.1 )
昭和50年以降	78	( 16.3 )
平成	72	( 15.0 )
無回答	0	( 0.0 )
不明	6	( 1.3 )
合計	480	( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	474	( 98.8 )
個人	6	( 1.3 )
無回答	0	( 0.0 )
合計	480	( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	229	( 47.7 )	非製造業	251	( 52.3 )
西陣	23	( 4.8 )	卸売	61	( 12.7 )
染色	26	( 5.4 )	小売	46	( 9.6 )
印刷	25	( 5.2 )	情報通信	20	( 4.2 )
窯業	15	( 3.1 )	飲食・宿泊	35	( 7.3 )
化学	17	( 3.5 )	サービス	50	( 10.4 )
金属	26	( 5.4 )	建設	39	( 8.1 )
機械	30	( 6.3 )	不明	0	( 0.0 )
その他の製造	67	( 14.0 )	合計	480	( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	57	( 11.9 )
-----------------------	----	----------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
～100万円	1	( 0.2 )	3001～5000	74	( 15.6 )
101～200	0	( 0.0 )	5001～1億円	32	( 6.8 )
201～500	32	( 6.8 )	1億円超	4	( 0.8 )
501～1000	208	( 43.9 )	無回答	0	( 0.0 )
1001～3000	123	( 25.9 )	合計	474	( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0～4人	99	( 20.6 )	50～99人	46	( 9.6 )
5～9人	82	( 17.1 )	100人以上	23	( 4.8 )
10人～19人	98	( 20.4 )	無回答	9	( 1.9 )
20人～29人	53	( 11.0 )	合計	480	( 100.0 )
30～49人	70	( 14.6 )			

# 第125回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 平成29年12月15日（金）】

貴社の概要を御記入ください。

（該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。）

会社名											
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話			—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成)						年	従業員数			人 (うち非正規)
※1 業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造										
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設										
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。										
主な製品、商品、サービス											
御記入者	部課：	役職：			氏名：						

※1 業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

※2 非正規・・・パート、アルバイト、契約社員、嘱託社員など

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	平成29年10月～12月の実績 (前年の同期と比較して)			平成30年1月～3月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益（税引前）		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない	する	しない		

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。（複数回答可）

- |                   |               |             |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出      | 5 自社ブランドの育成   | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化       | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。（複数回答可）

- |                 |           |                |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1 競争激化          | 2 売上不振    | 3 人材育成         |
| 4 値下要請          | 5 仕入値上要請  | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇          | 8 販売価格安   | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題        | 11 人手不足   | 12 人件費増加       |
| 13 為替動向(円安・円高等) | 14 その他( ) |                |

（裏面も御記入ください。）

(5) 平成29年の企業経営実績と来年(平成30年)の見通しについてお尋ねします。

A. 平成29年の貴社の業績は前年(平成28年)と比較していかがでしたか。  
下記から1つを選び、○印をお付けください。

1 非常に良かった	2 良かった	3 前年並み	4 悪かった	5 非常に悪かった
-----------	--------	--------	--------	-----------

B. 平成30年の貴社の業績見通しは今年(平成29年)と比較していかがですか。  
下記から1つを選び、○印をお付けください。

1 非常に良くなる	2 良くなる	3 今年並み	4 悪くなる	5 非常に悪くなる
-----------	--------	--------	--------	-----------

C. 平成29年の貴社の業績に影響を与えた要因及び来年(平成30年)の業績に影響を与えると予想される要因について、該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ3つ以内)

平成29年実績	プラス要因			マイナス要因			平成30年予測	プラス要因			マイナス要因		

1 営業努力	2 新商品・新技術の開発	3 新事業の展開	4 設備投資
5 雇用情勢	6 国際情勢	7 国内景気	8 地元景気
10 為替相場	11 金融情勢	12 消費動向	13 物価動向
15 地価動向	16 税制改革	17 公共投資	18 輸出入動向
20 規制緩和	21 親企業のリストア・海外進出	22 環境問題	19 株価動向
24 その他 ( )			23 中国経済の減速

D. Cで「平成30年予測」で選択した項目のうち、最も影響の大きい要因について、具体的な内容をご記入その理由を御記入ください。

最も影響が大きいもの ( )  
内容:

E. 平成29年及び平成30年の賃金水準について、下記からそれぞれ1つを選び○印をお付けください。「1」を選ばれた方はその内容をア～エから選択し  に記入してください。

平成29年の賃金水準	1 上げた	⇒ <input type="text"/>	2 上げていない	3 下げた
平成30年の賃金水準	1 上げる予定	⇒ <input type="text"/>	2 上げない予定	3 未定

ア. ベースアップ, イ. ベースアップ+賞与・一時金の増額  
ウ. 賞与・一時金の増額, エ. その他の賃上げ(定期昇給等)実施

F. 貴社では、今後どのような分野・部門の拡充や縮小をお考えですか。  
下記から該当するものの番号を御記入ください。(それぞれ2つ以内)

拡充・強化する部門			削除・縮小する部門		
-----------	--	--	-----------	--	--

1 事務部門(庶務・人事など)	2 財務部門(経理・会計など)	3 営業部門
4 企画・開発部門(新規事業企画・新市場開拓など)		5 宣伝・広報部門
6 情報・通信部門	7 技術部門	8 製造部門
10 その他 ( )		9 特になし

G. 平成30年に向けて貴社の経営全般における独自の取組や工夫を御自由に御記入ください。

--

お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。  
当調査票は、同封の返信用封筒、もしくは業務委託先の(株)東京商工リサーチ京都支店(FAX:211-4788)にご返送願います。  
なお、内容についてのお問い合わせは、京都市産業観光局産業政策課(Tel:222-3325)まで、お願いたします。